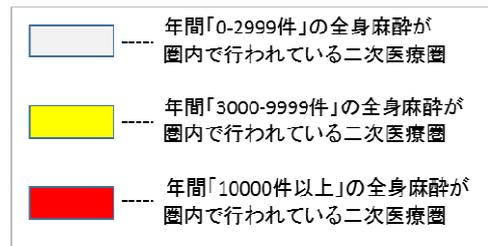
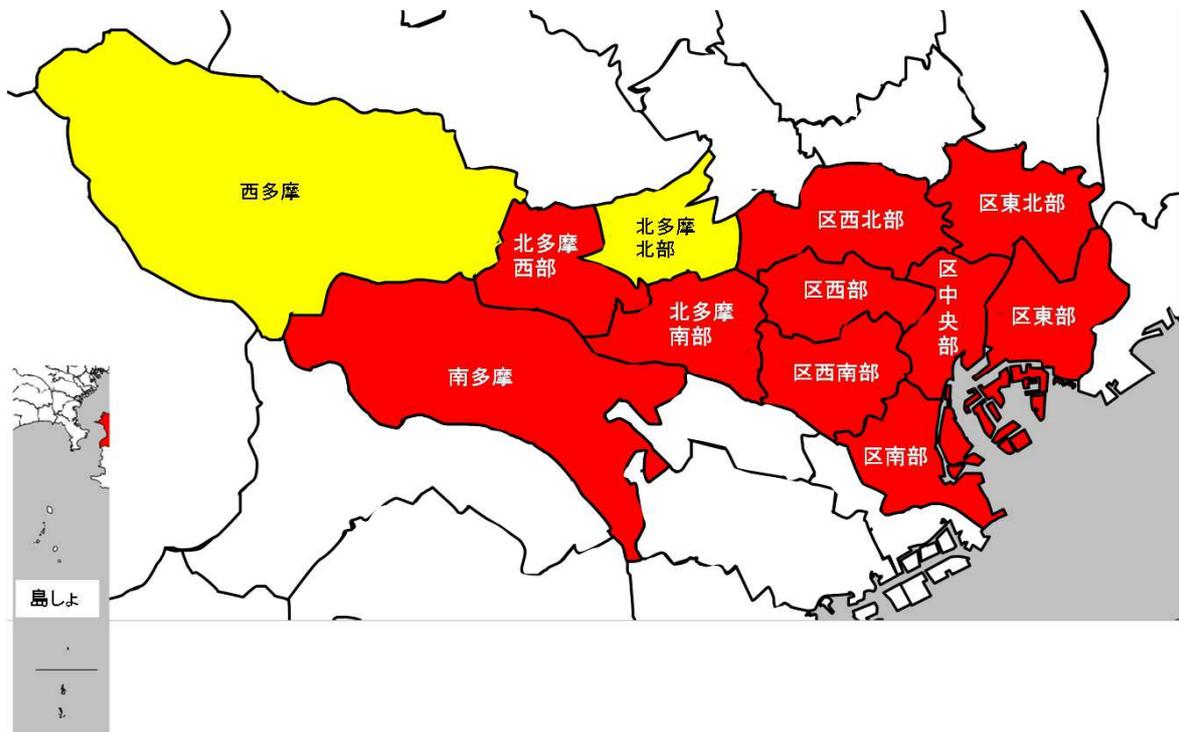


13. 東京都



目次

東京都	13	-	3
1. 区中央部医療圏	13	-	9
2. 区南部医療圏	13	-	15
3. 区西南部医療圏	13	-	21
4. 区西部医療圏	13	-	27
5. 区西北部医療圏	13	-	33
6. 区東北部医療圏	13	-	39
7. 区東部医療圏	13	-	45
8. 西多摩医療圏	13	-	51
9. 南多摩医療圏	13	-	57
10. 北多摩西部医療圏	13	-	63
11. 北多摩南部医療圏	13	-	69
12. 北多摩北部医療圏	13	-	75
13. 島しょ医療圏	13	-	81

東京都

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は1,741,666人（15%）増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は12,309人（42%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は307人であり、全国平均（240人）と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は24%増え、その伸び率は全国平均（31%）を下回る。

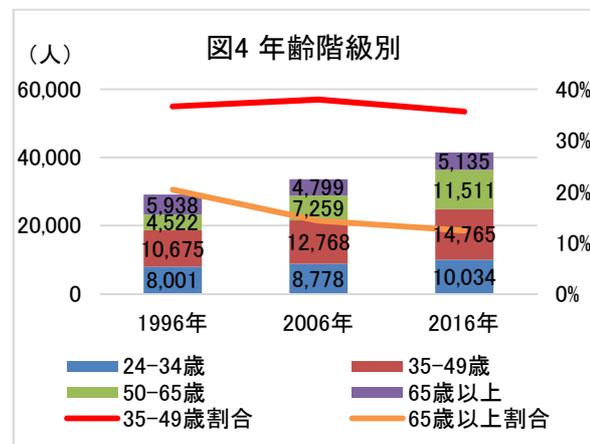
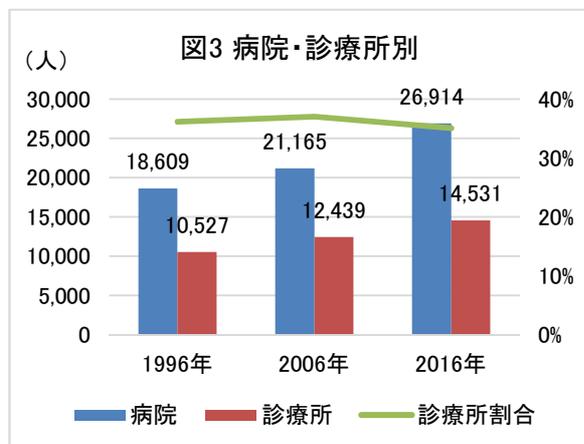
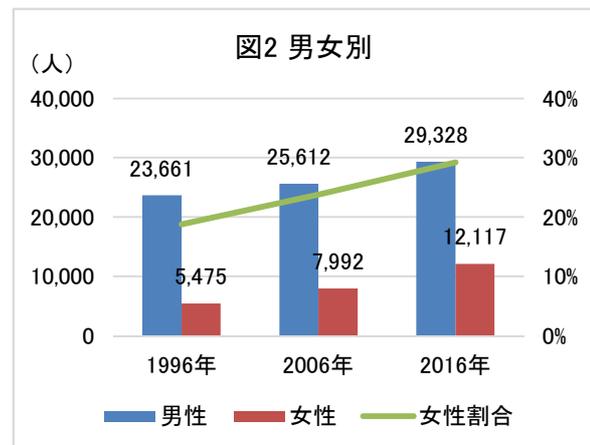
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて5,667人（24%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。女性医師は、同期間に6,642人（121%）増え、全国平均（111%）を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は29%と、全国平均（21%）を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて8,305人（45%）増え、全国平均（37%）を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に4,004人（38%）増え、全国平均（25%）を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は35%と、全国平均（34%）を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は4,090人（38%）増え、全国平均（11%）を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて803人（-14%）減り、全国平均（20%）を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年20%、2016年12%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

東京都

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	11,773,605	12,576,601	13,515,271	1,741,666	15%	802,996	7%	938,670	7%	
総医師数	30,719	35,695	44,136	13,417	44%	4,976	16%	8,441	24%	
人口10万対	260.9	283.8	326.6	65.6	25%	22.9	9%	42.7	15%	
医療施設勤務医師数	29,136	33,604	41,445	12,309	42%	4,468	15%	7,841	23%	
人口10万対	247.5	267.2	306.7	59.2	24%	19.7	8%	39.5	15%	
男性医師数	23,661	25,612	29,328	5,667	24%	1,951	8%	3,716	15%	
人口10万対	201.0	203.6	217.0	16.0	8%	2.7	1%	13.4	7%	
女性医師数	5,475	7,992	12,117	6,642	121%	2,517	46%	4,125	52%	
人口10万対	46.5	63.5	89.7	43.2	93%	17.0	37%	26.1	41%	
病院勤務医師数	18,609	21,165	26,914	8,305	45%	2,556	14%	5,749	27%	
人口10万対	158.1	168.3	199.1	41.1	26%	10.2	6%	30.8	18%	
診療所勤務医師数	10,527	12,439	14,531	4,004	38%	1,912	18%	2,092	17%	
人口10万対	89.4	98.9	107.5	18.1	20%	9.5	11%	8.6	9%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.3	47.0	47.4	0.1	0%	-0.3	-1%	0.4	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	8,001	8,778	10,034	2,033	25%	777	10%	1,256	14%
	35-49歳	10,675	12,768	14,765	4,090	38%	2,093	20%	1,997	16%
	50-64歳	4,522	7,259	11,511	6,989	155%	2,737	61%	4,252	59%
	65歳以上	5,938	4,799	5,135	-803	-14%	-1,139	-19%	336	7%
	75歳以上(再掲)	1,507	2,689	1,944	437	29%	1,182	78%	-745	-28%
男性	24-34歳	5,794	5,589	6,136	342	6%	-205	-4%	547	10%
	35-49歳	9,020	9,901	9,735	715	8%	881	10%	-166	-2%
	50-64歳	3,864	6,095	9,157	5,293	137%	2,231	58%	3,062	50%
	65歳以上	4,983	4,027	4,300	-683	-14%	-956	-19%	273	7%
	75歳以上(再掲)	1,223	2,225	1,635	412	34%	1,002	82%	-590	-27%
女性	24-34歳	2,207	3,189	3,898	1,691	77%	982	44%	709	22%
	35-49歳	1,655	2,867	5,030	3,375	204%	1,212	73%	2,163	75%
	50-64歳	658	1,164	2,354	1,696	258%	506	77%	1,190	102%
	65歳以上	955	772	835	-120	-13%	-183	-19%	63	8%
	75歳以上(再掲)	284	464	309	25	9%	180	63%	-155	-33%
病院	24-34歳	7,645	8,341	9,696	2,051	27%	696	9%	1,355	16%
	35-49歳	7,782	8,644	10,677	2,895	37%	862	11%	2,033	24%
	50-64歳	2,229	3,365	5,360	3,131	140%	1,136	51%	1,995	59%
	65歳以上	953	815	1,181	228	24%	-138	-14%	366	45%
	75歳以上(再掲)	184	311	331	147	80%	127	69%	20	6%
診療所	24-34歳	356	437	338	-18	-5%	81	23%	-99	-23%
	35-49歳	2,893	4,124	4,088	1,195	41%	1,231	43%	-36	-1%
	50-64歳	2,293	3,894	6,151	3,858	168%	1,601	70%	2,257	58%
	65歳以上	4,985	3,984	3,954	-1,031	-21%	-1,001	-20%	-30	-1%
	75歳以上(再掲)	1,323	2,378	1,613	290	22%	1,055	80%	-765	-32%
	85歳以上(再掲)	199	301	538	339	170%	102	51%	237	79%

東京都

＜医師数の推移＞

東京都において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、麻酔科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	29,136	247.5	58	33,604	267.2	58	41,445	306.7	57	12,309	42%	59.2	24%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	11,971	101.7	58	12,609	100.3	58	15,063	111.5	57	3,092	26%	9.8	10%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	1,695	14.4	58	1,883	15.0	58	2,338	17.3	57	643	38%	2.9	20%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	1,219	10.4	56	1,466	11.7	54	2,057	15.2	55	838	69%	4.9	47%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	2,763	23.5	53	2,403	19.1	51	2,750	20.3	52	-13	0%	-3.1	-13%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	83	0.7	54	101	0.8	55	114	0.8	53	31	37%	0.1	20%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	283	2.4	55	357	2.8	55	426	3.2	54	143	51%	0.7	31%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	584	5.0	52	676	5.4	52	878	6.5	53	294	50%	1.5	31%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	1,629	13.8	52	1,921	15.3	51	2,339	17.3	51	710	44%	3.5	25%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	260	2.2	60	342	2.7	59	470	3.5	59	210	81%	1.3	57%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	1,055	9.0	60	1,262	10.0	62	1,586	11.7	63	531	50%	2.8	31%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	1,742	14.8	63	1,806	14.4	61	1,980	14.7	60	238	14%	-0.1	-1%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	1,293	11.0	61	1,227	9.8	59	1,326	9.8	58	33	3%	-1.2	-11%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	522	4.4	51	614	4.9	50	760	5.6	50	238	46%	1.2	27%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	1,627	13.8	59	1,588	12.6	59	2,006	14.8	60	379	23%	1.0	7%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	115	1.0	53	198	1.6	51	337	2.5	53	222	193%	1.5	155%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	557	4.7	55	603	4.8	53	934	6.9	55	377	68%	2.2	46%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	678	5.8	55	815	6.5	55	1,283	9.5	55	605	89%	3.7	65%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				277	2.2	56	488	3.6	55	211	76%	1.4	64%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				2,146	17.1	57	2,514	18.6	56	2,514	17%	1.5	9%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	1,060	9.0	60	1,310	10.4	60	1,796	13.3	60	736	69%	4.3	48%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

東京都

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は852,580人(-6%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は15,012人(36%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は446人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は45%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

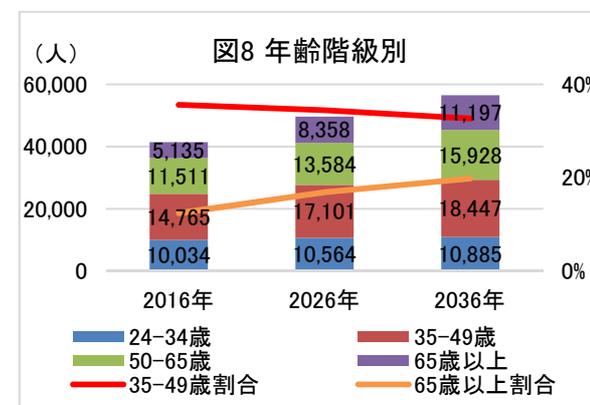
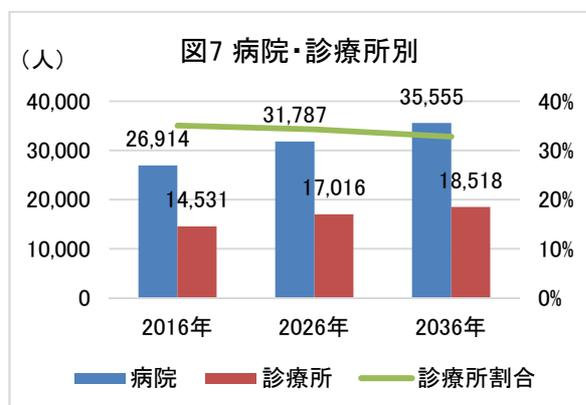
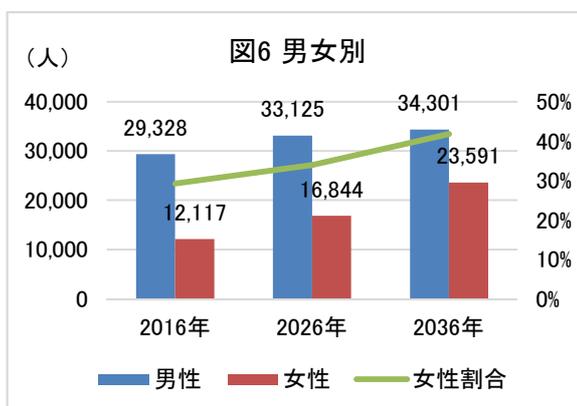
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて4,973人(17%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に11,474人(95%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は42%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて8,641人(32%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に3,987人(27%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は33%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は3,682人(25%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて6,062人(118%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年12%、2036年20%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



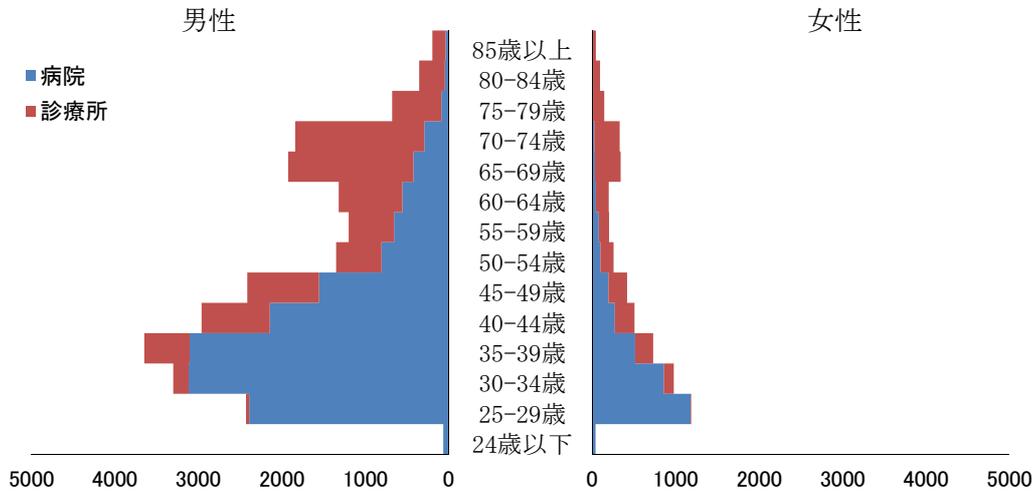
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東京都

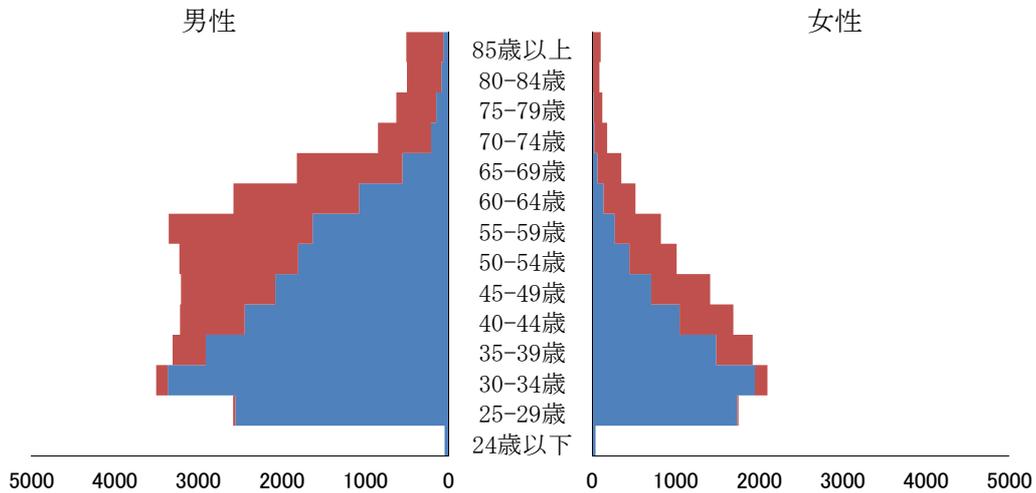
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

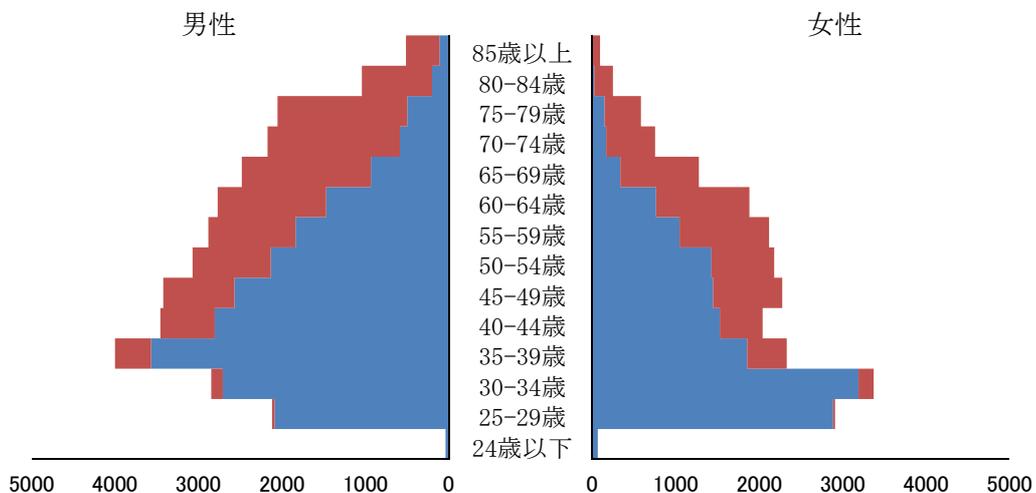
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

東京都

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	13,515,271	13,178,672	12,662,691	-852,580	-6%	-336,599	-2%	-515,981	-4%	
医療施設勤務医師数	41,445	49,607	56,457	15,012	36%	8,162	20%	6,850	14%	
人口10万対	306.7	376.4	445.9	139.2	45%	69.8	23%	69.4	18%	
男性医師数	29,328	33,125	34,301	4,973	17%	3,797	13%	1,176	4%	
人口10万対	217.0	251.4	270.9	53.9	25%	34.4	16%	19.5	8%	
女性医師数	12,117	16,844	23,591	11,474	95%	4,727	39%	6,747	40%	
人口10万対	89.7	127.8	186.3	96.6	108%	38.2	43%	58.5	46%	
病院勤務医師数	26,914	31,787	35,555	8,641	32%	4,873	18%	3,768	12%	
人口10万対	199.1	241.2	280.8	81.6	41%	42.1	21%	39.6	16%	
診療所勤務医師数	14,531	17,016	18,518	3,987	27%	2,485	17%	1,502	9%	
人口10万対	107.5	129.1	146.2	38.7	36%	21.6	20%	17.1	13%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	10,034	10,564	10,885	851	8%	530	5%	321	3%
	35-49歳	14,765	17,101	18,447	3,682	25%	2,336	16%	1,346	8%
	50-64歳	11,511	13,584	15,928	4,417	38%	2,073	18%	2,344	17%
	65歳以上	5,135	8,358	11,197	6,062	118%	3,223	63%	2,839	34%
	75歳以上(再掲)	1,944	2,582	4,394	2,450	126%	638	33%	1,812	70%
男性	24-34歳	6,136	6,457	4,983	-1,153	-19%	321	5%	-1,474	-23%
	35-49歳	9,735	10,520	11,325	1,590	16%	785	8%	805	8%
	50-64歳	9,157	9,332	9,614	457	5%	175	2%	282	3%
	65歳以上	4,300	6,816	8,379	4,079	95%	2,516	59%	1,563	23%
	75歳以上(再掲)	1,635	2,155	3,549	1,914	117%	520	32%	1,394	65%
女性	24-34歳	3,898	4,111	6,371	2,473	63%	213	5%	2,260	55%
	35-49歳	5,030	6,697	7,234	2,204	44%	1,667	33%	537	8%
	50-64歳	2,354	4,456	6,949	4,595	195%	2,102	89%	2,493	56%
	65歳以上	835	1,580	3,037	2,202	264%	745	89%	1,457	92%
	75歳以上(再掲)	309	449	910	601	194%	140	45%	461	103%
病院	24-34歳	9,696	10,216	10,523	827	9%	520	5%	307	3%
	35-49歳	10,677	12,719	13,747	3,070	29%	2,042	19%	1,028	8%
	50-64歳	5,360	6,795	8,374	3,014	56%	1,435	27%	1,579	23%
	65歳以上	1,181	2,057	2,911	1,730	146%	876	74%	854	42%
	75歳以上(再掲)	331	542	947	616	186%	211	64%	405	75%
診療所	24-34歳	338	347	364	26	8%	9	3%	17	5%
	35-49歳	4,088	3,665	3,768	-320	-8%	-423	-10%	103	3%
	50-64歳	6,151	6,631	6,177	26	0%	480	8%	-454	-7%
	65歳以上	3,954	6,373	8,209	4,255	108%	2,419	61%	1,836	29%
	75歳以上(再掲)	1,613	2,051	3,507	1,894	117%	438	27%	1,456	71%
	85歳以上(再掲)	538	368	470	-68	-13%	-170	-32%	102	28%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区中央部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は290,689人(51%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は2,962人(41%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は1,174人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は-6%減り、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

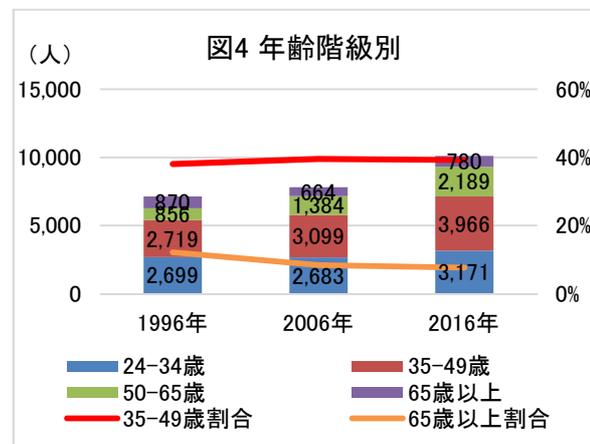
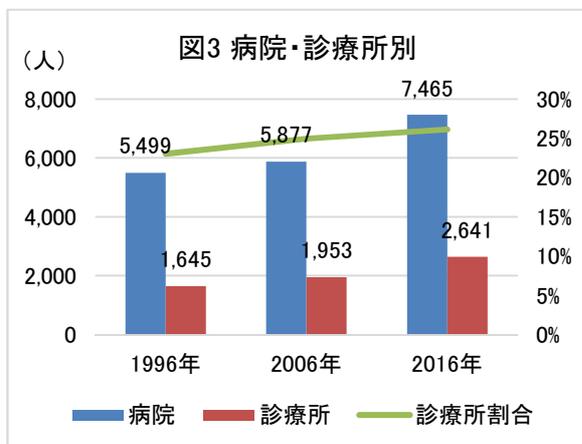
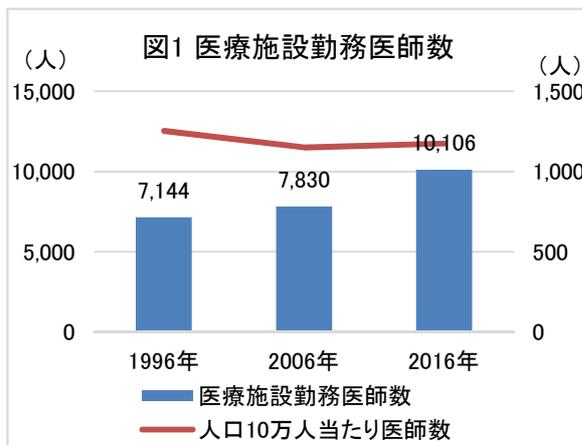
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて1,096人(19%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に1,866人(150%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は31%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて1,966人(36%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に996人(61%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は26%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は1,247人(46%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて90人(-10%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年12%、2016年8%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

区中央部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	569,980	680,856	860,669	290,689	51%	110,876	19%	179,813	26%	
総医師数	7,749	8,600	11,288	3,539	46%	851	11%	2,688	31%	
人口10万対	1,359.5	1,263.1	1,311.5	-48.0	-4%	-96.4	-7%	48.4	4%	
医療施設勤務医師数	7,144	7,830	10,106	2,962	41%	686	10%	2,276	29%	
人口10万対	1,253.4	1,150.0	1,174.2	-79.2	-6%	-103.4	-8%	24.2	2%	
男性医師数	5,904	5,964	7,000	1,096	19%	60	1%	1,036	17%	
人口10万対	1,035.8	876.0	813.3	-222.5	-21%	-159.9	-15%	-62.6	-7%	
女性医師数	1,240	1,866	3,106	1,866	150%	626	50%	1,240	66%	
人口10万対	217.6	274.1	360.9	143.3	66%	56.5	26%	86.8	32%	
病院勤務医師数	5,499	5,877	7,465	1,966	36%	378	7%	1,588	27%	
人口10万対	964.8	863.2	867.3	-97.4	-10%	-101.6	-11%	4.2	0%	
診療所勤務医師数	1,645	1,953	2,641	996	61%	308	19%	688	35%	
人口10万対	288.6	286.8	306.9	18.2	6%	-1.8	-1%	20.0	7%	
医療施設勤務医 平均年齢	42.7	43.3	43.9	1.1	3%	0.5	1%	0.6	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	2,699	2,683	3,171	472	17%	-16	-1%	488	18%
	35-49歳	2,719	3,099	3,966	1,247	46%	380	14%	867	28%
	50-64歳	856	1,384	2,189	1,333	156%	528	62%	805	58%
	65歳以上	870	664	780	-90	-10%	-206	-24%	116	17%
	75歳以上(再掲)	228	336	268	40	18%	108	47%	-68	-20%
男性	24-34歳	2,042	1,787	1,970	-72	-4%	-255	-12%	183	10%
	35-49歳	2,356	2,446	2,673	317	13%	90	4%	227	9%
	50-64歳	752	1,166	1,703	951	126%	414	55%	537	46%
	65歳以上	754	565	654	-100	-13%	-189	-25%	89	16%
	75歳以上(再掲)	192	284	232	40	21%	92	48%	-52	-18%
女性	24-34歳	657	896	1,201	544	83%	239	36%	305	34%
	35-49歳	363	653	1,293	930	256%	290	80%	640	98%
	50-64歳	104	218	486	382	367%	114	110%	268	123%
	65歳以上	116	99	126	10	9%	-17	-15%	27	27%
	75歳以上(再掲)	36	52	36	0	0%	16	44%	-16	-31%
病院	24-34歳	2,637	2,575	3,095	458	17%	-62	-2%	520	20%
	35-49歳	2,251	2,414	3,071	820	36%	163	7%	657	27%
	50-64歳	497	792	1,157	660	133%	295	59%	365	46%
	65歳以上	114	96	142	28	25%	-18	-16%	46	48%
	75歳以上(再掲)	21	23	24	3	14%	2	10%	1	4%
診療所	24-34歳	62	108	76	14	23%	46	74%	-32	-30%
	35-49歳	468	685	895	427	91%	217	46%	210	31%
	50-64歳	359	592	1,032	673	187%	233	65%	440	74%
	65歳以上	756	568	638	-118	-16%	-188	-25%	70	12%
	75歳以上(再掲)	207	313	244	37	18%	106	51%	-69	-22%
	85歳以上(再掲)	26	39	69	43	165%	13	50%	30	77%

区中央部医療圏

＜医師数の推移＞

区中央部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、形成外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	7,144	1,253.4	182	7,830	1,150.0	167	10,106	1,174.2	154	2,962	41%	-79.2	-6%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	3,074	539.3	188	2,911	427.6	172	3,691	428.9	158	617	20%	-110.5	-20%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	264	46.3	129	250	36.7	107	355	41.2	101	91	34%	-5.1	-11%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	180	31.6	109	215	31.6	98	352	40.9	102	172	96%	9.3	30%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	748	131.2	171	606	89.0	152	744	86.4	142	-4	-1%	-44.8	-34%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	32	5.6	131	35	5.1	130	40	4.6	110	8	25%	-1.0	-17%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	84	14.7	139	102	15.0	125	124	14.4	117	40	48%	-0.3	-2%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	139	24.4	129	144	21.1	120	200	23.2	117	61	44%	-1.1	-5%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	326	57.2	140	332	48.8	120	423	49.1	112	97	30%	-8.0	-14%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	87	15.3	173	123	18.1	169	162	18.8	158	75	86%	3.6	23%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	270	47.4	171	278	40.8	157	389	45.2	155	119	44%	-2.2	-5%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	394	69.1	178	379	55.7	161	417	48.5	143	23	6%	-20.7	-30%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	266	46.7	162	266	39.1	151	277	32.2	130	11	4%	-14.5	-31%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	138	24.2	138	162	23.8	134	182	21.1	111	44	32%	-3.1	-13%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	359	63.0	173	353	51.8	159	514	59.7	157	155	43%	-3.3	-5%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	13	2.3	71	22	3.2	65	39	4.5	67	26	200%	2.3	99%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	202	35.4	155	218	32.0	144	320	37.2	137	118	58%	1.7	5%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	233	40.9	162	261	38.3	150	401	46.6	138	168	72%	5.7	14%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				76	11.2	123	112	13.0	99	36	47%	1.9	17%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				596	87.5	139	785	91.2	134	785	32%	3.7	4%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	335	58.8	171	501	73.6	185	579	67.3	155	244	73%	8.5	14%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

区中央部医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は84,770人(-10%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は3,909人(39%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は1,806人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は54%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

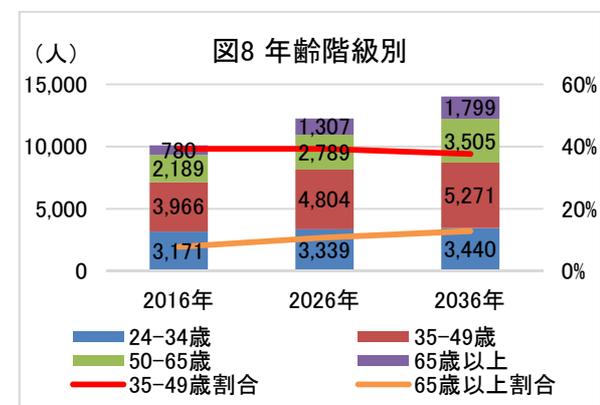
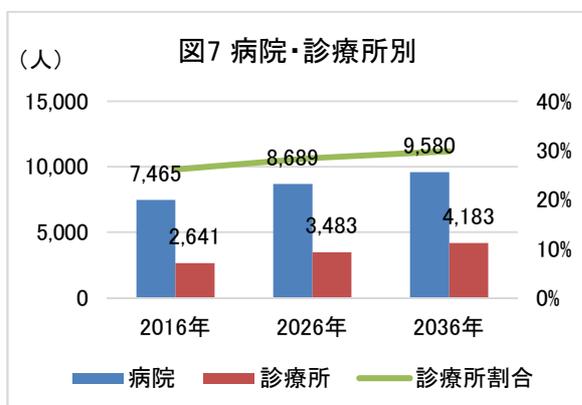
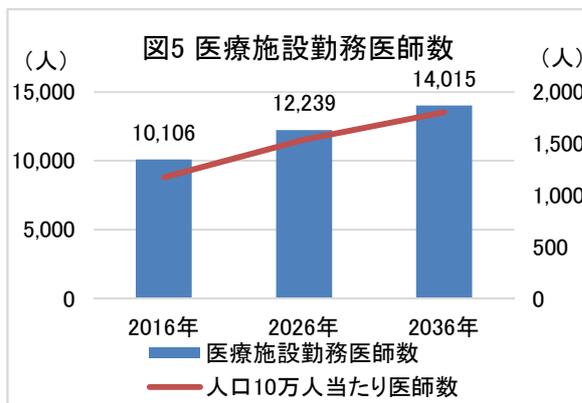
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて1,161人(17%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に3,301人(106%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は46%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて2,115人(28%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に1,542人(58%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は30%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は1,305人(33%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて1,019人(131%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年8%、2036年13%と増加傾向にあり、地域の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



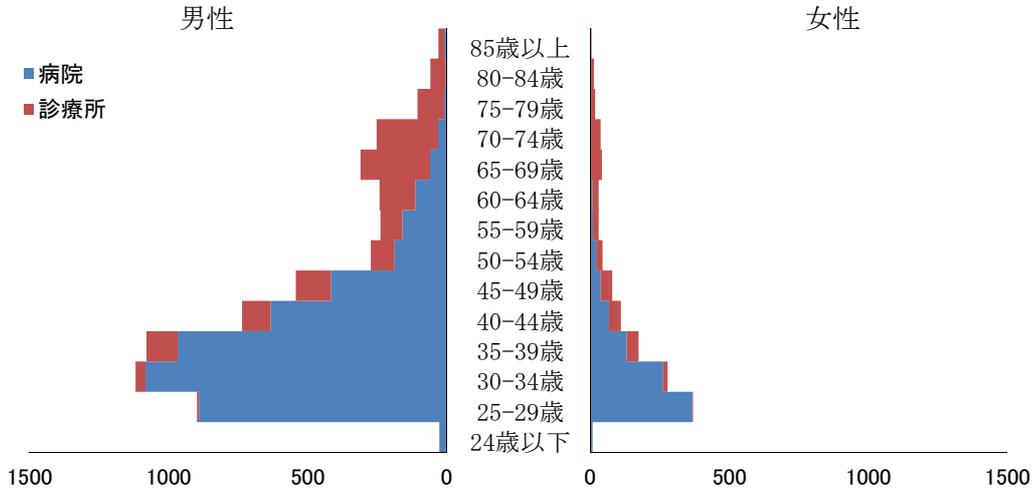
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区中央部医療圏

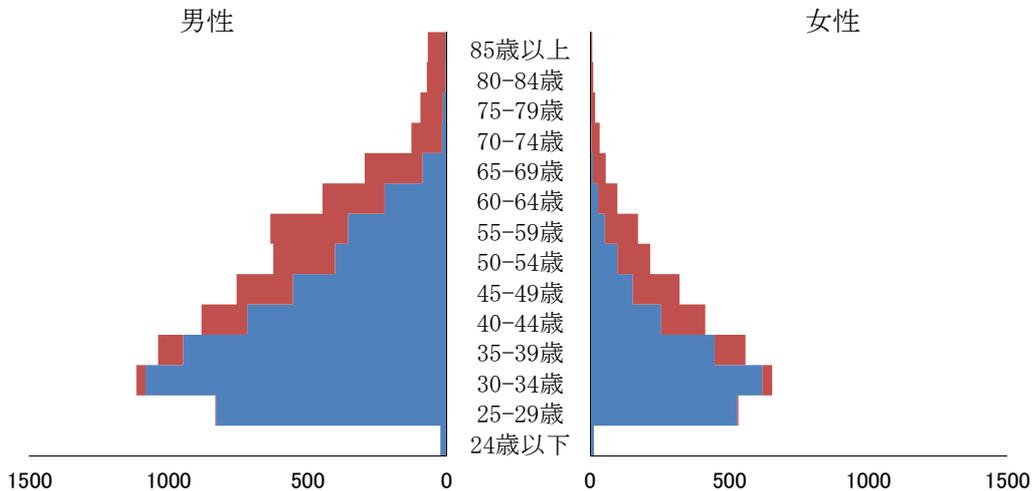
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

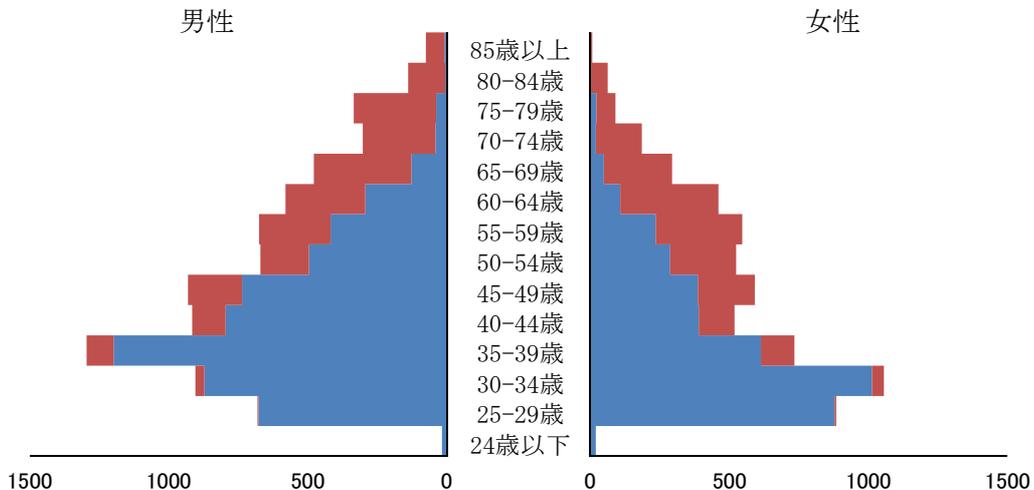
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区中央部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	860,669	795,712	775,899	-84,770	-10%	-64,957	-8%	-19,813	-2%	
医療施設勤務医師数	10,106	12,239	14,015	3,909	39%	2,133	21%	1,776	15%	
人口10万対	1,174.2	1,538.1	1,806.3	632.1	54%	363.9	31%	268.2	17%	
男性医師数	7,000	7,944	8,161	1,161	17%	944	13%	217	3%	
人口10万対	813.3	998.4	1,051.8	238.5	29%	185.0	23%	53.5	5%	
女性医師数	3,106	4,444	6,407	3,301	106%	1,338	43%	1,963	44%	
人口10万対	360.9	558.5	825.8	464.9	129%	197.6	55%	267.3	48%	
病院勤務医師数	7,465	8,689	9,580	2,115	28%	1,224	16%	891	10%	
人口10万対	867.3	1,092.0	1,234.7	367.3	42%	224.6	26%	142.7	13%	
診療所勤務医師数	2,641	3,483	4,183	1,542	58%	842	32%	700	20%	
人口10万対	306.9	437.7	539.1	232.3	76%	130.9	43%	101.4	23%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	3,171	3,339	3,440	269	8%	168	5%	101	3%
	35-49歳	3,966	4,804	5,271	1,305	33%	838	21%	467	10%
	50-64歳	2,189	2,789	3,505	1,316	60%	600	27%	716	26%
	65歳以上	780	1,307	1,799	1,019	131%	527	68%	492	38%
	75歳以上(再掲)	268	373	648	380	142%	105	39%	275	74%
男性	24-34歳	1,970	2,073	1,599	-371	-19%	103	5%	-474	-23%
	35-49歳	2,673	2,980	3,235	562	21%	307	11%	255	9%
	50-64歳	1,703	1,858	2,056	353	21%	155	9%	198	11%
	65歳以上	654	1,033	1,271	617	94%	379	58%	238	23%
	75歳以上(再掲)	232	315	510	278	120%	83	36%	195	62%
女性	24-34歳	1,201	1,266	1,963	762	63%	65	5%	697	55%
	35-49歳	1,293	1,856	2,078	785	61%	563	44%	222	12%
	50-64歳	486	1,034	1,744	1,258	259%	548	113%	710	69%
	65歳以上	126	288	622	496	394%	162	129%	334	116%
	75歳以上(再掲)	36	61	148	112	311%	25	69%	87	143%
病院	24-34歳	3,095	3,260	3,358	263	8%	165	5%	98	3%
	35-49歳	3,071	3,774	4,137	1,066	35%	703	23%	363	10%
	50-64歳	1,157	1,425	1,798	641	55%	268	23%	373	26%
	65歳以上	142	230	287	145	102%	88	62%	57	25%
	75歳以上(再掲)	24	41	64	40	167%	17	71%	23	56%
診療所	24-34歳	76	79	82	6	8%	3	4%	3	4%
	35-49歳	895	845	870	-25	-3%	-50	-6%	25	3%
	50-64歳	1,032	1,430	1,556	524	51%	398	39%	126	9%
	65歳以上	638	1,129	1,675	1,037	163%	491	77%	546	48%
	75歳以上(再掲)	244	333	634	390	160%	89	36%	301	90%
	85歳以上(再掲)	69	54	73	4	6%	-15	-22%	19	35%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区南部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は142,284人(15%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は710人(29%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は284人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は13%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

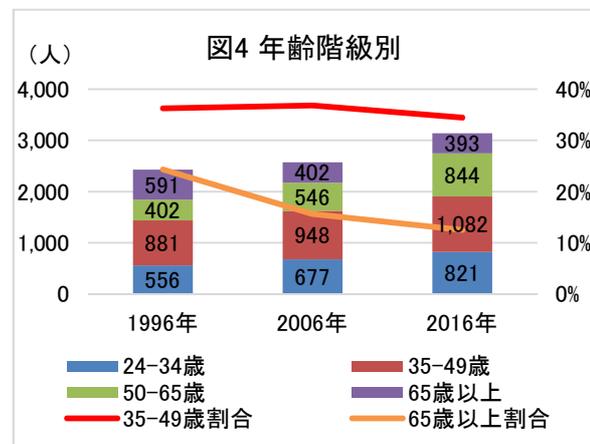
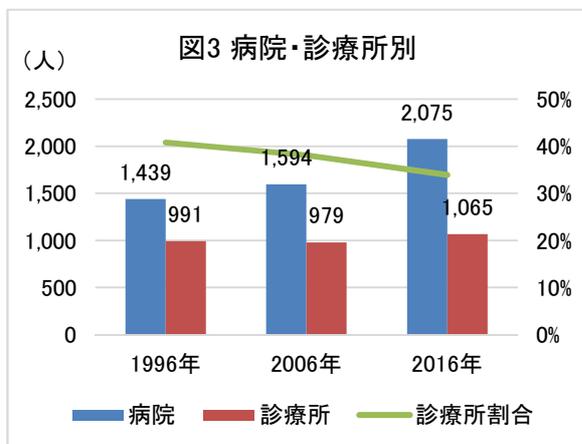
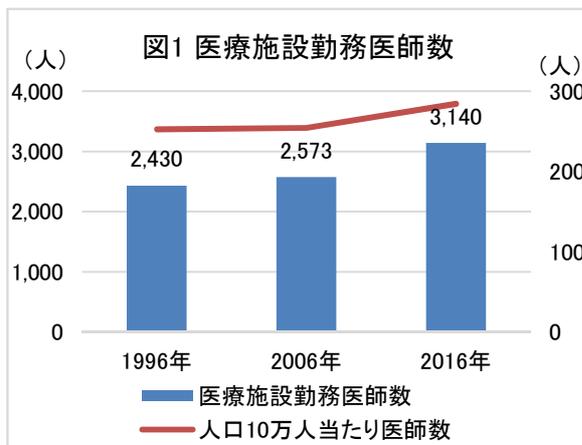
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて251人(12%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に459人(113%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は28%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて636人(44%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に74人(7%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は34%と、全国平均(34%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は201人(23%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて198人(-34%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年24%、2016年13%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

区南部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	961,653	1,012,031	1,103,937	142,284	15%	50,378	5%	91,906	9%	
総医師数	2,522	2,702	3,339	817	32%	180	7%	637	24%	
人口10万対	262.3	267.0	302.5	40.2	15%	4.7	2%	35.5	13%	
医療施設勤務医師数	2,430	2,573	3,140	710	29%	143	6%	567	22%	
人口10万対	252.7	254.2	284.4	31.7	13%	1.6	1%	30.2	12%	
男性医師数	2,025	1,998	2,276	251	12%	-27	-1%	278	14%	
人口10万対	210.6	197.4	206.2	-4.4	-2%	-13.2	-6%	8.7	4%	
女性医師数	405	575	864	459	113%	170	42%	289	50%	
人口10万対	42.1	56.8	78.3	36.2	86%	14.7	35%	21.4	38%	
病院勤務医師数	1,439	1,594	2,075	636	44%	155	11%	481	30%	
人口10万対	149.6	157.5	188.0	38.3	26%	7.9	5%	30.5	19%	
診療所勤務医師数	991	979	1,065	74	7%	-12	-1%	86	9%	
人口10万対	103.1	96.7	96.5	-6.6	-6%	-6.3	-6%	-0.3	0%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.3	47.5	47.2	-2.1	-4%	-1.8	-4%	-0.3	-1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	556	677	821	265	48%	121	22%	144	21%
	35-49歳	881	948	1,082	201	23%	67	8%	134	14%
	50-64歳	402	546	844	442	110%	144	36%	298	55%
	65歳以上	591	402	393	-198	-34%	-189	-32%	-9	-2%
	75歳以上(再掲)	166	254	161	-5	-3%	88	53%	-93	-37%
男性	24-34歳	428	460	508	80	19%	32	7%	48	10%
	35-49歳	760	752	760	0	0%	-8	-1%	8	1%
	50-64歳	349	460	680	331	95%	111	32%	220	48%
	65歳以上	488	326	328	-160	-33%	-162	-33%	2	1%
	75歳以上(再掲)	132	205	131	-1	-1%	73	55%	-74	-36%
女性	24-34歳	128	217	313	185	145%	89	70%	96	44%
	35-49歳	121	196	322	201	166%	75	62%	126	64%
	50-64歳	53	86	164	111	209%	33	62%	78	91%
	65歳以上	103	76	65	-38	-37%	-27	-26%	-11	-14%
	75歳以上(再掲)	34	49	30	-4	-12%	15	44%	-19	-39%
病院	24-34歳	522	660	807	285	55%	138	26%	147	22%
	35-49歳	646	653	796	150	23%	7	1%	143	22%
	50-64歳	201	242	400	199	99%	41	20%	158	65%
	65歳以上	70	39	72	2	3%	-31	-44%	33	85%
	75歳以上(再掲)	18	18	17	-1	-6%	0	0%	-1	-6%
診療所	24-34歳	34	17	14	-20	-59%	-17	-50%	-3	-18%
	35-49歳	235	295	286	51	22%	60	26%	-9	-3%
	50-64歳	201	304	444	243	121%	103	51%	140	46%
	65歳以上	521	363	321	-200	-38%	-158	-30%	-42	-12%
	75歳以上(再掲)	148	236	144	-4	-3%	88	59%	-92	-39%
	85歳以上(再掲)	21	30	55	34	162%	9	43%	25	83%

区南部医療圏

<医師数の推移>

区南部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、脳神経外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、麻酔科であり、少ない診療科は、精神科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、小児外科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、心臓血管外科、形成外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	2,430	252.7	59	2,573	254.2	56	3,140	284.4	55	710	29%	31.7	13%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	967	100.6	58	951	94.0	55	1,191	107.9	56	224	23%	7.3	7%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	137	14.2	57	133	13.1	54	154	14.0	51	17	12%	-0.3	-2%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	60	6.2	46	62	6.1	42	81	7.3	41	21	35%	1.1	18%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	230	23.9	53	185	18.3	50	187	16.9	47	-43	-19%	-7.0	-29%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	10	1.0	59	8	0.8	55	9	0.8	53	-1	-10%	-0.2	-22%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	19	2.0	52	25	2.5	53	31	2.8	52	12	63%	0.8	42%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	66	6.9	59	61	6.0	55	86	7.8	58	20	30%	0.9	14%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	162	16.8	58	152	15.0	51	210	19.0	54	48	30%	2.2	13%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	23	2.4	62	31	3.1	61	39	3.5	60	16	70%	1.1	48%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	96	10.0	63	98	9.7	61	140	12.7	65	44	46%	2.7	27%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	140	14.6	62	136	13.4	59	149	13.5	58	9	6%	-1.1	-7%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	135	14.0	70	120	11.9	65	121	11.0	62	-14	-10%	-3.1	-22%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	57	5.9	58	51	5.0	51	69	6.3	53	12	21%	0.3	5%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	139	14.5	61	114	11.3	55	133	12.0	54	-6	-4%	-2.4	-17%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	15	1.6	61	23	2.3	57	37	3.4	59	22	147%	1.8	115%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	42	4.4	53	41	4.1	51	67	6.1	52	25	60%	1.7	39%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	60	6.2	57	67	6.6	55	107	9.7	56	47	78%	3.5	55%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				17	1.7	53	17	1.5	45	0	0%	-0.1	-8%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				176	17.4	57	193	17.5	55	193	10%	0.1	1%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	72	7.5	57	122	12.1	64	119	10.8	56	47	65%	3.3	44%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

区南部医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は62,498人(-6%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1,151人(37%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は412人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は45%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

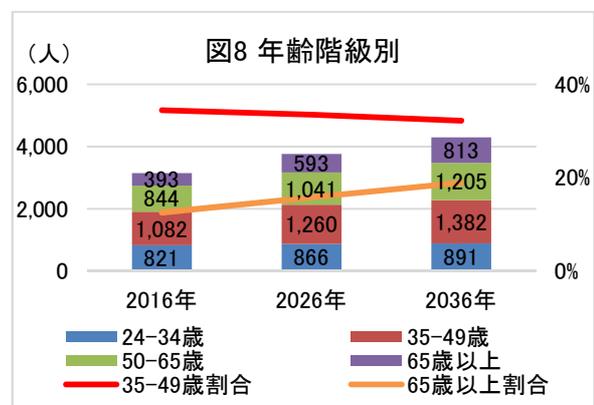
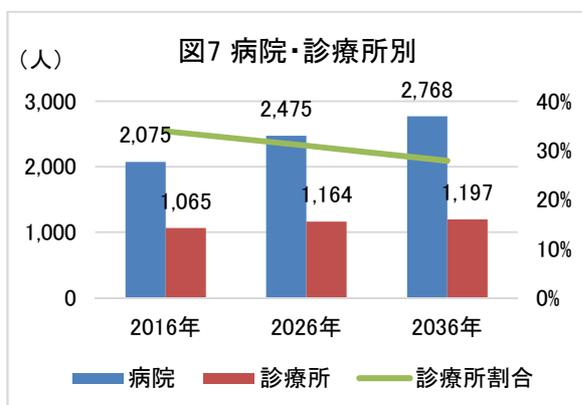
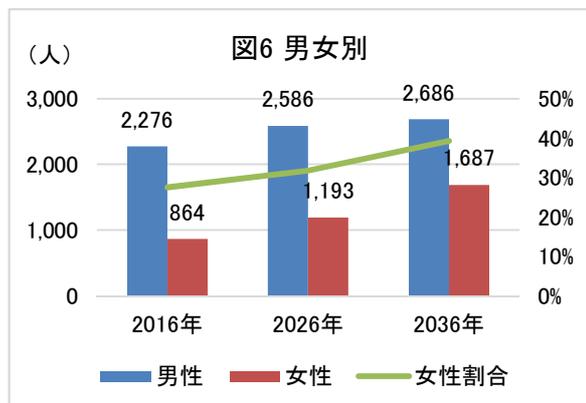
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて410人(18%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に823人(95%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は39%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて693人(33%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に132人(12%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は28%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は300人(28%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて420人(107%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年13%、2036年19%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



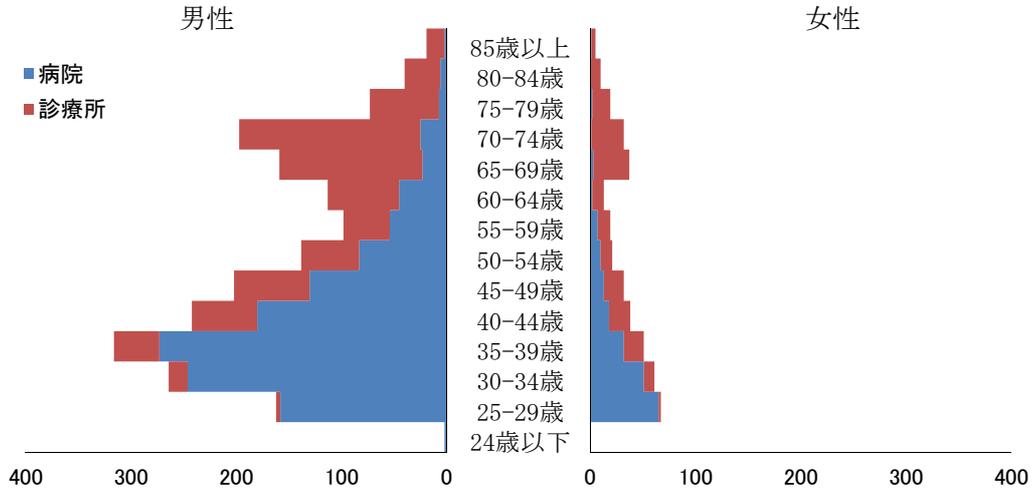
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区南部医療圏

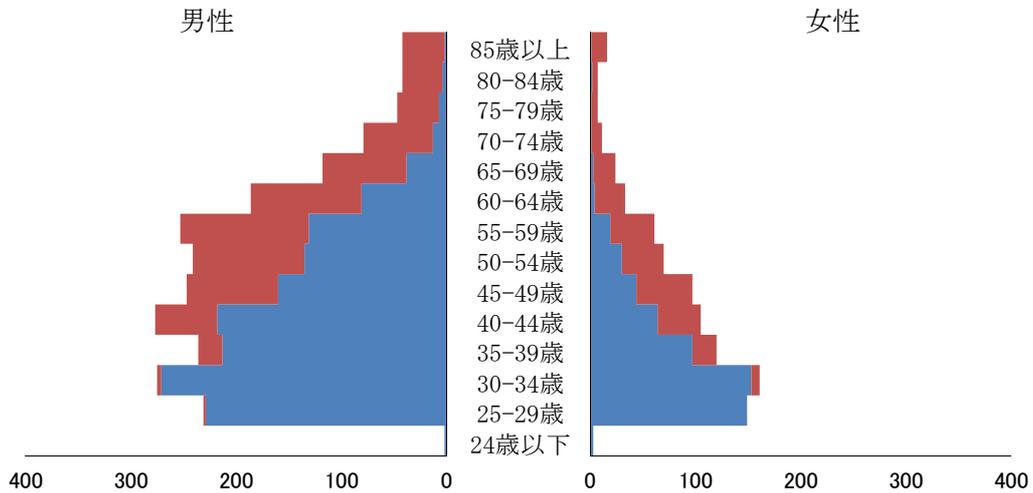
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

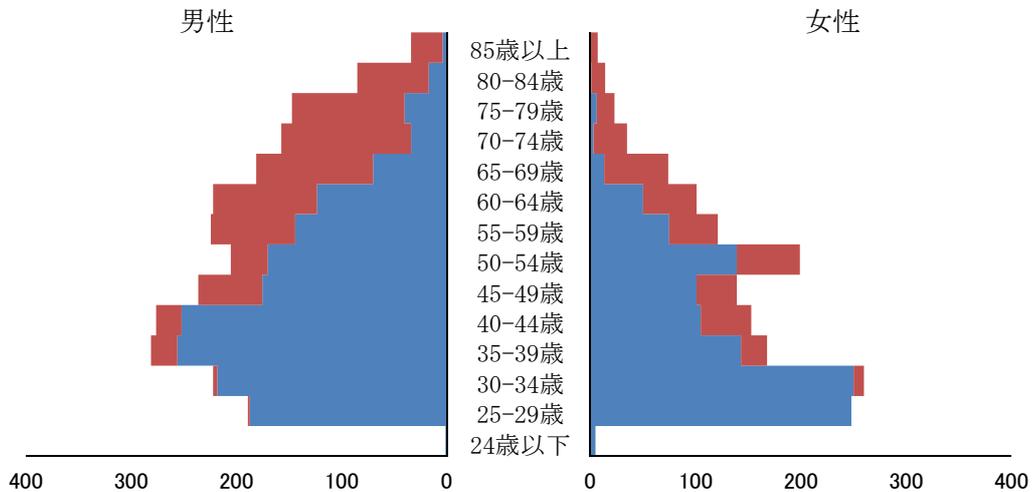
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区南部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,103,937	1,074,021	1,041,439	-62,498	-6%	-29,916	-3%	-32,582	-3%	
医療施設勤務医師数	3,140	3,760	4,291	1,151	37%	620	20%	531	14%	
人口10万対	284.4	350.1	412.0	127.6	45%	65.6	23%	61.9	18%	
男性医師数	2,276	2,586	2,686	410	18%	310	14%	100	4%	
人口10万対	206.2	240.8	257.9	51.7	25%	34.6	17%	17.1	7%	
女性医師数	864	1,193	1,687	823	95%	329	38%	494	41%	
人口10万対	78.3	111.1	162.0	83.7	107%	32.8	42%	50.9	46%	
病院勤務医師数	2,075	2,475	2,768	693	33%	400	19%	293	12%	
人口10万対	188.0	230.4	265.8	77.8	41%	42.5	23%	35.3	15%	
診療所勤務医師数	1,065	1,164	1,197	132	12%	99	9%	33	3%	
人口10万対	96.5	108.4	114.9	18.5	19%	11.9	12%	6.6	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	821	866	891	70	9%	45	5%	25	3%
	35-49歳	1,082	1,260	1,382	300	28%	178	16%	122	10%
	50-64歳	844	1,041	1,205	361	43%	197	23%	164	16%
	65歳以上	393	593	813	420	107%	200	51%	220	37%
	75歳以上(再掲)	161	204	323	162	101%	43	27%	119	58%
男性	24-34歳	508	536	412	-96	-19%	28	6%	-124	-23%
	35-49歳	760	802	859	99	13%	42	6%	57	7%
	50-64歳	680	749	769	89	13%	69	10%	20	3%
	65歳以上	328	499	646	318	97%	171	52%	147	29%
	75歳以上(再掲)	131	178	280	149	114%	47	36%	102	57%
女性	24-34歳	313	330	512	199	64%	17	5%	182	55%
	35-49歳	322	458	522	200	62%	136	42%	64	14%
	50-64歳	164	311	489	325	198%	147	90%	178	57%
	65歳以上	65	94	164	99	152%	29	45%	70	74%
	75歳以上(再掲)	30	27	42	12	40%	-3	-10%	15	56%
病院	24-34歳	807	852	876	69	9%	45	6%	24	3%
	35-49歳	796	957	1,043	247	31%	161	20%	86	9%
	50-64歳	400	533	654	254	64%	133	33%	121	23%
	65歳以上	72	133	195	123	171%	61	85%	62	47%
	75歳以上(再掲)	17	39	70	53	312%	22	129%	31	79%
診療所	24-34歳	14	14	15	1	7%	0	0%	1	7%
	35-49歳	286	216	221	-65	-23%	-70	-24%	5	2%
	50-64歳	444	483	384	-60	-14%	39	9%	-99	-20%
	65歳以上	321	451	577	256	80%	130	40%	126	28%
	75歳以上(再掲)	144	161	245	101	70%	17	12%	84	52%
	85歳以上(再掲)	55	34	38	-17	-31%	-21	-38%	4	12%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区西南部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は192,825人(16%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は1,351人(45%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は310人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は25%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

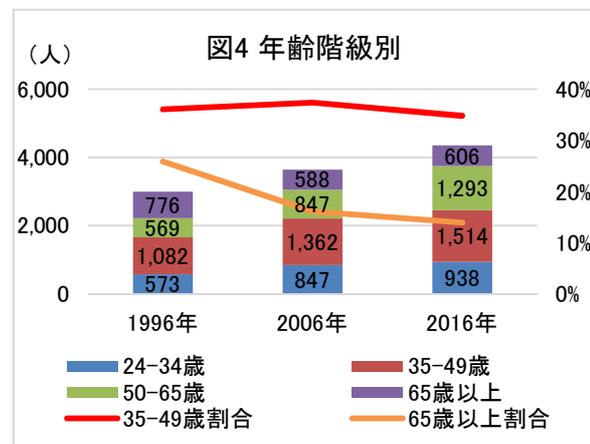
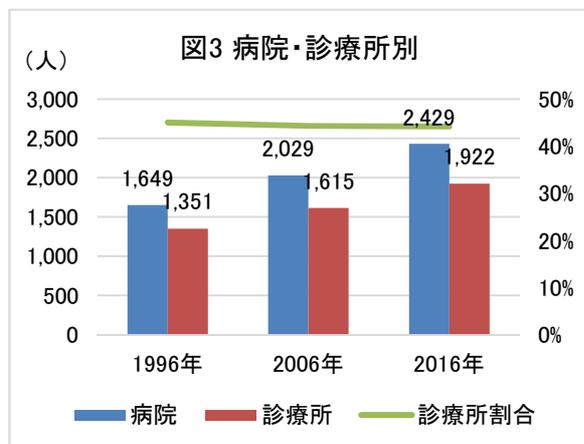
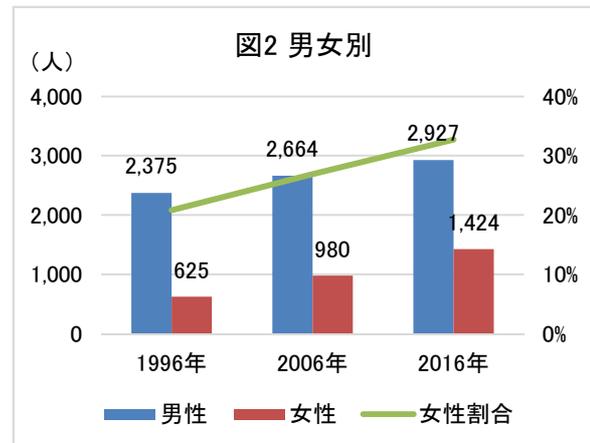
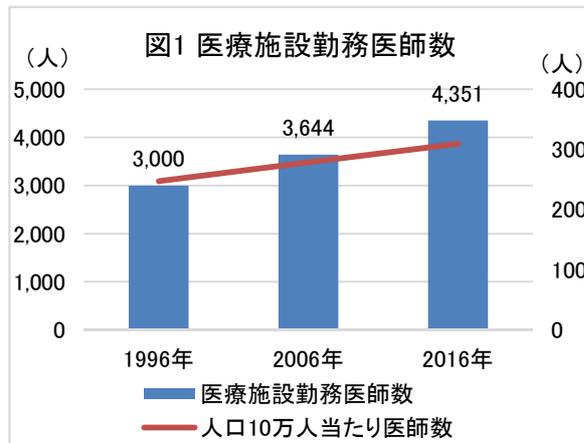
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて552人(23%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に799人(128%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は33%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて780人(47%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に571人(42%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は44%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は432人(40%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて170人(-22%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年26%、2016年14%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

区西南部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,212,676	1,308,563	1,405,501	192,825	16%	95,887	8%	96,938	7%	
総医師数	3,159	3,797	4,558	1,399	44%	638	20%	761	20%	
人口10万対	260.5	290.2	324.3	63.8	24%	29.7	11%	34.1	12%	
医療施設勤務医師数	3,000	3,644	4,351	1,351	45%	644	21%	707	19%	
人口10万対	247.4	278.5	309.6	62.2	25%	31.1	13%	31.1	11%	
男性医師数	2,375	2,664	2,927	552	23%	289	12%	263	10%	
人口10万対	195.8	203.6	208.3	12.4	6%	7.7	4%	4.7	2%	
女性医師数	625	980	1,424	799	128%	355	57%	444	45%	
人口10万対	51.5	74.9	101.3	49.8	97%	23.4	45%	26.4	35%	
病院勤務医師数	1,649	2,029	2,429	780	47%	380	23%	400	20%	
人口10万対	136.0	155.1	172.8	36.8	27%	19.1	14%	17.8	11%	
診療所勤務医師数	1,351	1,615	1,922	571	42%	264	20%	307	19%	
人口10万対	111.4	123.4	136.7	25.3	23%	12.0	11%	13.3	11%	
医療施設勤務医 平均年齢	50.8	48.3	48.5	-2.3	-4%	-2.5	-5%	0.2	0%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	573	847	938	365	64%	274	48%	91	11%
	35-49歳	1,082	1,362	1,514	432	40%	280	26%	152	11%
	50-64歳	569	847	1,293	724	127%	278	49%	446	53%
	65歳以上	776	588	606	-170	-22%	-188	-24%	18	3%
	75歳以上(再掲)	220	353	221	1	0%	133	60%	-132	-37%
男性	24-34歳	392	504	564	172	44%	112	29%	60	12%
	35-49歳	894	1,012	882	-12	-1%	118	13%	-130	-13%
	50-64歳	457	679	1,004	547	120%	222	49%	325	48%
	65歳以上	632	469	477	-155	-25%	-163	-26%	8	2%
	75歳以上(再掲)	176	285	175	-1	-1%	109	62%	-110	-39%
女性	24-34歳	181	343	374	193	107%	162	90%	31	9%
	35-49歳	188	350	632	444	236%	162	86%	282	81%
	50-64歳	112	168	289	177	158%	56	50%	121	72%
	65歳以上	144	119	129	-15	-10%	-25	-17%	10	8%
	75歳以上(再掲)	44	68	46	2	5%	24	55%	-22	-32%
病院	24-34歳	539	801	889	350	65%	262	49%	88	11%
	35-49歳	712	819	947	235	33%	107	15%	128	16%
	50-64歳	292	344	491	199	68%	52	18%	147	43%
	65歳以上	106	65	102	-4	-4%	-41	-39%	37	57%
	75歳以上(再掲)	18	22	26	8	44%	4	22%	4	18%
診療所	24-34歳	34	46	49	15	44%	12	35%	3	7%
	35-49歳	370	543	567	197	53%	173	47%	24	4%
	50-64歳	277	503	802	525	190%	226	82%	299	59%
	65歳以上	670	523	504	-166	-25%	-147	-22%	-19	-4%
	75歳以上(再掲)	202	331	195	-7	-3%	129	64%	-136	-41%
	85歳以上(再掲)	43	37	65	22	51%	-6	-14%	28	76%

区西南部医療圏

＜医師数の推移＞

区西南部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児科、精神科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、精神科、小児外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	3,000	247.4	58	3,644	278.5	59	4,351	309.6	58	1,351	45%	62.2	25%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	1,174	96.8	56	1,304	99.7	57	1,438	102.3	54	264	22%	5.5	6%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	204	16.8	63	240	18.3	65	344	24.5	71	140	69%	7.7	45%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	148	12.2	60	215	16.4	65	282	20.1	64	134	91%	7.9	64%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	269	22.2	52	238	18.2	50	245	17.4	48	-24	-9%	-4.8	-21%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	3	0.2	47	3	0.2	45	12	0.9	53	9	300%	0.6	245%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	22	1.8	51	25	1.9	49	28	2.0	47	6	27%	0.2	10%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	47	3.9	48	58	4.4	48	77	5.5	49	30	64%	1.6	41%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	171	14.1	52	199	15.2	51	260	18.5	53	89	52%	4.4	31%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	22	1.8	57	32	2.4	57	46	3.3	58	24	109%	1.5	80%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	122	10.1	63	178	13.6	73	212	15.1	72	90	74%	5.0	50%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	196	16.2	66	228	17.4	69	237	16.9	66	41	21%	0.7	4%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	142	11.7	63	124	9.5	58	143	10.2	59	1	1%	-1.5	-13%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	53	4.4	51	63	4.8	50	62	4.4	45	9	17%	0.0	1%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	188	15.5	63	199	15.2	65	247	17.6	66	59	31%	2.1	13%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	4	0.3	45	25	1.9	54	57	4.1	63	53	1325%	3.7	1129%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	40	3.3	50	59	4.5	52	75	5.3	50	35	88%	2.0	62%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	79	6.5	58	103	7.9	59	125	8.9	54	46	58%	2.4	37%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				11	0.8	46	33	2.3	49	22	200%	1.5	179%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				248	19.0	59	258	18.4	56	258	4%	-0.6	-3%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	116	9.6	61	92	7.0	54	170	12.1	58	54	47%	2.5	26%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

区西南部医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は89,768人(-6%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1,405人(32%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は437人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は41%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

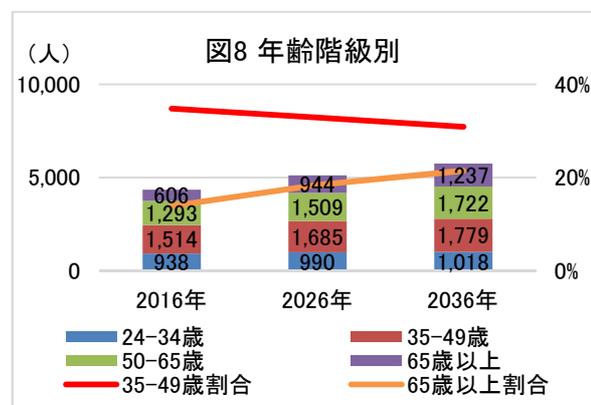
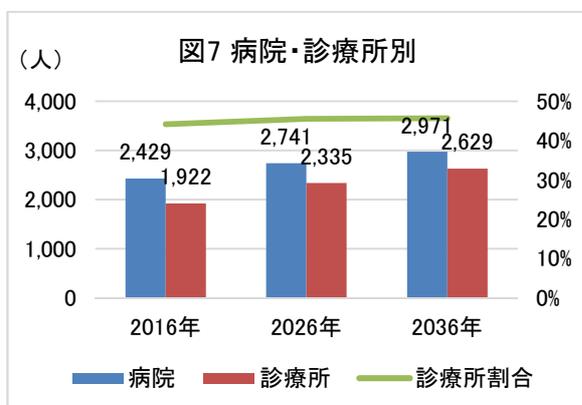
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて329人(11%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に1,185人(83%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は45%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて542人(22%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に707人(37%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は46%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は265人(18%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて631人(104%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年14%、2036年21%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



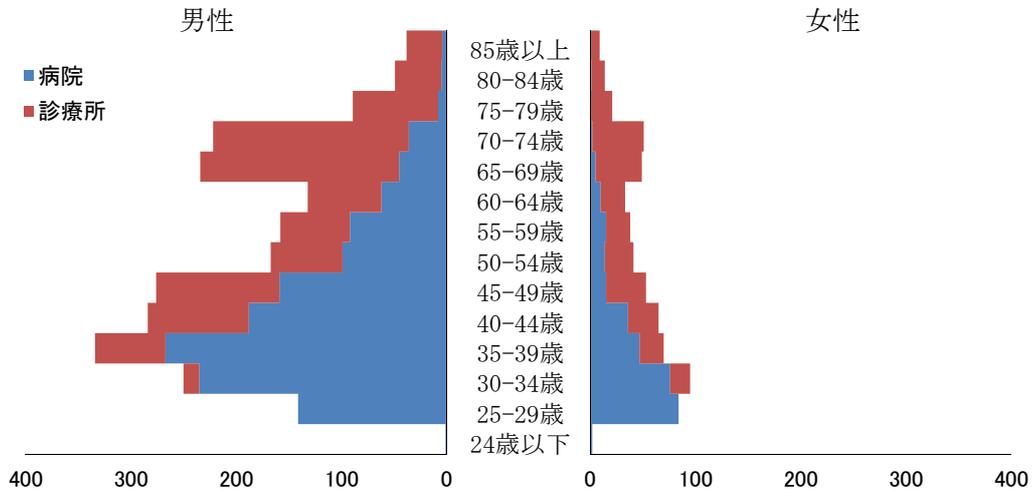
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区西南部医療圏

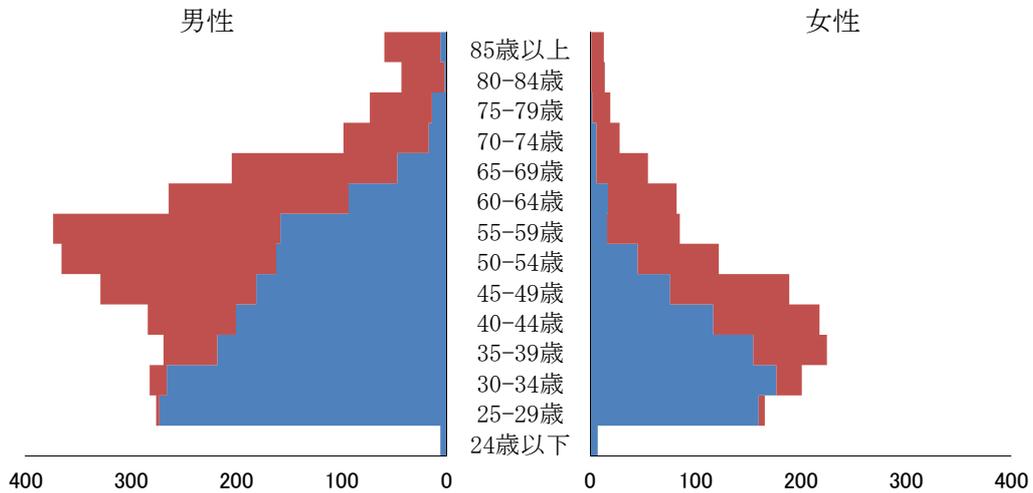
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

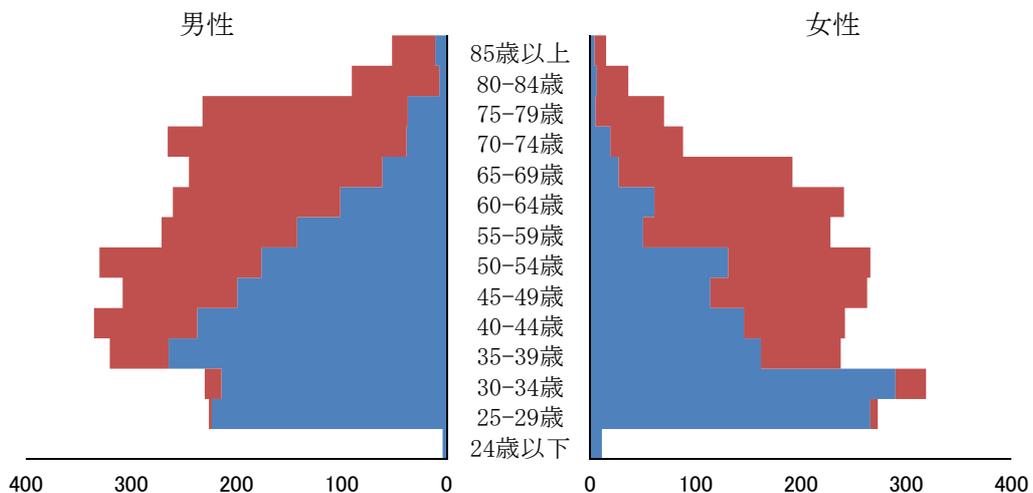
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区西南部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,405,501	1,361,068	1,315,733	-89,768	-6%	-44,433	-3%	-45,335	-3%	
医療施設勤務医師数	4,351	5,128	5,756	1,405	32%	777	18%	628	12%	
人口10万対	309.6	376.8	437.5	127.9	41%	67.2	22%	60.7	16%	
男性医師数	2,927	3,218	3,256	329	11%	291	10%	38	1%	
人口10万対	208.3	236.4	247.5	39.2	19%	28.2	14%	11.0	5%	
女性医師数	1,424	1,925	2,609	1,185	83%	501	35%	684	36%	
人口10万対	101.3	141.4	198.3	97.0	96%	40.1	40%	56.9	40%	
病院勤務医師数	2,429	2,741	2,971	542	22%	312	13%	230	8%	
人口10万対	172.8	201.4	225.8	53.0	31%	28.6	17%	24.4	12%	
診療所勤務医師数	1,922	2,335	2,629	707	37%	413	21%	294	13%	
人口10万対	136.7	171.6	199.8	63.1	46%	34.8	25%	28.3	16%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	938	990	1,018	80	9%	52	6%	28	3%
	35-49歳	1,514	1,685	1,779	265	18%	171	11%	94	6%
	50-64歳	1,293	1,509	1,722	429	33%	216	17%	213	14%
	65歳以上	606	944	1,237	631	104%	338	56%	293	31%
	75歳以上(再掲)	221	304	482	261	118%	83	38%	178	59%
男性	24-34歳	564	596	458	-106	-19%	32	6%	-138	-23%
	35-49歳	882	929	993	111	13%	47	5%	64	7%
	50-64歳	1,004	966	935	-69	-7%	-38	-4%	-31	-3%
	65歳以上	477	727	870	393	82%	250	52%	143	20%
	75歳以上(再掲)	175	241	370	195	111%	66	38%	129	54%
女性	24-34歳	374	394	611	237	63%	20	5%	217	55%
	35-49歳	632	760	785	153	24%	128	20%	25	3%
	50-64歳	289	549	812	523	181%	260	90%	263	48%
	65歳以上	129	222	401	272	211%	93	72%	179	81%
	75歳以上(再掲)	46	63	116	70	152%	17	37%	53	84%
病院	24-34歳	889	939	965	76	9%	50	6%	26	3%
	35-49歳	947	1,066	1,125	178	19%	119	13%	59	6%
	50-64歳	491	572	678	187	38%	81	16%	106	19%
	65歳以上	102	164	203	101	99%	62	61%	39	24%
	75歳以上(再掲)	26	41	64	38	146%	15	58%	23	56%
診療所	24-34歳	49	51	53	4	8%	2	4%	2	4%
	35-49歳	567	565	581	14	2%	-2	0%	16	3%
	50-64歳	802	933	939	137	17%	131	16%	6	1%
	65歳以上	504	786	1,056	552	110%	282	56%	270	34%
	75歳以上(再掲)	195	265	423	228	117%	70	36%	158	60%
	85歳以上(再掲)	65	38	52	-13	-20%	-27	-42%	14	37%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区西部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は124,340人(11%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は1,159人(25%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は467人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は13%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

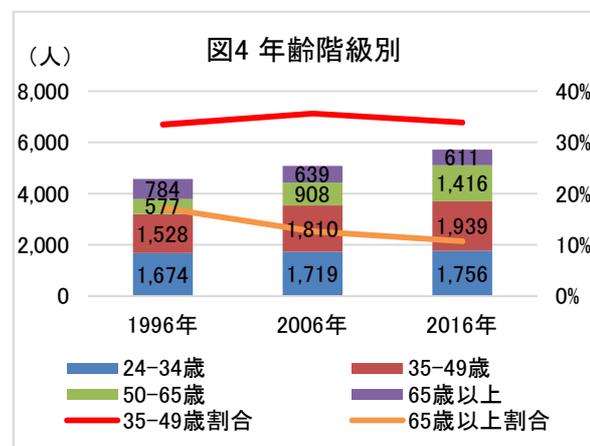
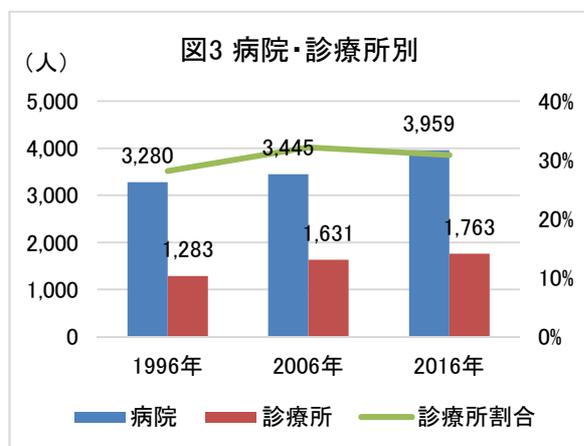
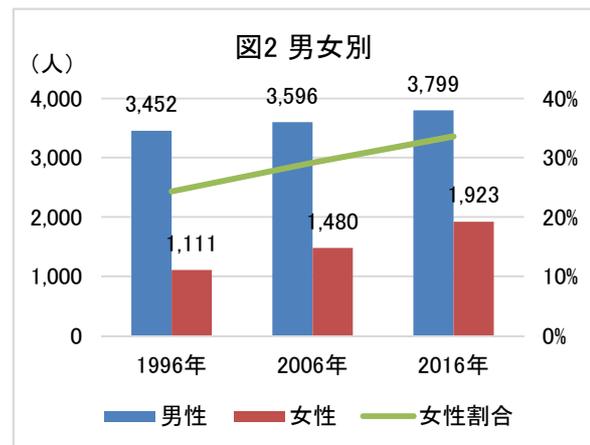
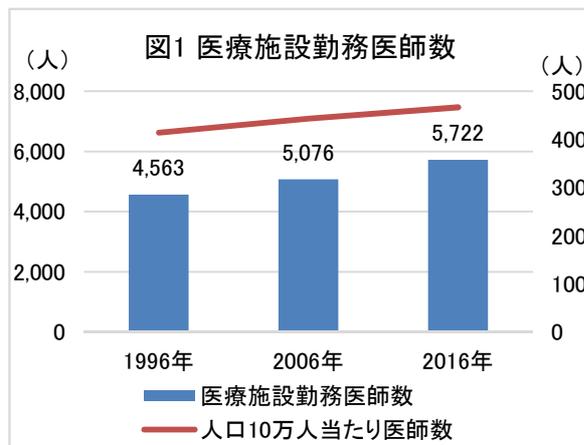
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて347人(10%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に812人(73%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は34%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて679人(21%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に480人(37%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は31%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は411人(27%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて173人(-22%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年17%、2016年11%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

区西部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,101,432	1,144,930	1,225,772	124,340	11%	43,498	4%	80,842	7%	
総医師数	4,804	5,436	6,123	1,319	27%	632	13%	687	13%	
人口10万対	436.2	474.8	499.5	63.4	15%	38.6	9%	24.7	5%	
医療施設勤務医師数	4,563	5,076	5,722	1,159	25%	513	11%	646	13%	
人口10万対	414.3	443.3	466.8	52.5	13%	29.1	7%	23.5	5%	
男性医師数	3,452	3,596	3,799	347	10%	144	4%	203	6%	
人口10万対	313.4	314.1	309.9	-3.5	-1%	0.7	0%	-4.2	-1%	
女性医師数	1,111	1,480	1,923	812	73%	369	33%	443	30%	
人口10万対	100.9	129.3	156.9	56.0	56%	28.4	28%	27.6	21%	
病院勤務医師数	3,280	3,445	3,959	679	21%	165	5%	514	15%	
人口10万対	297.8	300.9	323.0	25.2	8%	3.1	1%	22.1	7%	
診療所勤務医師数	1,283	1,631	1,763	480	37%	348	27%	132	8%	
人口10万対	116.5	142.5	143.8	27.3	23%	26.0	22%	1.4	1%	
医療施設勤務医 平均年齢	44.7	44.9	45.6	0.9	2%	0.3	1%	0.6	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	1,674	1,719	1,756	82	5%	45	3%	37	2%
	35-49歳	1,528	1,810	1,939	411	27%	282	18%	129	7%
	50-64歳	577	908	1,416	839	145%	331	57%	508	56%
	65歳以上	784	639	611	-173	-22%	-145	-18%	-28	-4%
	75歳以上(再掲)	221	386	247	26	12%	165	75%	-139	-36%
男性	24-34歳	1,127	1,021	1,025	-102	-9%	-106	-9%	4	0%
	35-49歳	1,227	1,318	1,221	-6	0%	91	7%	-97	-7%
	50-64歳	479	739	1,055	576	120%	260	54%	316	43%
	65歳以上	619	518	498	-121	-20%	-101	-16%	-20	-4%
	75歳以上(再掲)	163	307	199	36	22%	144	88%	-108	-35%
女性	24-34歳	547	698	731	184	34%	151	28%	33	5%
	35-49歳	301	492	718	417	139%	191	63%	226	46%
	50-64歳	98	169	361	263	268%	71	72%	192	114%
	65歳以上	165	121	113	-52	-32%	-44	-27%	-8	-7%
	75歳以上(再掲)	58	79	48	-10	-17%	21	36%	-31	-39%
病院	24-34歳	1,640	1,643	1,688	48	3%	3	0%	45	3%
	35-49歳	1,224	1,269	1,474	250	20%	45	4%	205	16%
	50-64歳	328	455	706	378	115%	127	39%	251	55%
	65歳以上	88	78	91	3	3%	-10	-11%	13	17%
	75歳以上(再掲)	18	30	21	3	17%	12	67%	-9	-30%
診療所	24-34歳	34	76	68	34	100%	42	124%	-8	-11%
	35-49歳	304	541	465	161	53%	237	78%	-76	-14%
	50-64歳	249	453	710	461	185%	204	82%	257	57%
	65歳以上	696	561	520	-176	-25%	-135	-19%	-41	-7%
	75歳以上(再掲)	203	356	226	23	11%	153	75%	-130	-37%
	85歳以上(再掲)	37	49	80	43	116%	12	32%	31	63%

区西部医療圏

＜医師数の推移＞

区西部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、心臓血管外科、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児外科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	4,563	414.3	78	5,076	443.3	79	5,722	466.8	75	1,159	25%	52.5	13%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	1,902	172.7	79	1,852	161.8	79	1,972	160.9	73	70	4%	-11.8	-7%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	239	21.7	74	265	23.1	76	287	23.4	69	48	20%	1.7	8%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	145	13.2	63	161	14.1	59	204	16.6	58	59	41%	3.5	26%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	403	36.6	67	363	31.7	70	367	29.9	65	-36	-9%	-6.6	-18%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	7	0.6	53	15	1.3	64	15	1.2	59	8	114%	0.6	93%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	86	7.8	92	79	6.9	78	80	6.5	73	-6	-7%	-1.3	-16%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	86	7.8	63	88	7.7	62	122	10.0	66	36	42%	2.1	27%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	228	20.7	66	256	22.4	66	262	21.4	59	34	15%	0.7	3%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	63	5.7	90	57	5.0	75	79	6.4	78	16	25%	0.7	13%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	161	14.6	76	198	17.3	85	216	17.6	79	55	34%	3.0	21%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	269	24.4	83	263	23.0	82	290	23.7	82	21	8%	-0.8	-3%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	188	17.1	78	164	14.3	73	169	13.8	71	-19	-10%	-3.3	-19%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	84	7.6	65	88	7.7	63	117	9.5	66	33	39%	1.9	25%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	246	22.3	79	256	22.4	84	295	24.1	80	49	20%	1.7	8%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	22	2.0	67	29	2.5	59	46	3.8	62	24	109%	1.8	88%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	120	10.9	75	114	10.0	70	163	13.3	72	43	36%	2.4	22%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	104	9.4	67	129	11.3	69	187	15.3	68	83	80%	5.8	62%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				50	4.4	73	78	6.4	68	28	56%	2.0	46%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				430	37.6	81	404	33.0	71	404	-6%	-4.6	-12%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	210	19.1	83	219	19.1	77	369	30.1	90	159	76%	11.0	58%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

区西部医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は119,419人(-10%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1,197人(21%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は625人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は34%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

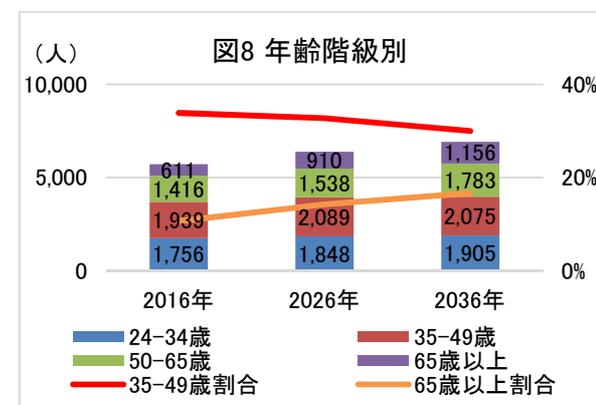
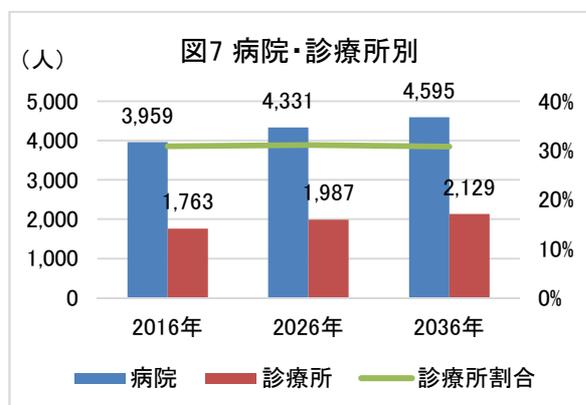
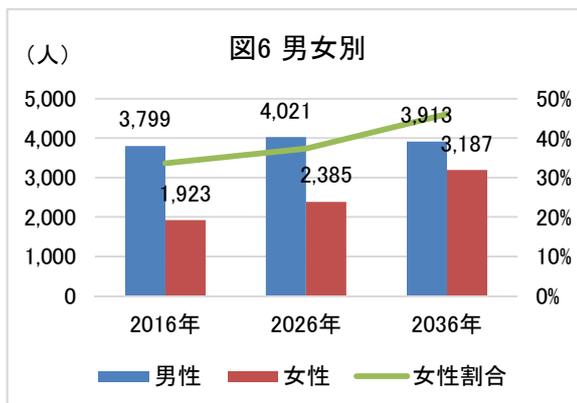
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて114人(3%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に1,264人(66%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は46%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて636人(16%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に366人(21%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は31%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は136人(7%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて545人(89%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年11%、2036年17%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



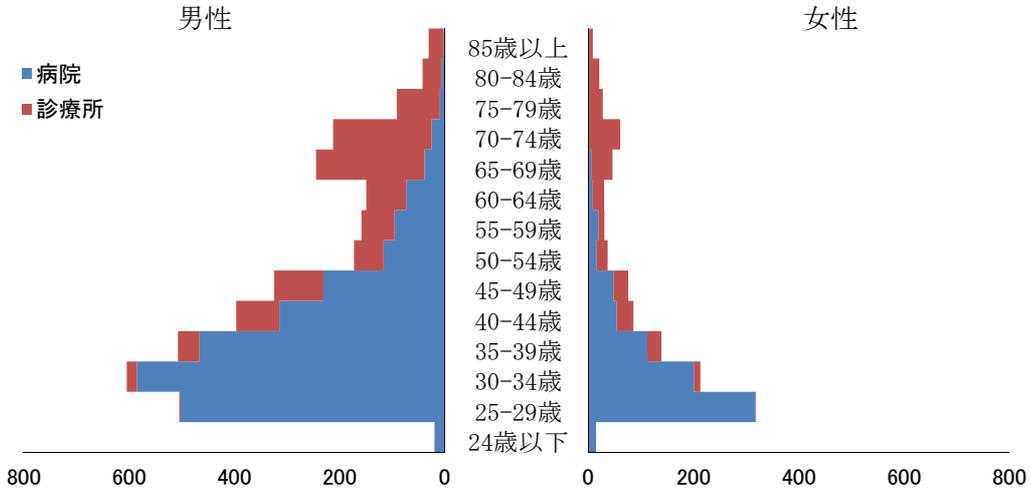
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区西部医療圏

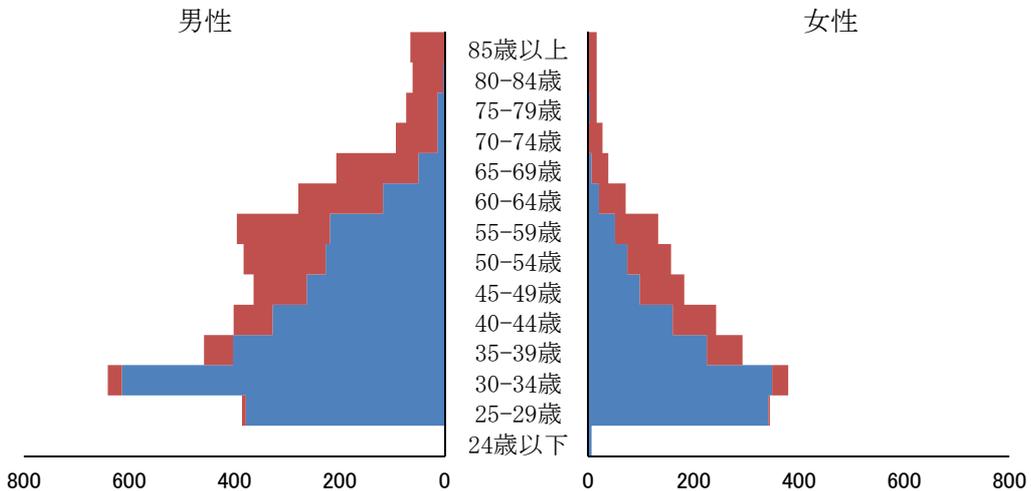
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

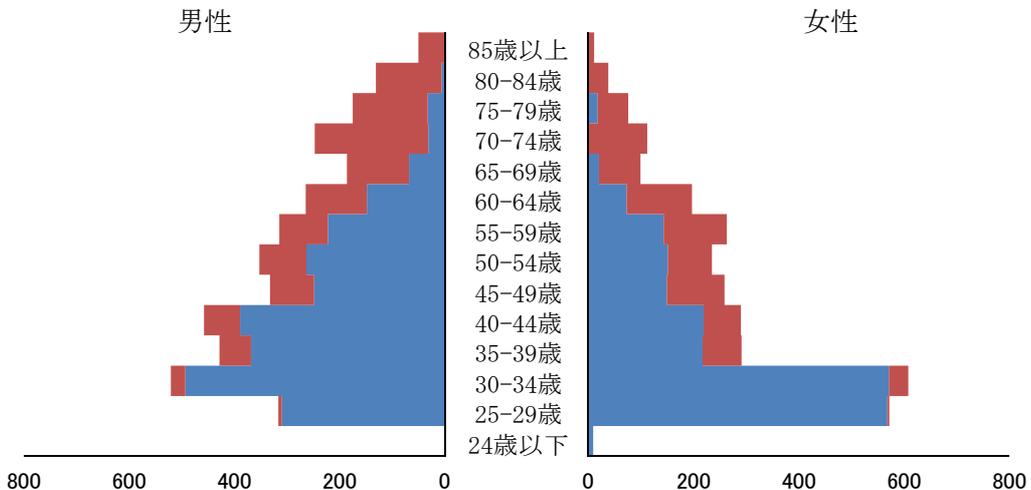
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区西部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,225,772	1,164,925	1,106,353	-119,419	-10%	-60,847	-5%	-58,572	-5%	
医療施設勤務医師数	5,722	6,385	6,919	1,197	21%	663	12%	534	8%	
人口10万対	466.8	548.1	625.4	158.6	34%	81.3	17%	77.3	14%	
男性医師数	3,799	4,021	3,913	114	3%	222	6%	-108	-3%	
人口10万対	309.9	345.2	353.7	43.8	14%	35.2	11%	8.5	2%	
女性医師数	1,923	2,385	3,187	1,264	66%	462	24%	802	34%	
人口10万対	156.9	204.7	288.1	131.2	84%	47.9	31%	83.3	41%	
病院勤務医師数	3,959	4,331	4,595	636	16%	372	9%	264	6%	
人口10万対	323.0	371.8	415.3	92.3	29%	48.8	15%	43.5	12%	
診療所勤務医師数	1,763	1,987	2,129	366	21%	224	13%	142	7%	
人口10万対	143.8	170.6	192.4	48.6	34%	26.7	19%	21.9	13%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	1,756	1,848	1,905	149	8%	92	5%	57	3%
	35-49歳	1,939	2,089	2,075	136	7%	150	8%	-14	-1%
	50-64歳	1,416	1,538	1,783	367	26%	122	9%	245	16%
	65歳以上	611	910	1,156	545	89%	299	49%	246	27%
	75歳以上(再掲)	247	295	470	223	90%	48	19%	175	59%
男性	24-34歳	1,025	1,076	833	-192	-19%	51	5%	-243	-23%
	35-49歳	1,221	1,237	1,223	2	0%	16	1%	-14	-1%
	50-64歳	1,055	999	1,043	-12	-1%	-56	-5%	44	4%
	65歳以上	498	709	814	316	63%	211	42%	105	15%
	75歳以上(再掲)	199	234	354	155	78%	35	18%	120	51%
女性	24-34歳	731	772	1,195	464	63%	41	6%	423	55%
	35-49歳	718	861	859	141	20%	143	20%	-2	0%
	50-64歳	361	553	783	422	117%	192	53%	230	42%
	65歳以上	113	199	350	237	210%	86	76%	151	76%
	75歳以上(再掲)	48	62	121	73	152%	14	29%	59	95%
病院	24-34歳	1,688	1,778	1,833	145	9%	90	5%	55	3%
	35-49歳	1,474	1,596	1,595	121	8%	122	8%	-1	0%
	50-64歳	706	812	989	283	40%	106	15%	177	22%
	65歳以上	91	145	178	87	96%	54	59%	33	23%
	75歳以上(再掲)	21	31	50	29	138%	10	48%	19	61%
診療所	24-34歳	68	70	74	6	9%	2	3%	4	6%
	35-49歳	465	452	466	1	0%	-13	-3%	14	3%
	50-64歳	710	689	626	-84	-12%	-21	-3%	-63	-9%
	65歳以上	520	776	963	443	85%	256	49%	187	24%
	75歳以上(再掲)	226	266	427	201	89%	40	18%	161	61%
	85歳以上(再掲)	80	51	60	-20	-25%	-29	-36%	9	18%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区西北部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は188,341人(11%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は1,352人(40%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は247人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は26%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

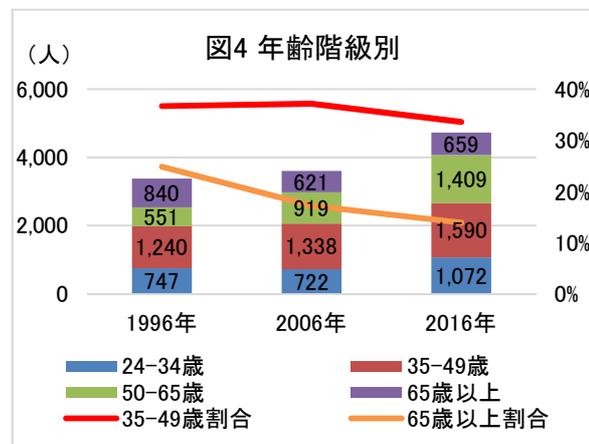
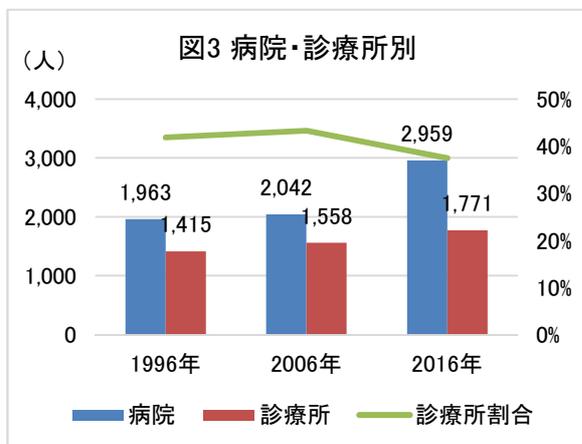
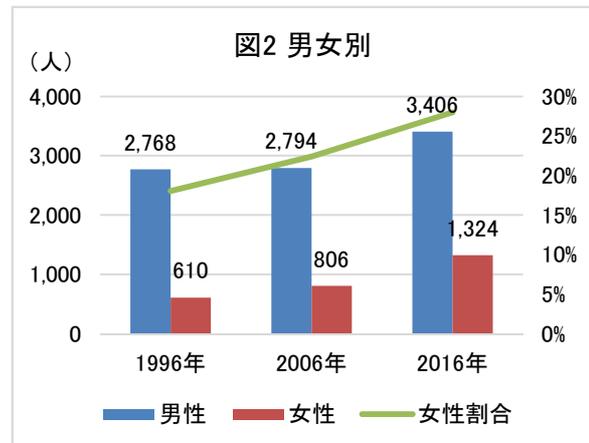
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて638人(23%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に714人(117%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は28%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて996人(51%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に356人(25%)増え、全国平均(25%)と同程度の増加率である。2016年の診療所医師割合は37%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は350人(28%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて181人(-22%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年25%、2016年14%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

区西北部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,727,540	1,796,419	1,915,881	188,341	11%	68,879	4%	119,462	7%	
総医師数	3,512	3,753	4,890	1,378	39%	241	7%	1,137	30%	
人口10万対	203.3	208.9	255.2	51.9	26%	5.6	3%	46.3	22%	
医療施設勤務医師数	3,378	3,600	4,730	1,352	40%	222	7%	1,130	31%	
人口10万対	195.5	200.4	246.9	51.3	26%	4.9	2%	46.5	23%	
男性医師数	2,768	2,794	3,406	638	23%	26	1%	612	22%	
人口10万対	160.2	155.5	177.8	17.5	11%	-4.7	-3%	22.2	14%	
女性医師数	610	806	1,324	714	117%	196	32%	518	64%	
人口10万対	35.3	44.9	69.1	33.8	96%	9.6	27%	24.2	54%	
病院勤務医師数	1,963	2,042	2,959	996	51%	79	4%	917	45%	
人口10万対	113.6	113.7	154.4	40.8	36%	0.0	0%	40.8	36%	
診療所勤務医師数	1,415	1,558	1,771	356	25%	143	10%	213	14%	
人口10万対	81.9	86.7	92.4	10.5	13%	4.8	6%	5.7	7%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.6	49.5	48.6	-1.0	-2%	-0.1	0%	-0.9	-2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	747	722	1,072	325	44%	-25	-3%	350	48%
	35-49歳	1,240	1,338	1,590	350	28%	98	8%	252	19%
	50-64歳	551	919	1,409	858	156%	368	67%	490	53%
	65歳以上	840	621	659	-181	-22%	-219	-26%	38	6%
	75歳以上(再掲)	230	376	260	30	13%	146	63%	-116	-31%
男性	24-34歳	533	449	640	107	20%	-84	-16%	191	43%
	35-49歳	1,047	1,043	1,063	16	2%	-4	0%	20	2%
	50-64歳	480	779	1,132	652	136%	299	62%	353	45%
	65歳以上	708	523	571	-137	-19%	-185	-26%	48	9%
	75歳以上(再掲)	194	309	229	35	18%	115	59%	-80	-26%
女性	24-34歳	214	273	432	218	102%	59	28%	159	58%
	35-49歳	193	295	527	334	173%	102	53%	232	79%
	50-64歳	71	140	277	206	290%	69	97%	137	98%
	65歳以上	132	98	88	-44	-33%	-34	-26%	-10	-10%
	75歳以上(再掲)	36	67	31	-5	-14%	31	86%	-36	-54%
病院	24-34歳	702	680	1,030	328	47%	-22	-3%	350	51%
	35-49歳	847	870	1,141	294	35%	23	3%	271	31%
	50-64歳	267	384	629	362	136%	117	44%	245	64%
	65歳以上	147	108	159	12	8%	-39	-27%	51	47%
	75歳以上(再掲)	28	47	47	19	68%	19	68%	0	0%
診療所	24-34歳	45	42	42	-3	-7%	-3	-7%	0	0%
	35-49歳	393	468	449	56	14%	75	19%	-19	-4%
	50-64歳	284	535	780	496	175%	251	88%	245	46%
	65歳以上	693	513	500	-193	-28%	-180	-26%	-13	-3%
	75歳以上(再掲)	202	329	213	11	5%	127	63%	-116	-35%
	85歳以上(再掲)	26	54	86	60	231%	28	108%	32	59%

区西北部医療圏

＜医師数の推移＞

区西北部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、精神科、小児外科、皮膚科であり、少ない診療科は、外科(総数)である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、眼科、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、小児外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、泌尿器科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	3,378	195.5	51	3,600	200.4	49	4,730	246.9	51	1,352	40%	51.3	26%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	1,354	78.4	51	1,401	78.0	50	1,727	90.1	50	373	28%	11.8	15%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	193	11.2	50	226	12.6	52	266	13.9	51	73	38%	2.7	24%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	170	9.8	55	184	10.2	51	289	15.1	55	119	70%	5.2	53%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	351	20.3	50	238	13.2	43	289	15.1	45	-62	-18%	-5.2	-26%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	6	0.3	49	17	0.9	57	21	1.1	57	15	250%	0.7	216%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	19	1.1	47	31	1.7	48	50	2.6	51	31	163%	1.5	137%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	61	3.5	46	77	4.3	47	91	4.7	46	30	49%	1.2	35%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	193	11.2	46	231	12.9	46	306	16.0	49	113	59%	4.8	43%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	13	0.8	48	29	1.6	51	32	1.7	48	19	146%	0.9	122%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	125	7.2	55	147	8.2	56	180	9.4	56	55	44%	2.2	30%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	235	13.6	60	214	11.9	55	230	12.0	54	-5	-2%	-1.6	-12%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	188	10.9	61	145	8.1	53	168	8.8	55	-20	-11%	-2.1	-19%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	64	3.7	48	63	3.5	44	100	5.2	49	36	56%	1.5	41%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	183	10.6	52	171	9.5	51	209	10.9	51	26	14%	0.3	3%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	19	1.1	55	19	1.1	47	36	1.9	50	17	89%	0.8	71%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	58	3.4	50	39	2.2	44	84	4.4	48	26	45%	1.0	31%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	60	3.5	48	55	3.1	45	127	6.6	49	67	112%	3.2	91%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				19	1.1	48	69	3.6	55	50	263%	2.5	241%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				197	11.0	50	321	16.8	54	321	63%	5.8	53%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	86	5.0	51	97	5.4	50	135	7.0	49	49	57%	2.1	42%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

区西北部医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は90,433人(-5%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は2,679人(57%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は406人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は64%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

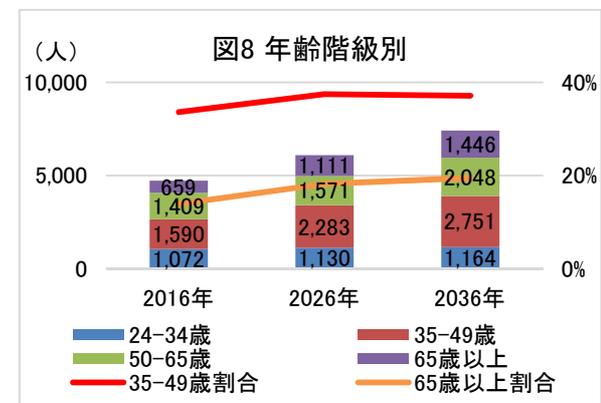
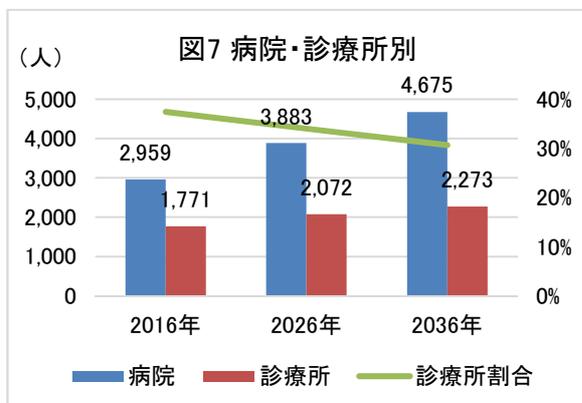
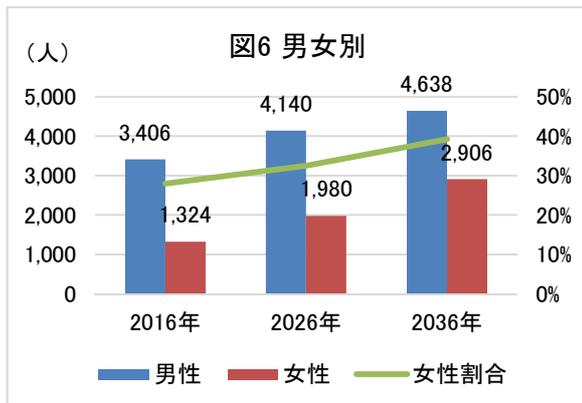
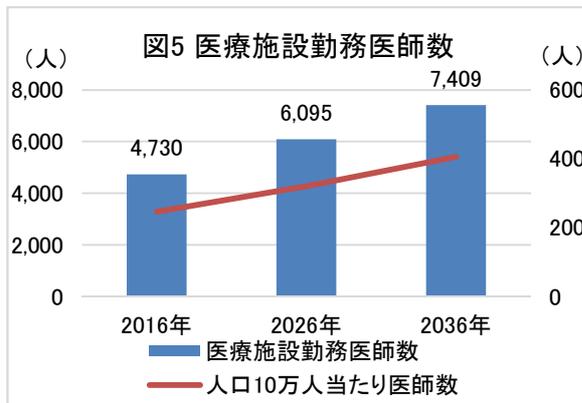
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて1,232人(36%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に1,582人(119%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は39%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて1,716人(58%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に502人(28%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は31%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は1,161人(73%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて787人(119%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年14%、2036年20%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



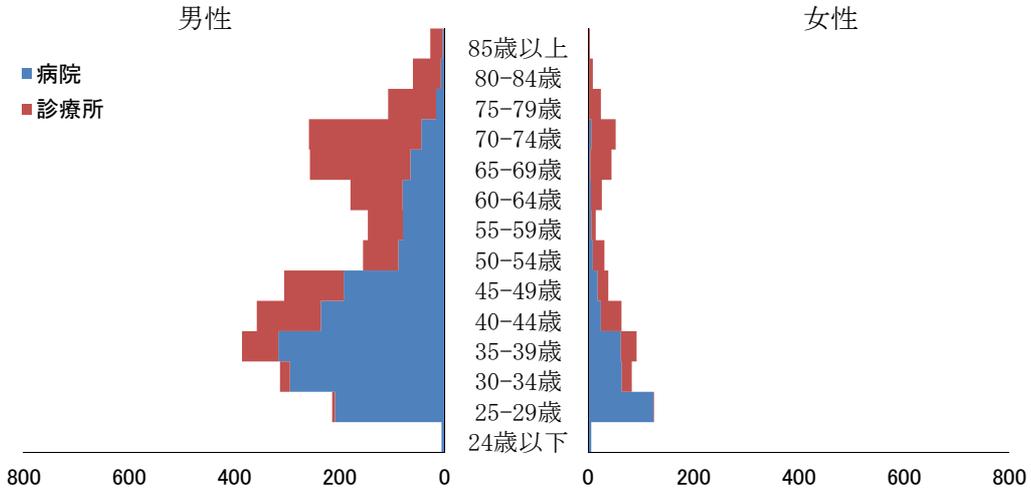
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区西北部医療圏

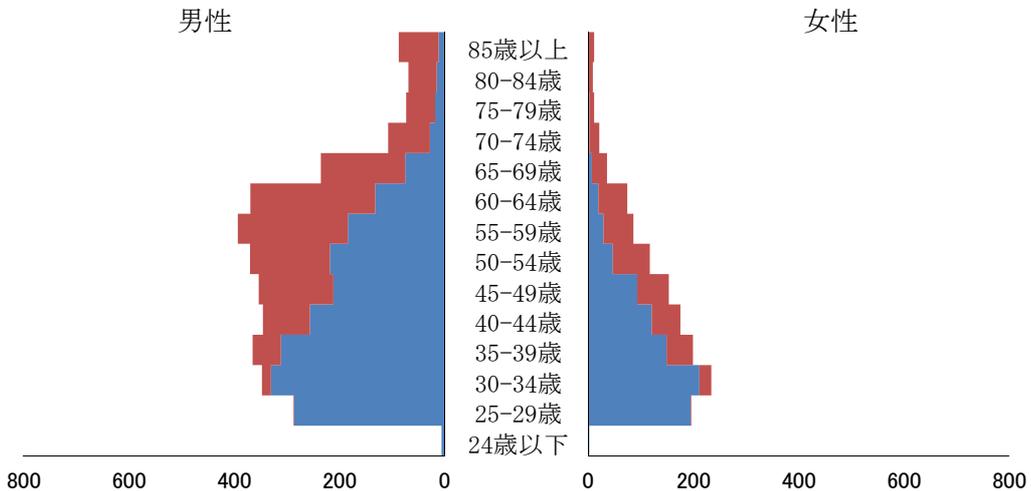
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

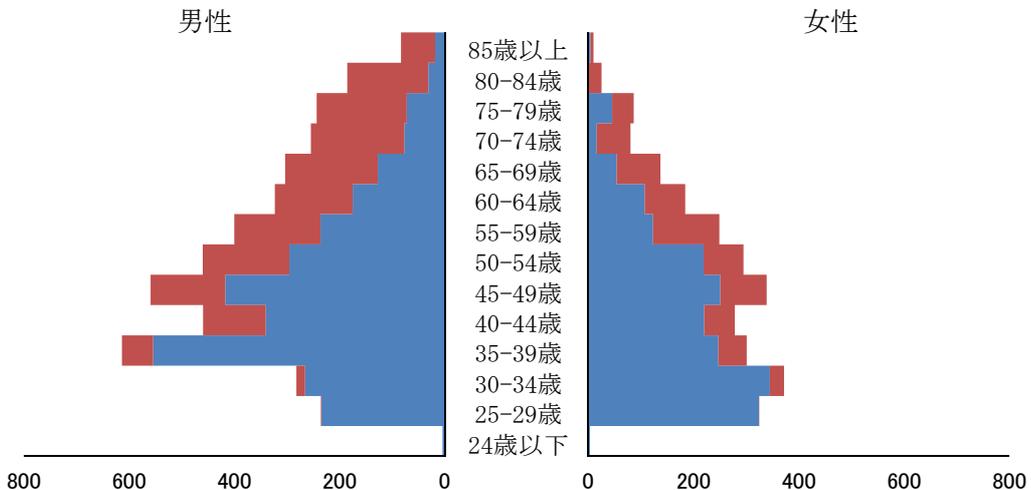
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区西北部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,915,881	1,901,726	1,825,448	-90,433	-5%	-14,155	-1%	-76,278	-4%	
医療施設勤務医師数	4,730	6,095	7,409	2,679	57%	1,365	29%	1,314	22%	
人口10万対	246.9	320.5	405.9	159.0	64%	73.6	30%	85.4	27%	
男性医師数	3,406	4,140	4,638	1,232	36%	734	22%	498	12%	
人口10万対	177.8	217.7	254.1	76.3	43%	39.9	22%	36.4	17%	
女性医師数	1,324	1,980	2,906	1,582	119%	656	50%	926	47%	
人口10万対	69.1	104.1	159.2	90.1	130%	35.0	51%	55.1	53%	
病院勤務医師数	2,959	3,883	4,675	1,716	58%	924	31%	792	20%	
人口10万対	154.4	204.2	256.1	101.7	66%	49.7	32%	51.9	25%	
診療所勤務医師数	1,771	2,072	2,273	502	28%	301	17%	201	10%	
人口10万対	92.4	109.0	124.5	32.1	35%	16.5	18%	15.6	14%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	1,072	1,130	1,164	92	9%	58	5%	34	3%
	35-49歳	1,590	2,283	2,751	1,161	73%	693	44%	468	20%
	50-64歳	1,409	1,571	2,048	639	45%	162	11%	477	30%
	65歳以上	659	1,111	1,446	787	119%	452	69%	335	30%
	75歳以上(再掲)	260	343	606	346	133%	83	32%	263	77%
男性	24-34歳	640	675	519	-121	-19%	35	5%	-156	-23%
	35-49歳	1,063	1,443	1,753	690	65%	380	36%	310	21%
	50-64歳	1,132	1,092	1,255	123	11%	-40	-4%	163	15%
	65歳以上	571	930	1,111	540	95%	359	63%	181	19%
	75歳以上(再掲)	229	298	508	279	122%	69	30%	210	70%
女性	24-34歳	432	456	706	274	63%	24	6%	250	55%
	35-49歳	527	848	1,014	487	92%	321	61%	166	20%
	50-64歳	277	493	837	560	202%	216	78%	344	70%
	65歳以上	88	183	349	261	297%	95	108%	166	91%
	75歳以上(再掲)	31	46	104	73	235%	15	48%	58	126%
病院	24-34歳	1,030	1,087	1,119	89	9%	57	6%	32	3%
	35-49歳	1,141	1,685	2,006	865	76%	544	48%	321	19%
	50-64歳	629	821	1,131	502	80%	192	31%	310	38%
	65歳以上	159	290	419	260	164%	131	82%	129	44%
	75歳以上(再掲)	47	80	145	98	209%	33	70%	65	81%
診療所	24-34歳	42	43	45	3	7%	1	2%	2	5%
	35-49歳	449	506	520	71	16%	57	13%	14	3%
	50-64歳	780	697	744	-36	-5%	-83	-11%	47	7%
	65歳以上	500	826	964	464	93%	326	65%	138	17%
	75歳以上(再掲)	213	262	460	247	116%	49	23%	198	76%
	85歳以上(再掲)	86	56	68	-18	-21%	-30	-35%	12	21%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区東北部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は101,665人(8%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は621人(40%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は164人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は29%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

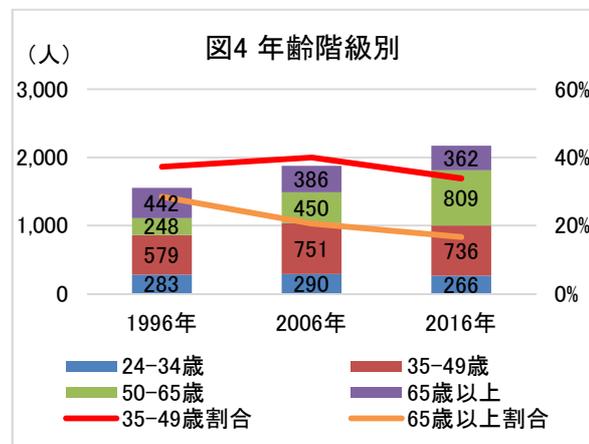
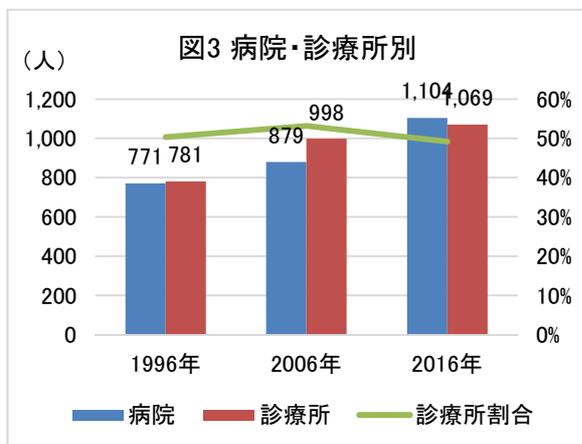
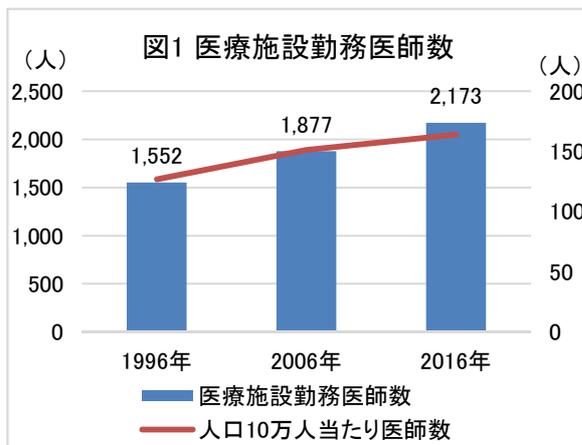
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて298人(23%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に323人(114%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は28%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて333人(43%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に288人(37%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は49%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は157人(27%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて80人(-18%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年28%、2016年17%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

区東北部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,223,634	1,240,892	1,325,299	101,665	8%	17,258	1%	84,407	7%	
総医師数	1,588	1,924	2,226	638	40%	336	21%	302	16%	
人口10万対	129.8	155.0	168.0	38.2	29%	25.3	19%	12.9	8%	
医療施設勤務医師数	1,552	1,877	2,173	621	40%	325	21%	296	16%	
人口10万対	126.8	151.3	164.0	37.1	29%	24.4	19%	12.7	8%	
男性医師数	1,269	1,474	1,567	298	23%	205	16%	93	6%	
人口10万対	103.7	118.8	118.2	14.5	14%	15.1	15%	-0.5	0%	
女性医師数	283	403	606	323	114%	120	42%	203	50%	
人口10万対	23.1	32.5	45.7	22.6	98%	9.3	40%	13.2	41%	
病院勤務医師数	771	879	1,104	333	43%	108	14%	225	26%	
人口10万対	63.0	70.8	83.3	20.3	32%	7.8	12%	12.5	18%	
診療所勤務医師数	781	998	1,069	288	37%	217	28%	71	7%	
人口10万対	63.8	80.4	80.7	16.8	26%	16.6	26%	0.2	0%	
医療施設勤務医 平均年齢	51.0	50.8	51.9	0.9	2%	-0.2	0%	1.1	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	283	290	266	-17	-6%	7	2%	-24	-8%
	35-49歳	579	751	736	157	27%	172	30%	-15	-2%
	50-64歳	248	450	809	561	226%	202	81%	359	80%
	65歳以上	442	386	362	-80	-18%	-56	-13%	-24	-6%
	75歳以上(再掲)	106	218	156	50	47%	112	106%	-62	-28%
男性	24-34歳	191	168	132	-59	-31%	-23	-12%	-36	-21%
	35-49歳	485	580	481	-4	-1%	95	20%	-99	-17%
	50-64歳	207	383	650	443	214%	176	85%	267	70%
	65歳以上	386	343	304	-82	-21%	-43	-11%	-39	-11%
	75歳以上(再掲)	88	194	131	43	49%	106	120%	-63	-32%
女性	24-34歳	92	122	134	42	46%	30	33%	12	10%
	35-49歳	94	171	255	161	171%	77	82%	84	49%
	50-64歳	41	67	159	118	288%	26	63%	92	137%
	65歳以上	56	43	58	2	4%	-13	-23%	15	35%
	75歳以上(再掲)	18	24	25	7	39%	6	33%	1	4%
病院	24-34歳	254	246	249	-5	-2%	-8	-3%	3	1%
	35-49歳	357	391	445	88	25%	34	10%	54	14%
	50-64歳	90	178	310	220	244%	88	98%	132	74%
	65歳以上	70	64	100	30	43%	-6	-9%	36	56%
	75歳以上(再掲)	19	23	33	14	74%	4	21%	10	43%
診療所	24-34歳	29	44	17	-12	-41%	15	52%	-27	-61%
	35-49歳	222	360	291	69	31%	138	62%	-69	-19%
	50-64歳	158	272	499	341	216%	114	72%	227	83%
	65歳以上	372	322	262	-110	-30%	-50	-13%	-60	-19%
	75歳以上(再掲)	87	195	123	36	41%	108	124%	-72	-37%
	85歳以上(再掲)	9	25	41	32	356%	16	178%	16	64%

区東北部医療圏

＜医師数の推移＞

区東北部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、小児外科、整形外科、形成外科、泌尿器科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,552	126.8	43	1,877	151.3	43	2,173	164.0	42	621	40%	37.1	29%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	670	54.8	44	805	64.9	45	866	65.3	42	196	29%	10.6	19%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	127	10.4	49	134	10.8	48	135	10.2	44	8	6%	-0.2	-2%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	42	3.4	38	69	5.6	41	103	7.8	42	61	145%	4.3	126%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	156	12.7	41	136	11.0	40	167	12.6	41	11	7%	-0.1	-1%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.1	44	1	0.1	42	3	0.2	44	2	200%	0.1	177%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	16	1.3	48	25	2.0	50	21	1.6	45	5	31%	0.3	21%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	31	2.5	42	34	2.7	41	44	3.3	41	13	42%	0.8	31%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	94	7.7	39	136	11.0	42	180	13.6	44	86	91%	5.9	77%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	7	0.6	46	9	0.7	44	15	1.1	44	8	114%	0.6	98%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	57	4.7	48	63	5.1	47	82	6.2	47	25	44%	1.5	33%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	103	8.4	49	117	9.4	49	131	9.9	49	28	27%	1.5	17%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	78	6.4	48	88	7.1	50	89	6.7	48	11	14%	0.3	5%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	18	1.5	38	32	2.6	40	28	2.1	36	10	56%	0.6	44%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	85	6.9	43	70	5.6	41	93	7.0	43	8	9%	0.1	1%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	7	0.6	43	18	1.4	46	18		1.4	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	14	1.1	43	16	1.3	42	19	1.4	40	5	36%	0.3	25%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	19	1.6	42	24	1.9	41	44	3.3	41	25	132%	1.8	114%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				9	0.7	46	14	1.1	43	5	56%	0.3	46%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				61	4.9	43	56	4.2	40	56	-8%	-0.7	-14%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	34	2.8	46	41	3.3	46	65	4.9	46	31	91%	2.1	77%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

区東北部医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は176,000人(-13%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は470人(22%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は230人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は40%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

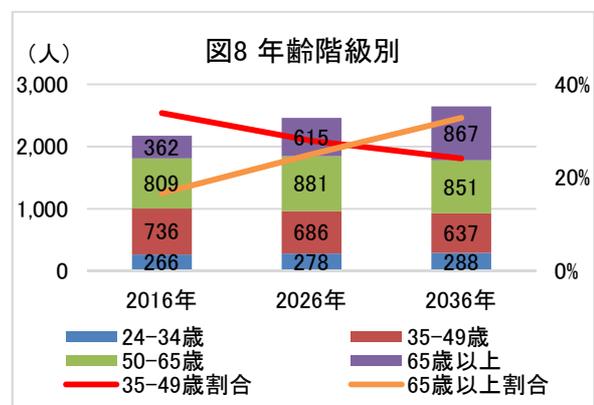
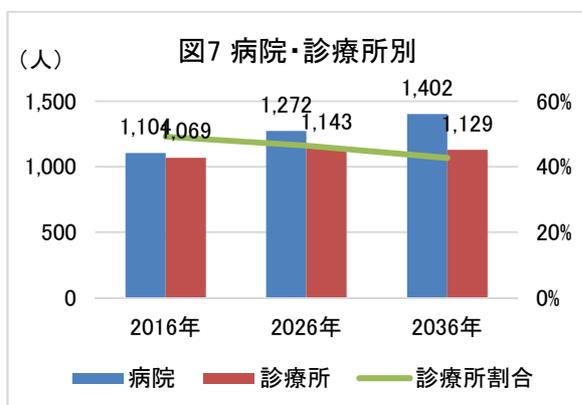
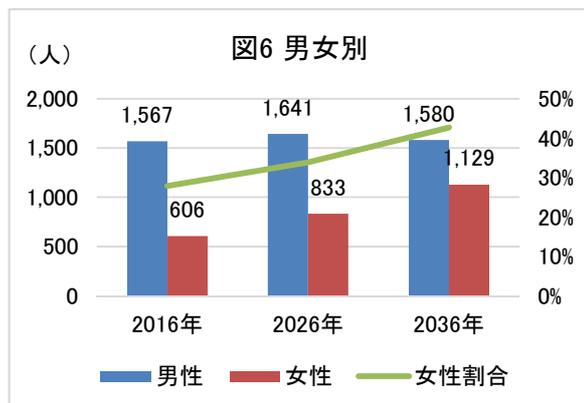
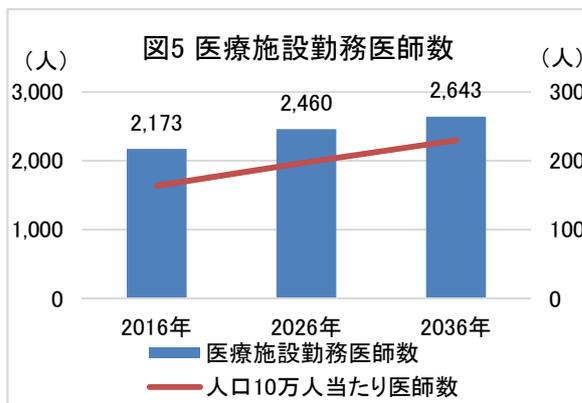
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて13人(1%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に523人(86%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は43%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて298人(27%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に60人(6%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は43%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は99人(-13%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて505人(140%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年17%、2036年33%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



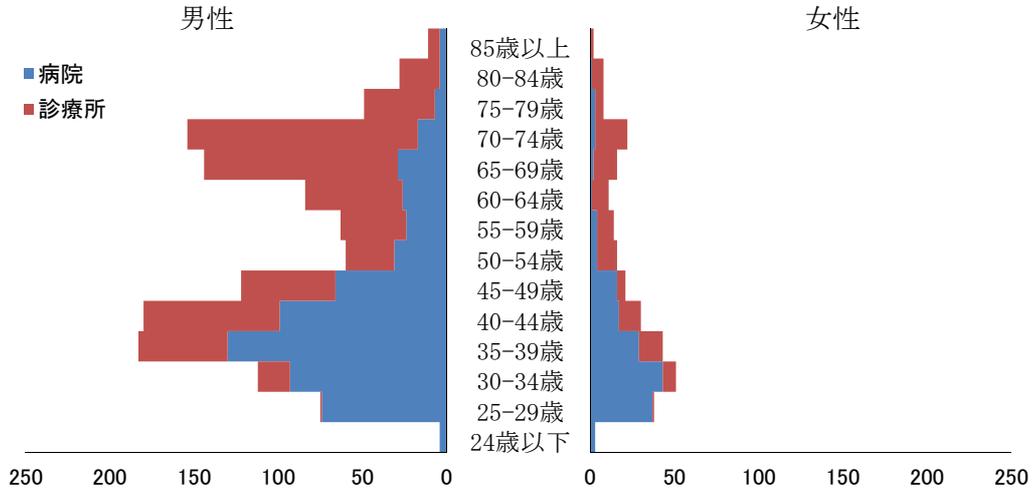
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区東北部医療圏

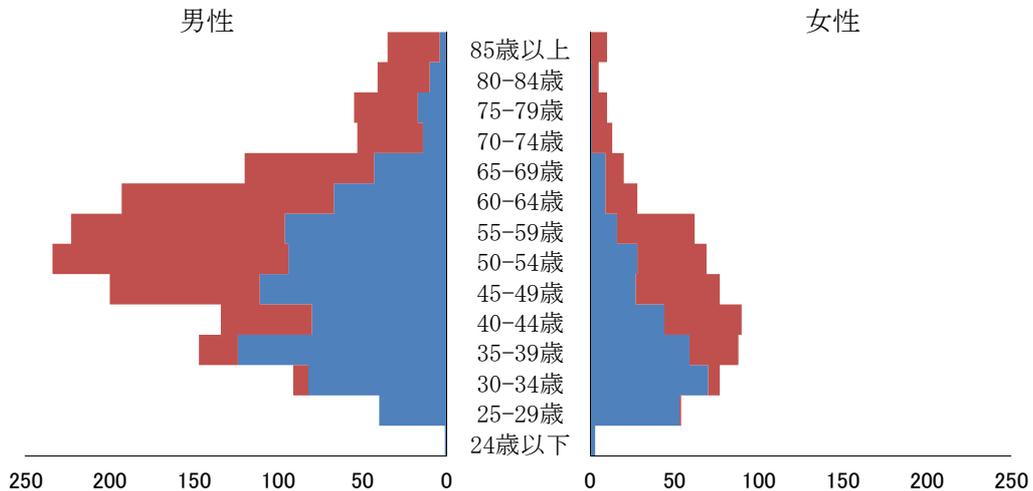
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

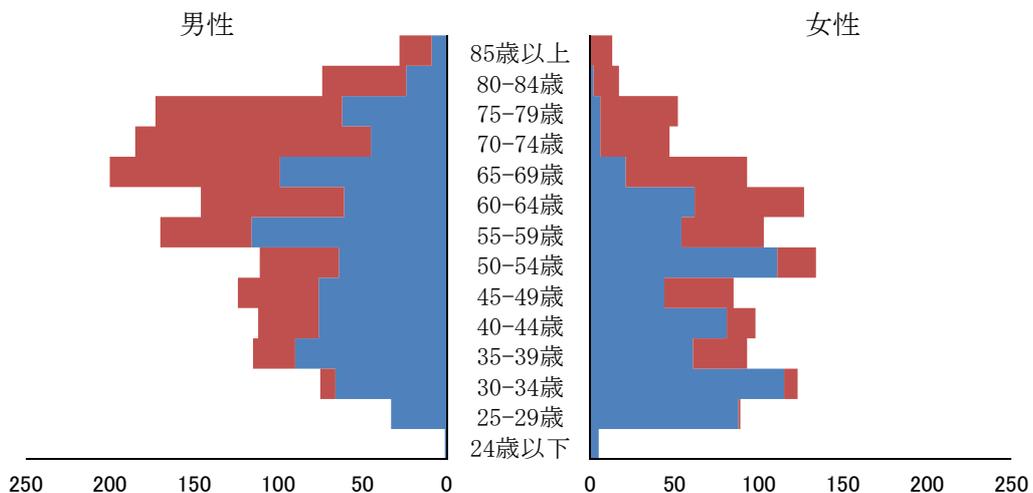
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区東北部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,325,299	1,243,907	1,149,299	-176,000	-13%	-81,392	-6%	-94,608	-8%	
医療施設勤務医師数	2,173	2,460	2,643	470	22%	287	13%	183	7%	
人口10万対	164.0	197.8	230.0	66.0	40%	33.8	21%	32.2	16%	
男性医師数	1,567	1,641	1,580	13	1%	74	5%	-61	-4%	
人口10万対	118.2	131.9	137.5	19.2	16%	13.7	12%	5.6	4%	
女性医師数	606	833	1,129	523	86%	227	37%	296	36%	
人口10万対	45.7	67.0	98.2	52.5	115%	21.2	46%	31.3	47%	
病院勤務医師数	1,104	1,272	1,402	298	27%	168	15%	130	10%	
人口10万対	83.3	102.3	122.0	38.7	46%	19.0	23%	19.7	19%	
診療所勤務医師数	1,069	1,143	1,129	60	6%	74	7%	-14	-1%	
人口10万対	80.7	91.9	98.2	17.6	22%	11.2	14%	6.3	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	266	278	288	22	8%	12	5%	10	4%
	35-49歳	736	686	637	-99	-13%	-50	-7%	-49	-7%
	50-64歳	809	881	851	42	5%	72	9%	-30	-3%
	65歳以上	362	615	867	505	140%	253	70%	252	41%
	75歳以上(再掲)	156	181	343	187	120%	25	16%	162	90%
男性	24-34歳	132	138	107	-25	-19%	6	5%	-31	-22%
	35-49歳	481	387	330	-151	-31%	-94	-20%	-57	-15%
	50-64歳	650	611	481	-169	-26%	-39	-6%	-130	-21%
	65歳以上	304	505	662	358	118%	201	66%	157	31%
	75歳以上(再掲)	131	150	274	143	109%	19	15%	124	83%
女性	24-34歳	134	141	219	85	63%	7	5%	78	55%
	35-49歳	255	293	292	37	15%	38	15%	-1	0%
	50-64歳	159	286	407	248	156%	127	80%	121	42%
	65歳以上	58	113	211	153	264%	55	95%	98	87%
	75歳以上(再掲)	25	36	76	51	204%	11	44%	40	111%
病院	24-34歳	249	261	270	21	8%	12	5%	9	3%
	35-49歳	445	457	442	-3	-1%	12	3%	-15	-3%
	50-64歳	310	370	415	105	34%	60	19%	45	12%
	65歳以上	100	184	275	175	175%	84	84%	91	49%
	75歳以上(再掲)	33	53	102	69	209%	20	61%	49	92%
診療所	24-34歳	17	17	18	1	6%	0	0%	1	6%
	35-49歳	291	192	198	-93	-32%	-99	-34%	6	3%
	50-64歳	499	502	327	-172	-34%	3	1%	-175	-35%
	65歳以上	262	432	586	324	124%	170	65%	154	36%
	75歳以上(再掲)	123	127	241	118	96%	4	3%	114	90%
	85歳以上(再掲)	41	26	27	-14	-34%	-15	-37%	1	4%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区東部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は264,982人(23%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は1,351人(97%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は191人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は61%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

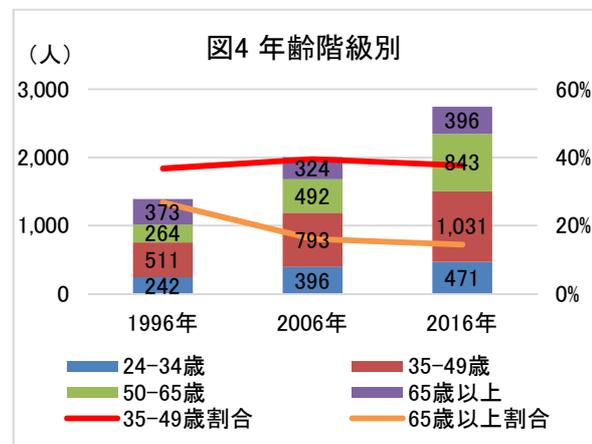
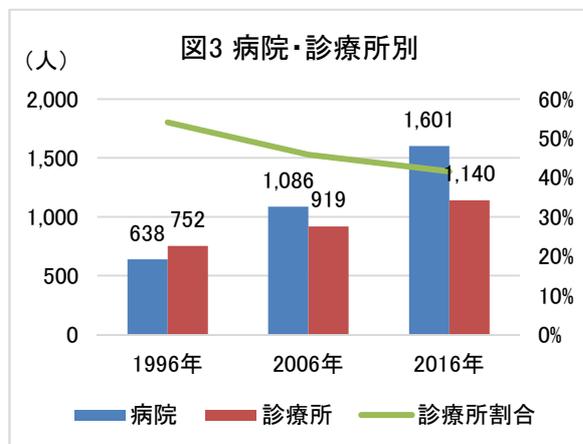
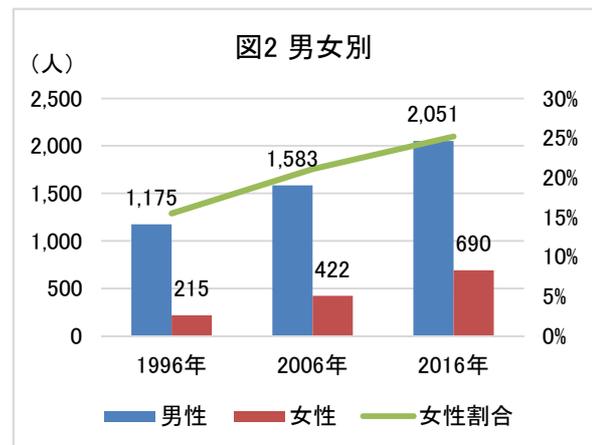
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて876人(75%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に475人(221%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は25%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて963人(151%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に388人(52%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は42%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は520人(102%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて23人(6%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年27%、2016年14%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

区東部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,170,699	1,305,962	1,435,681	264,982	23%	135,263	12%	129,719	10%	
総医師数	1,423	2,128	2,833	1,410	99%	705	50%	705	33%	
人口10万対	121.6	162.9	197.3	75.8	62%	41.4	34%	34.4	21%	
医療施設勤務医師数	1,390	2,005	2,741	1,351	97%	615	44%	736	37%	
人口10万対	118.7	153.5	190.9	72.2	61%	34.8	29%	37.4	24%	
男性医師数	1,175	1,583	2,051	876	75%	408	35%	468	30%	
人口10万対	100.4	121.2	142.9	42.5	42%	20.8	21%	21.6	18%	
女性医師数	215	422	690	475	221%	207	96%	268	64%	
人口10万対	18.4	32.3	48.1	29.7	162%	13.9	76%	15.7	49%	
病院勤務医師数	638	1,086	1,601	963	151%	448	70%	515	47%	
人口10万対	54.5	83.2	111.5	57.0	105%	28.7	53%	28.4	34%	
診療所勤務医師数	752	919	1,140	388	52%	167	22%	221	24%	
人口10万対	64.2	70.4	79.4	15.2	24%	6.1	10%	9.0	13%	
医療施設勤務医 平均年齢	51.2	48.9	49.4	-1.8	-3%	-2.3	-4%	0.5	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	242	396	471	229	95%	154	64%	75	19%
	35-49歳	511	793	1,031	520	102%	282	55%	238	30%
	50-64歳	264	492	843	579	219%	228	86%	351	71%
	65歳以上	373	324	396	23	6%	-49	-13%	72	22%
	75歳以上(再掲)	91	160	138	47	52%	69	76%	-22	-14%
男性	24-34歳	196	251	317	121	62%	55	28%	66	26%
	35-49歳	431	625	684	253	59%	194	45%	59	9%
	50-64歳	227	431	712	485	214%	204	90%	281	65%
	65歳以上	321	276	338	17	5%	-45	-14%	62	22%
	75歳以上(再掲)	72	136	119	47	65%	64	89%	-17	-13%
女性	24-34歳	46	145	154	108	235%	99	215%	9	6%
	35-49歳	80	168	347	267	334%	88	110%	179	107%
	50-64歳	37	61	131	94	254%	24	65%	70	115%
	65歳以上	52	48	58	6	12%	-4	-8%	10	21%
	75歳以上(再掲)	19	24	19	0	0%	5	26%	-5	-21%
病院	24-34歳	210	365	448	238	113%	155	74%	83	23%
	35-49歳	269	458	702	433	161%	189	70%	244	53%
	50-64歳	96	185	353	257	268%	89	93%	168	91%
	65歳以上	63	78	98	35	56%	15	24%	20	26%
	75歳以上(再掲)	18	28	27	9	50%	10	56%	-1	-4%
診療所	24-34歳	32	31	23	-9	-28%	-1	-3%	-8	-26%
	35-49歳	242	335	329	87	36%	93	38%	-6	-2%
	50-64歳	168	307	490	322	192%	139	83%	183	60%
	65歳以上	310	246	298	-12	-4%	-64	-21%	52	21%
	75歳以上(再掲)	73	132	111	38	52%	59	81%	-21	-16%
	85歳以上(再掲)	8	19	33	25	313%	11	138%	14	74%

区東部医療圏

＜医師数の推移＞

区東部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、精神科、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,390	118.7	42	2,005	153.5	43	2,741	190.9	45	1,351	97%	72.2	61%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	589	50.3	43	753	57.7	43	1,011	70.4	44	422	72%	20.1	40%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	103	8.8	45	124	9.5	45	186	13.0	49	83	81%	4.2	47%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	23	2.0	35	40	3.1	35	77	5.4	37	54	235%	3.4	173%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	137	11.7	40	188	14.4	45	236	16.4	47	99	72%	4.7	40%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	3	0.2	44	3		0.2	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	3	0.3	41	9	0.7	42	21	1.5	44	18	600%	1.2	471%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	30	2.6	42	39	3.0	42	51	3.6	41	21	70%	1.0	39%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	96	8.2	40	154	11.8	44	190	13.2	43	94	98%	5.0	61%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	5	0.4	45	11	0.8	45	20	1.4	46	15	300%	1.0	226%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	47	4.0	46	73	5.6	48	99	6.9	49	52	111%	2.9	72%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	91	7.8	48	120	9.2	49	139	9.7	48	48	53%	1.9	25%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	69	5.9	47	86	6.6	49	111	7.7	51	42	61%	1.8	31%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	18	1.5	39	35	2.7	41	55	3.8	43	37	206%	2.3	149%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	105	9.0	48	112	8.6	48	146	10.2	50	41	39%	1.2	13%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	11	0.9	53	16	1.2	48	23	1.6	48	12	109%	0.7	70%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	6	0.5	41	27	2.1	44	59	4.1	47	53	883%	3.6	702%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	18	1.5	42	40	3.1	45	92	6.4	48	74	411%	4.9	317%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				13	1.0	48	30	2.1	48	17	131%	1.1	110%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				107	8.2	46	115	8.0	44	115	7%	-0.2	-2%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	39	3.3	48	58	4.4	49	77	5.4	47	38	97%	2.0	61%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

区東部医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は15,218人(-1%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1,567人(57%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は303人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は59%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

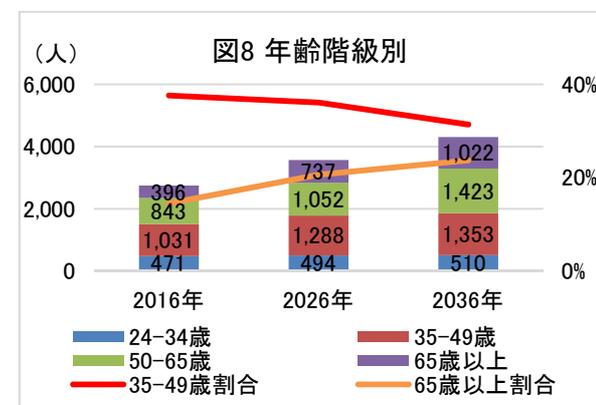
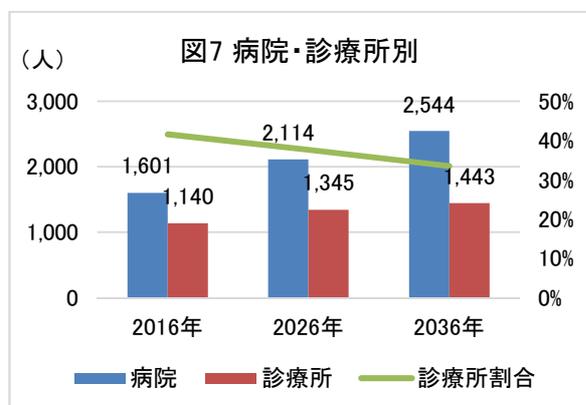
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて857人(42%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に726人(105%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は33%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて943人(59%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に303人(27%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は33%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は322人(31%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて626人(158%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年14%、2036年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



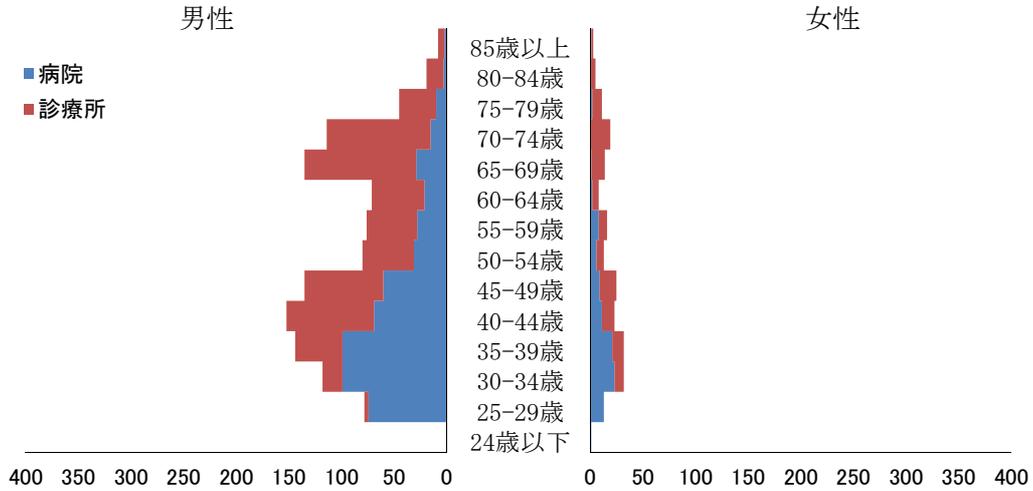
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区東部医療圏

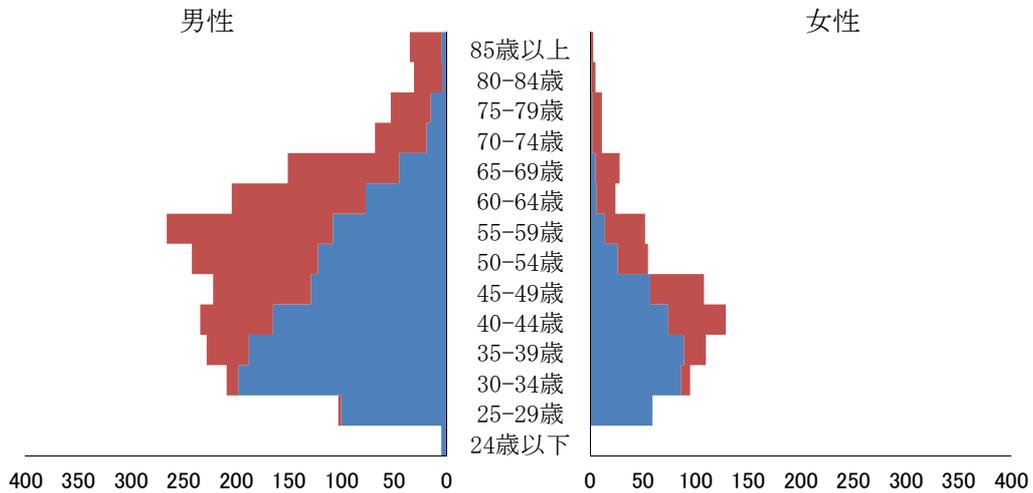
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

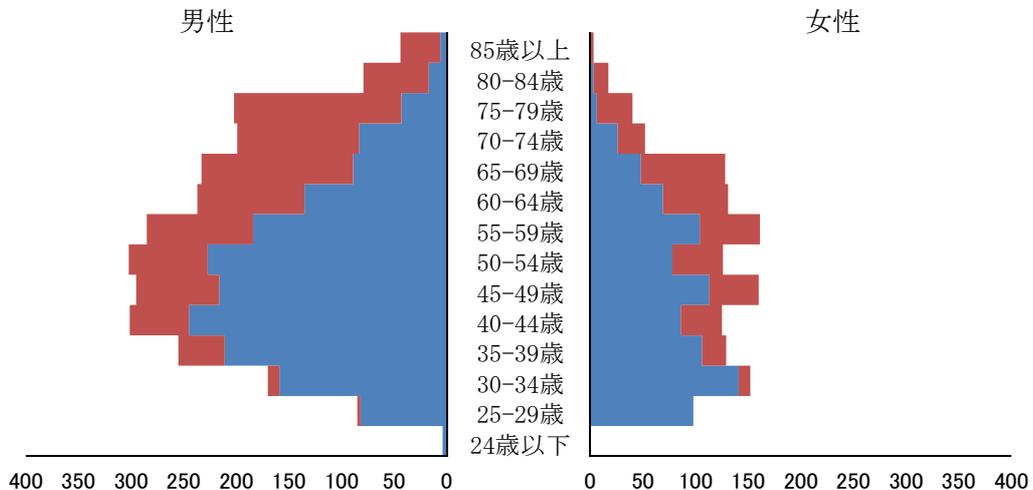
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

区東部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,435,681	1,432,511	1,420,463	-15,218	-1%	-3,170	0%	-12,048	-1%	
医療施設勤務医師数	2,741	3,571	4,308	1,567	57%	830	30%	737	21%	
人口10万対	190.9	249.3	303.3	112.4	59%	58.4	31%	54.0	22%	
男性医師数	2,051	2,567	2,908	857	42%	516	25%	341	13%	
人口10万対	142.9	179.2	204.7	61.9	43%	36.3	25%	25.5	14%	
女性医師数	690	1,008	1,416	726	105%	318	46%	408	40%	
人口10万対	48.1	70.4	99.7	51.6	107%	22.3	46%	29.3	42%	
病院勤務医師数	1,601	2,114	2,544	943	59%	513	32%	430	20%	
人口10万対	111.5	147.6	179.1	67.6	61%	36.1	32%	31.5	21%	
診療所勤務医師数	1,140	1,345	1,443	303	27%	205	18%	98	7%	
人口10万対	79.4	93.9	101.6	22.2	28%	14.5	18%	7.7	8%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	471	494	510	39	8%	23	5%	16	3%
	35-49歳	1,031	1,288	1,353	322	31%	257	25%	65	5%
	50-64歳	843	1,052	1,423	580	69%	209	25%	371	35%
	65歳以上	396	737	1,022	626	158%	341	86%	285	39%
	75歳以上(再掲)	138	196	383	245	178%	58	42%	187	95%
男性	24-34歳	317	331	257	-60	-19%	14	4%	-74	-22%
	35-49歳	684	872	914	230	34%	188	27%	42	5%
	50-64歳	712	738	956	244	34%	26	4%	218	30%
	65歳以上	338	626	781	443	131%	288	85%	155	25%
	75歳以上(再掲)	119	169	324	205	172%	50	42%	155	92%
女性	24-34歳	154	161	251	97	63%	7	5%	90	56%
	35-49歳	347	419	441	94	27%	72	21%	22	5%
	50-64歳	131	315	467	336	256%	184	140%	152	48%
	65歳以上	58	113	257	199	343%	55	95%	144	127%
	75歳以上(再掲)	19	28	60	41	216%	9	47%	32	114%
病院	24-34歳	448	469	485	37	8%	21	5%	16	3%
	35-49歳	702	923	974	272	39%	221	31%	51	6%
	50-64歳	353	521	776	423	120%	168	48%	255	49%
	65歳以上	98	201	309	211	215%	103	105%	108	54%
	75歳以上(再掲)	27	37	75	48	178%	10	37%	38	103%
診療所	24-34歳	23	24	25	2	9%	1	4%	1	4%
	35-49歳	329	278	285	-44	-13%	-51	-16%	7	3%
	50-64歳	490	505	458	-32	-7%	15	3%	-47	-9%
	65歳以上	298	538	675	377	127%	240	81%	137	25%
	75歳以上(再掲)	111	164	308	197	177%	53	48%	144	88%
	85歳以上(再掲)	33	28	41	8	24%	-5	-15%	13	46%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

西多摩医療圏

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は484人（0%）増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は228人（56%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は163人であり、全国平均（240人）と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は55%増え、その伸び率は全国平均（31%）を上回る。

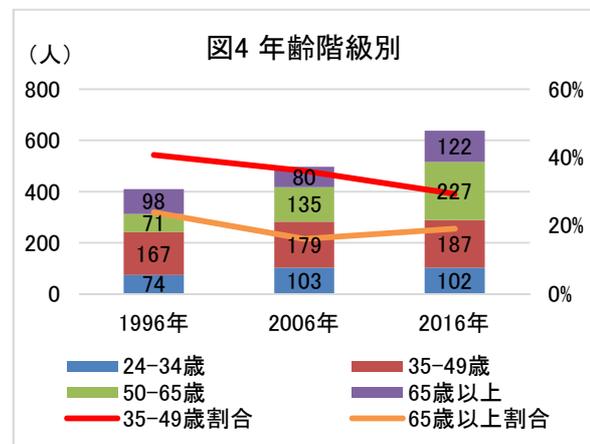
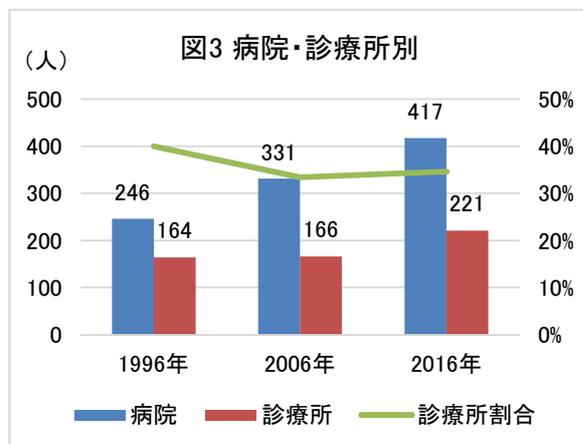
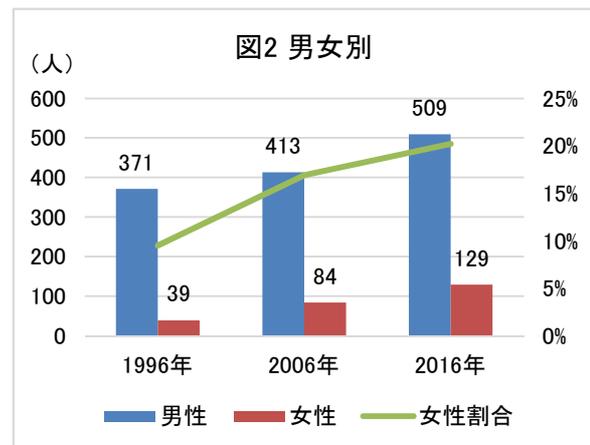
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて138人（37%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。女性医師は、同期間に90人（231%）増え、全国平均（111%）を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均（21%）を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて171人（70%）増え、全国平均（37%）を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に57人（35%）増え、全国平均（25%）を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は35%と、全国平均（34%）を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は20人（12%）増え、全国平均（11%）を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて24人（24%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年24%、2016年19%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

西多摩医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	390,413	398,832	390,897	484	0%	8,419	2%	-7,935	-2%	
総医師数	420	515	656	236	56%	95	23%	141	27%	
人口10万対	107.6	129.1	167.8	60.2	56%	21.5	20%	38.7	30%	
医療施設勤務医師数	410	497	638	228	56%	87	21%	141	28%	
人口10万対	105.0	124.6	163.2	58.2	55%	19.6	19%	38.6	31%	
男性医師数	371	413	509	138	37%	42	11%	96	23%	
人口10万対	95.0	103.6	130.2	35.2	37%	8.5	9%	26.7	26%	
女性医師数	39	84	129	90	231%	45	115%	45	54%	
人口10万対	10.0	21.1	33.0	23.0	230%	11.1	111%	11.9	57%	
病院勤務医師数	246	331	417	171	70%	85	35%	86	26%	
人口10万対	63.0	83.0	106.7	43.7	69%	20.0	32%	23.7	29%	
診療所勤務医師数	164	166	221	57	35%	2	1%	55	33%	
人口10万対	42.0	41.6	56.5	14.5	35%	-0.4	-1%	14.9	36%	
医療施設勤務医 平均年齢	50.4	48.9	51.9	1.5	3%	-1.5	-3%	3.0	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	74	103	102	28	38%	29	39%	-1	-1%
	35-49歳	167	179	187	20	12%	12	7%	8	4%
	50-64歳	71	135	227	156	220%	64	90%	92	68%
	65歳以上	98	80	122	24	24%	-18	-18%	42	53%
	75歳以上(再掲)	27	41	47	20	74%	14	52%	6	15%
男性	24-34歳	59	64	62	3	5%	5	8%	-2	-3%
	35-49歳	151	153	137	-14	-9%	2	1%	-16	-10%
	50-64歳	69	123	197	128	186%	54	78%	74	60%
	65歳以上	92	73	113	21	23%	-19	-21%	40	55%
	75歳以上(再掲)	25	37	43	18	72%	12	48%	6	16%
女性	24-34歳	15	39	40	25	167%	24	160%	1	3%
	35-49歳	16	26	50	34	213%	10	63%	24	92%
	50-64歳	2	12	30	28	1400%	10	500%	18	150%
	65歳以上	6	7	9	3	50%	1	17%	2	29%
	75歳以上(再掲)	2	4	4	2	100%	2	100%	0	0%
病院	24-34歳	68	101	98	30	44%	33	49%	-3	-3%
	35-49歳	105	125	144	39	37%	20	19%	19	15%
	50-64歳	35	69	118	83	237%	34	97%	49	71%
	65歳以上	38	36	57	19	50%	-2	-5%	21	58%
	75歳以上(再掲)	6	19	20	14	233%	13	217%	1	5%
診療所	24-34歳	6	2	4	-2	-33%	-4	-67%	2	100%
	35-49歳	62	54	43	-19	-31%	-8	-13%	-11	-20%
	50-64歳	36	66	109	73	203%	30	83%	43	65%
	65歳以上	60	44	65	5	8%	-16	-27%	21	48%
	75歳以上(再掲)	21	22	27	6	29%	1	5%	5	23%
	85歳以上(再掲)	3	7	7	4	133%	4	133%	0	0%

西多摩医療圏

＜医師数の推移＞

西多摩医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児外科、形成外科、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、脳神経外科、眼科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	410	105.0	40	497	124.6	40	638	163.2	41	228	56%	58.2	55%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	190	48.7	42	211	52.9	41	276	70.6	44	86	45%	21.9	45%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	18	4.6	36	21	5.3	36	29	7.4	39	11	61%	2.8	61%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	39	10.0	55	47	11.8	54	57	14.6	54	18	46%	4.6	46%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	30	7.7	36	40	10.0	38	38	9.7	37	8	27%	2.0	27%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	3	0.8	55	0	0.0	41	0	0.0	41	-3	-100%	-0.8	-100%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	5	1.3	46	2	0.5	39	2		0.5	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	9	2.3	41	11	2.8	41	14	3.6	42	5	56%	1.3	55%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	31	7.9	40	35	8.8	38	38	9.7	37	7	23%	1.8	22%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.3	43	1	0.3	41	0	0.0	37	-1	-100%	-0.3	-100%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	10	2.6	42	14	3.5	42	13	3.3	39	3	30%	0.8	30%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	12	3.1	38	15	3.8	36	23	5.9	39	11	92%	2.8	91%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	16	4.1	42	11	2.8	37	13	3.3	37	-3	-19%	-0.8	-19%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	5	1.3	38	12	3.0	42	13	3.3	41	8	160%	2.0	160%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	24	6.1	41	22	5.5	41	29	7.4	44	5	21%	1.3	21%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.3	44	3	0.8	44	3	0.8	42	2	200%	0.5	200%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	5	1.3	43	3	0.8	40	10	2.6	43	5	100%	1.3	100%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	7	1.8	43	12	3.0	44	20	5.1	45	13	186%	3.3	185%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				5	1.3	49	7	1.8	46	2	40%	0.5	43%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				23	5.8	44	29	7.4	44	29	26%	1.7	29%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	9	2.3	45	6	1.5	43	24	6.1	48	15	167%	3.8	166%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

西多摩医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は62,885人(-16%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は253人(40%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は272人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は66%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

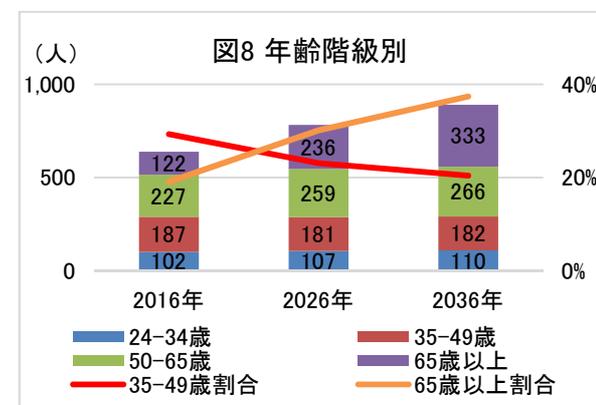
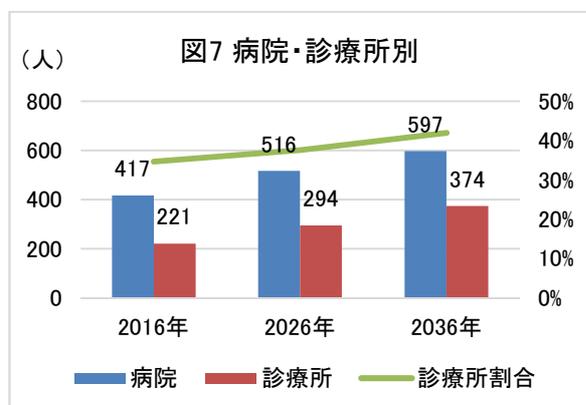
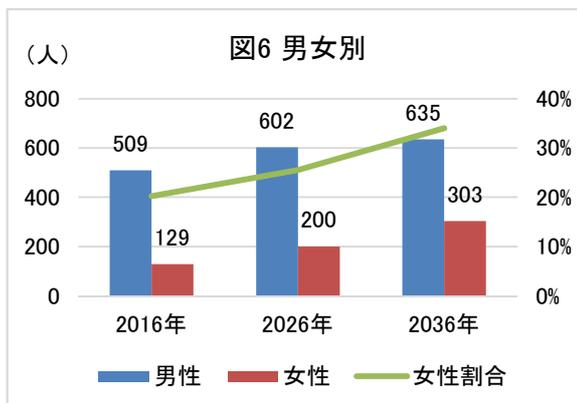
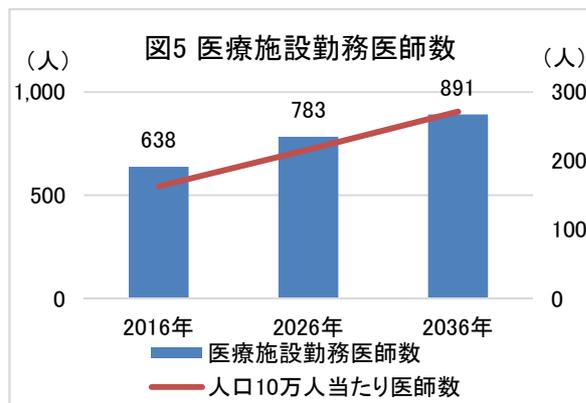
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて126人(25%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に174人(135%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は34%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて180人(43%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に153人(69%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は42%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は5人(-3%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて211人(173%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年19%、2036年37%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



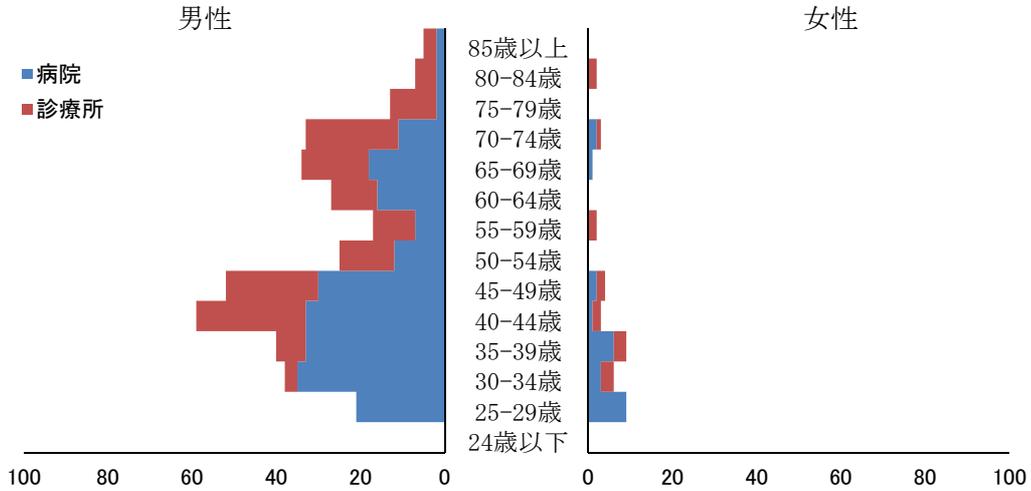
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

西多摩医療圏

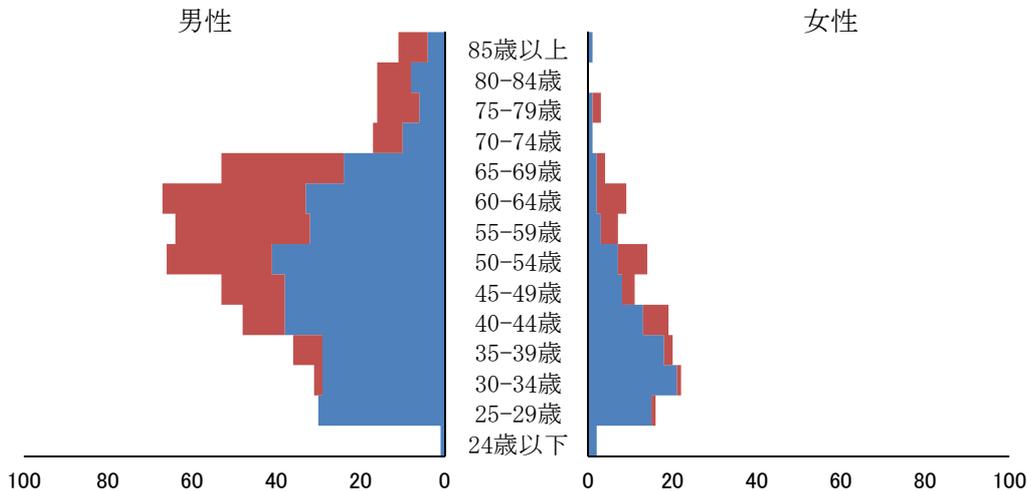
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

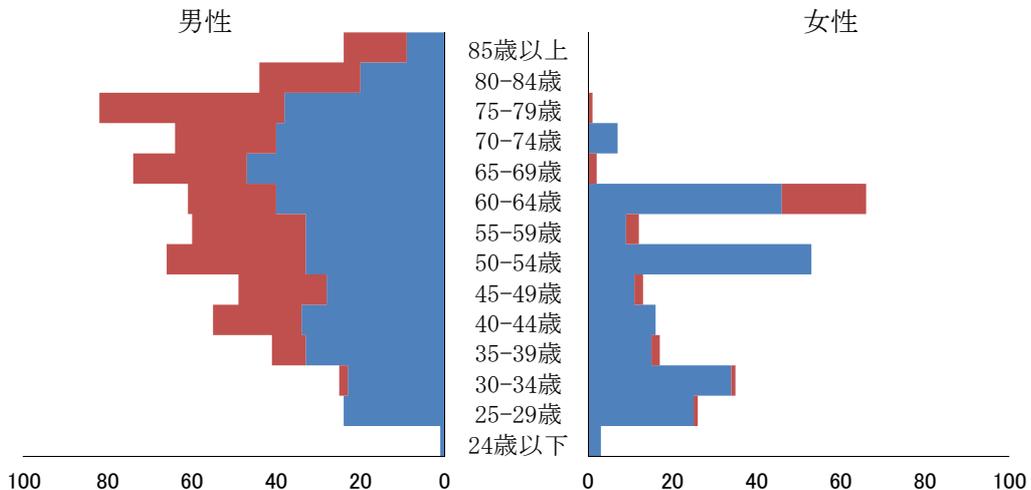
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

西多摩医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	390,897	361,840	328,012	-62,885	-16%	-29,057	-7%	-33,828	-9%	
医療施設勤務医師数	638	783	891	253	40%	145	23%	108	14%	
人口10万対	163.2	216.4	271.6	108.4	66%	53.2	33%	55.2	26%	
男性医師数	509	602	635	126	25%	93	18%	33	5%	
人口10万対	130.2	166.4	193.6	63.4	49%	36.2	28%	27.2	16%	
女性医師数	129	200	303	174	135%	71	55%	103	52%	
人口10万対	33.0	55.3	92.4	59.4	180%	22.3	67%	37.1	67%	
病院勤務医師数	417	516	597	180	43%	99	24%	81	16%	
人口10万対	106.7	142.6	182.0	75.3	71%	35.9	34%	39.4	28%	
診療所勤務医師数	221	294	374	153	69%	73	33%	80	27%	
人口10万対	56.5	81.3	114.0	57.5	102%	24.7	44%	32.8	40%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	102	107	110	8	8%	5	5%	3	3%
	35-49歳	187	181	182	-5	-3%	-6	-3%	1	1%
	50-64歳	227	259	266	39	17%	32	14%	7	3%
	65歳以上	122	236	333	211	173%	114	93%	97	41%
	75歳以上(再掲)	47	88	163	116	247%	41	87%	75	85%
男性	24-34歳	62	66	51	-11	-18%	4	6%	-15	-23%
	35-49歳	137	121	125	-12	-9%	-16	-12%	4	3%
	50-64歳	197	200	169	-28	-14%	3	2%	-31	-16%
	65歳以上	113	215	290	177	157%	102	90%	75	35%
	75歳以上(再掲)	43	83	147	104	242%	40	93%	64	77%
女性	24-34歳	40	42	65	25	63%	2	5%	23	55%
	35-49歳	50	56	55	5	10%	6	12%	-1	-2%
	50-64歳	30	81	148	118	393%	51	170%	67	83%
	65歳以上	9	21	35	26	289%	12	133%	14	67%
	75歳以上(再掲)	4	5	7	3	75%	1	25%	2	40%
病院	24-34歳	98	103	106	8	8%	5	5%	3	3%
	35-49歳	144	135	137	-7	-5%	-9	-6%	2	1%
	50-64歳	118	160	164	46	39%	42	36%	4	2%
	65歳以上	57	118	190	133	233%	61	107%	72	61%
	75歳以上(再掲)	20	48	87	67	335%	28	140%	39	81%
診療所	24-34歳	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	43	77	79	36	84%	34	79%	2	3%
	50-64歳	109	92	147	38	35%	-17	-16%	55	60%
	65歳以上	65	121	144	79	122%	56	86%	23	19%
	75歳以上(再掲)	27	44	83	56	207%	17	63%	39	89%
	85歳以上(再掲)	7	9	14	7	100%	2	29%	5	56%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

南多摩医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は189,067人(15%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は974人(66%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は171人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は44%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

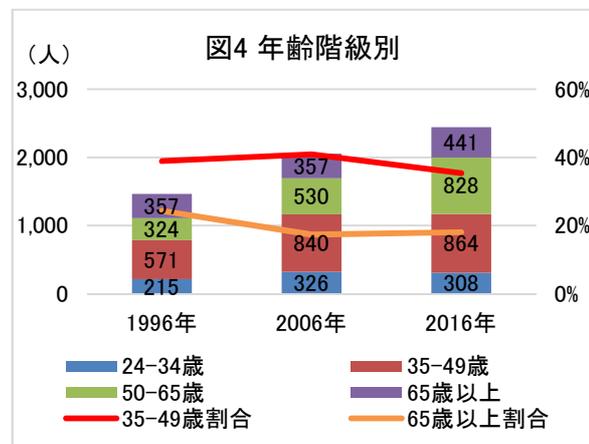
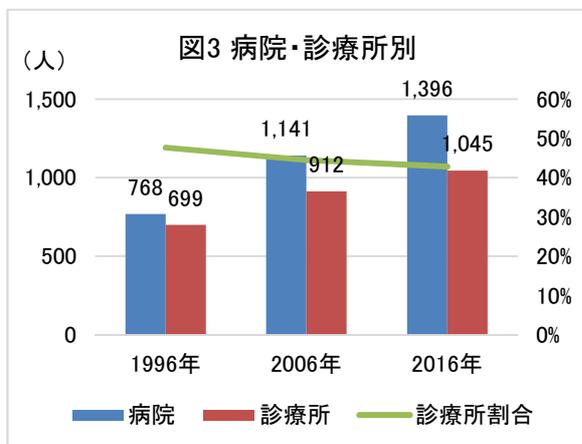
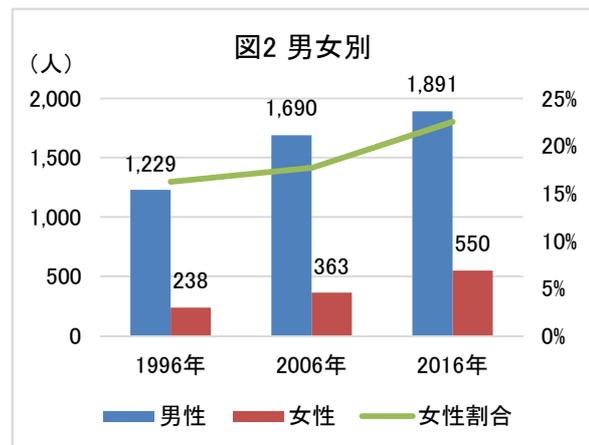
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて662人(54%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に312人(131%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は23%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて628人(82%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に346人(49%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は43%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は293人(51%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて84人(24%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年24%、2016年18%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

南多摩医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,241,344	1,364,453	1,430,411	189,067	15%	123,109	10%	65,958	5%	
総医師数	1,523	2,140	2,540	1,017	67%	617	41%	400	19%	
人口10万対	122.7	156.8	177.6	54.9	45%	34.1	28%	20.7	13%	
医療施設勤務医師数	1,467	2,053	2,441	974	66%	586	40%	388	19%	
人口10万対	118.2	150.5	170.7	52.5	44%	32.3	27%	20.2	13%	
男性医師数	1,229	1,690	1,891	662	54%	461	38%	201	12%	
人口10万対	99.0	123.9	132.2	33.2	34%	24.9	25%	8.3	7%	
女性医師数	238	363	550	312	131%	125	53%	187	52%	
人口10万対	19.2	26.6	38.5	19.3	101%	7.4	39%	11.8	45%	
病院勤務医師数	768	1,141	1,396	628	82%	373	49%	255	22%	
人口10万対	61.9	83.6	97.6	35.7	58%	21.8	35%	14.0	17%	
診療所勤務医師数	699	912	1,045	346	49%	213	30%	133	15%	
人口10万対	56.3	66.8	73.1	16.7	30%	10.5	19%	6.2	9%	
医療施設勤務医 平均年齢	51.1	49.7	51.7	0.6	1%	-1.4	-3%	2.0	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	215	326	308	93	43%	111	52%	-18	-6%
	35-49歳	571	840	864	293	51%	269	47%	24	3%
	50-64歳	324	530	828	504	156%	206	64%	298	56%
	65歳以上	357	357	441	84	24%	0	0%	84	24%
	75歳以上(再掲)	66	158	162	96	145%	92	139%	4	3%
男性	24-34歳	147	222	200	53	36%	75	51%	-22	-10%
	35-49歳	486	689	616	130	27%	203	42%	-73	-11%
	50-64歳	285	463	689	404	142%	178	62%	226	49%
	65歳以上	311	316	386	75	24%	5	2%	70	22%
	75歳以上(再掲)	58	133	144	86	148%	75	129%	11	8%
女性	24-34歳	68	104	108	40	59%	36	53%	4	4%
	35-49歳	85	151	248	163	192%	66	78%	97	64%
	50-64歳	39	67	139	100	256%	28	72%	72	107%
	65歳以上	46	41	55	9	20%	-5	-11%	14	34%
	75歳以上(再掲)	8	25	18	10	125%	17	213%	-7	-28%
病院	24-34歳	193	300	298	105	54%	107	55%	-2	-1%
	35-49歳	370	539	574	204	55%	169	46%	35	6%
	50-64歳	105	217	399	294	280%	112	107%	182	84%
	65歳以上	100	85	125	25	25%	-15	-15%	40	47%
	75歳以上(再掲)	17	37	39	22	129%	20	118%	2	5%
診療所	24-34歳	22	26	10	-12	-55%	4	18%	-16	-62%
	35-49歳	201	301	290	89	44%	100	50%	-11	-4%
	50-64歳	219	313	429	210	96%	94	43%	116	37%
	65歳以上	257	272	316	59	23%	15	6%	44	16%
	75歳以上(再掲)	49	121	123	74	151%	72	147%	2	2%
	85歳以上(再掲)	6	12	28	22	367%	6	100%	16	133%

南多摩医療圏

＜医師数の推移＞

南多摩医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、精神科であり、少ない診療科は、内科(総数)、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,467	118.2	42	2,053	150.5	43	2,441	170.7	42	974	66%	52.5	44%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	565	45.5	41	762	55.8	42	913	63.8	42	348	62%	18.3	40%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	111	8.9	45	141	10.3	47	161	11.3	46	50	45%	2.3	26%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	160	12.9	62	192	14.1	59	248	17.3	59	88	55%	4.4	35%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	118	9.5	38	146	10.7	39	171	12.0	40	53	45%	2.4	26%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	4	0.3	48	7	0.5	50	3	0.2	44	-1	-25%	-0.1	-35%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	8	0.6	43	13	1.0	44	15	1.0	42	7	88%	0.4	63%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	30	2.4	42	62	4.5	49	70	4.9	47	40	133%	2.5	102%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	97	7.8	39	148	10.8	42	151	10.6	38	54	56%	2.7	35%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	3	0.2	43	14	1.0	47	17	1.2	45	14	467%	0.9	392%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	40	3.2	44	74	5.4	48	86	6.0	47	46	115%	2.8	87%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	87	7.0	46	113	8.3	47	111	7.8	44	24	28%	0.8	11%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	63	5.1	44	69	5.1	44	73	5.1	43	10	16%	0.0	1%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	24	1.9	40	28	2.1	38	41	2.9	39	17	71%	0.9	48%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	75	6.0	41	94	6.9	44	105	7.3	43	30	40%	1.3	21%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.1	41	17	1.2	48	23	1.6	48	22	2200%	1.5	1896%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	22	1.8	45	17	1.2	41	33	2.3	42	11	50%	0.5	30%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	21	1.7	43	39	2.9	44	48	3.4	41	27	129%	1.7	98%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				22	1.6	52	35	2.4	50	13	59%	0.8	52%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				64	4.7	42	52	3.6	40	52	-19%	-1.1	-22%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	38	3.1	47	31	2.3	44	85	5.9	48	47	124%	2.9	94%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

南多摩医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は41,047人(-3%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は576人(24%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は217人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は27%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

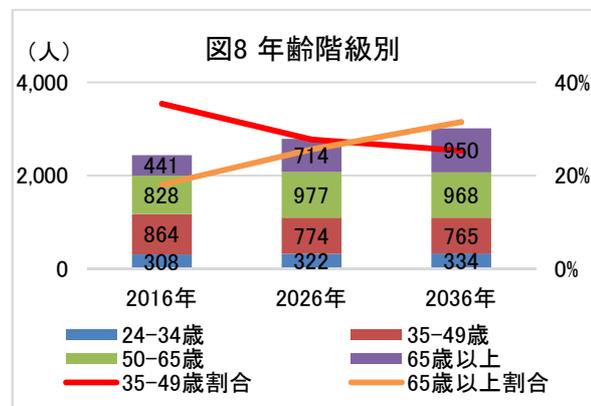
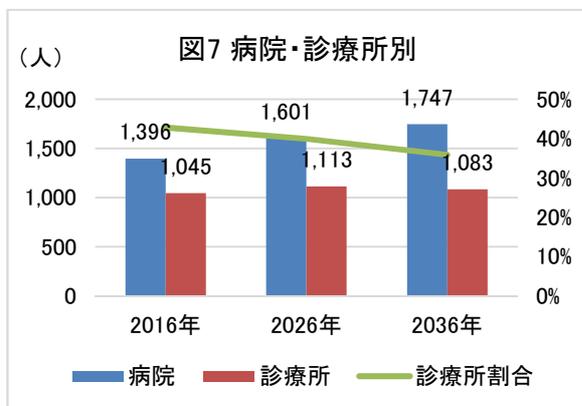
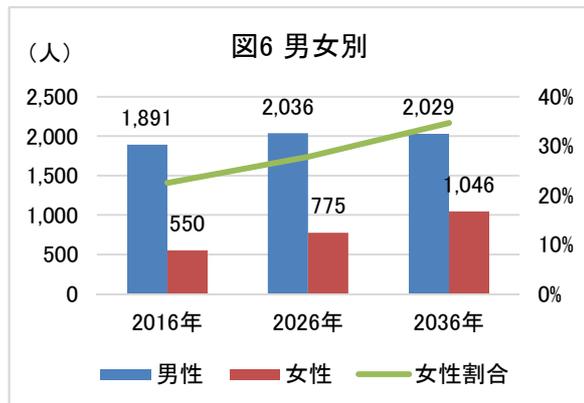
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて138人(7%)増え、全国平均(7%)と同程度の増加率である。女性医師は、同期間に496人(90%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は35%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて351人(25%)増え、全国平均(25%)と同程度の増加率である。診療所医師は、同期間に38人(4%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は36%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は99人(-11%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて509人(115%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年18%、2036年31%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



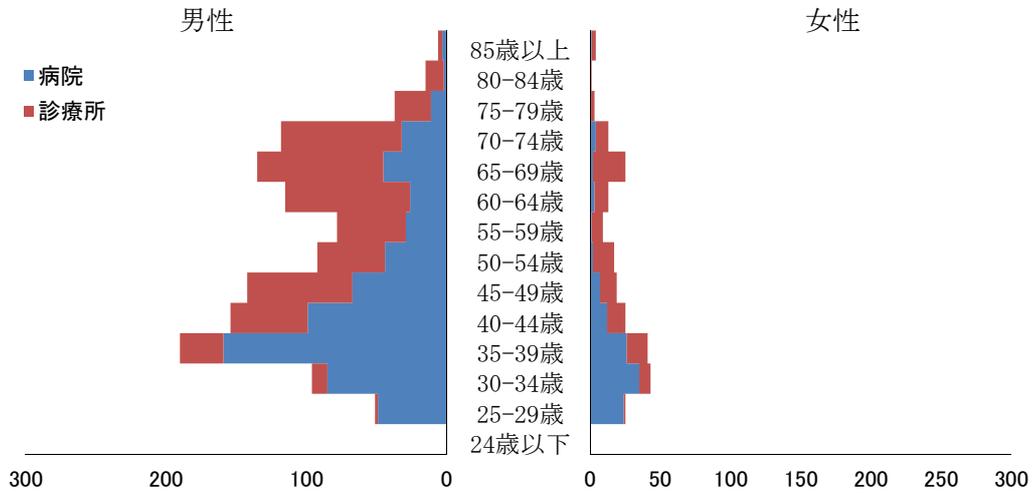
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

南多摩医療圏

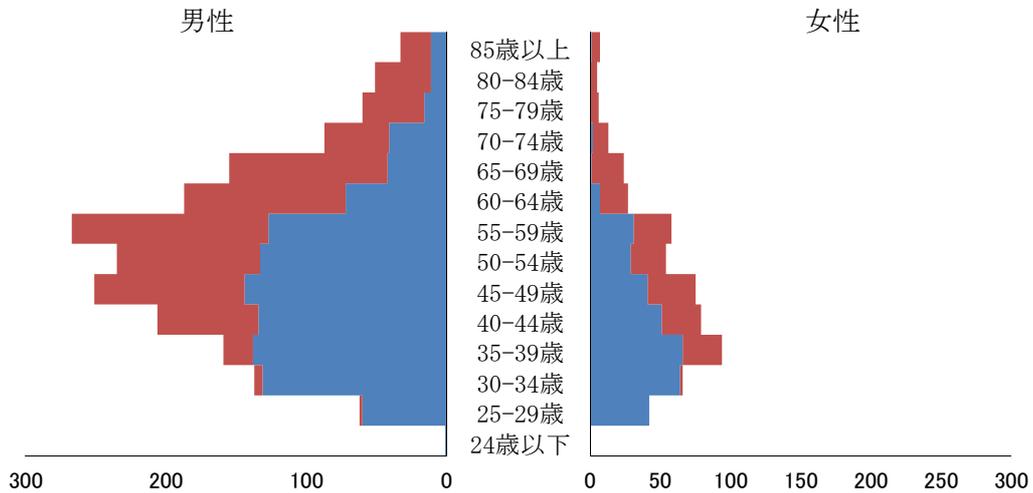
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

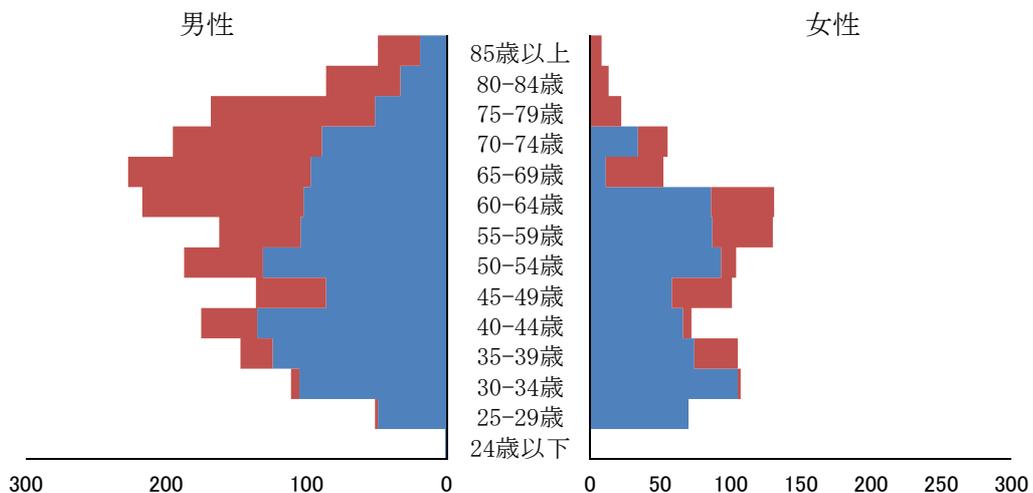
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

南多摩医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,430,411	1,441,077	1,389,364	-41,047	-3%	10,666	1%	-51,713	-4%	
医療施設勤務医師数	2,441	2,787	3,017	576	24%	346	14%	230	8%	
人口10万対	170.7	193.4	217.1	46.5	27%	22.7	13%	23.8	12%	
男性医師数	1,891	2,036	2,029	138	7%	145	8%	-7	0%	
人口10万対	132.2	141.3	146.0	13.8	10%	9.1	7%	4.8	3%	
女性医師数	550	775	1,046	496	90%	225	41%	271	35%	
人口10万対	38.5	53.8	75.3	36.8	96%	15.3	40%	21.5	40%	
病院勤務医師数	1,396	1,601	1,747	351	25%	205	15%	146	9%	
人口10万対	97.6	111.1	125.7	28.1	29%	13.5	14%	14.6	13%	
診療所勤務医師数	1,045	1,113	1,083	38	4%	68	7%	-30	-3%	
人口10万対	73.1	77.2	77.9	4.9	7%	4.2	6%	0.7	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	308	322	334	26	8%	14	5%	12	4%
	35-49歳	864	774	765	-99	-11%	-90	-10%	-9	-1%
	50-64歳	828	977	968	140	17%	149	18%	-9	-1%
	65歳以上	441	714	950	509	115%	273	62%	236	33%
	75歳以上(再掲)	162	223	372	210	130%	61	38%	149	67%
男性	24-34歳	200	209	163	-37	-19%	9	4%	-46	-22%
	35-49歳	616	495	478	-138	-22%	-121	-20%	-17	-3%
	50-64歳	689	728	631	-58	-8%	39	6%	-97	-13%
	65歳以上	386	604	757	371	96%	218	56%	153	25%
	75歳以上(再掲)	144	193	311	167	116%	49	34%	118	61%
女性	24-34歳	108	114	176	68	63%	6	6%	62	54%
	35-49歳	248	280	287	39	16%	32	13%	7	2%
	50-64歳	139	270	383	244	176%	131	94%	113	42%
	65歳以上	55	111	200	145	264%	56	102%	89	80%
	75歳以上(再掲)	18	30	63	45	250%	12	67%	33	110%
病院	24-34歳	298	312	323	25	8%	14	5%	11	4%
	35-49歳	574	538	542	-32	-6%	-36	-6%	4	1%
	50-64歳	399	521	530	131	33%	122	31%	9	2%
	65歳以上	125	230	352	227	182%	105	84%	122	53%
	75歳以上(再掲)	39	61	115	76	195%	22	56%	54	89%
診療所	24-34歳	10	10	11	1	10%	0	0%	1	10%
	35-49歳	290	192	197	-93	-32%	-98	-34%	5	3%
	50-64歳	429	445	336	-93	-22%	16	4%	-109	-24%
	65歳以上	316	466	539	223	71%	150	47%	73	16%
	75歳以上(再掲)	123	163	242	119	97%	40	33%	79	48%
	85歳以上(再掲)	28	28	38	10	36%	0	0%	10	36%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北多摩西部医療圏

＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は59,566人（10%）増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は415人（57%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は178人であり、全国平均（240人）と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は42%増え、その伸び率は全国平均（31%）を上回る。

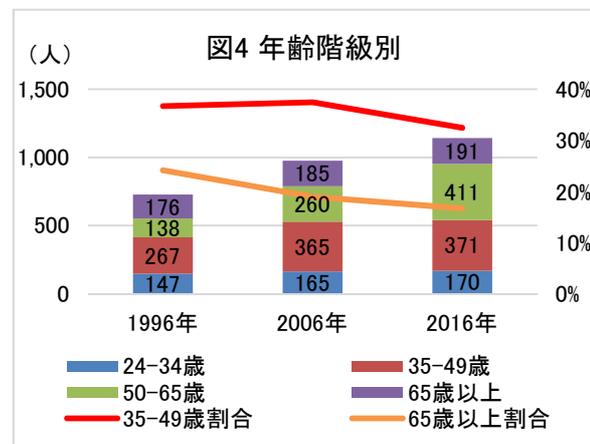
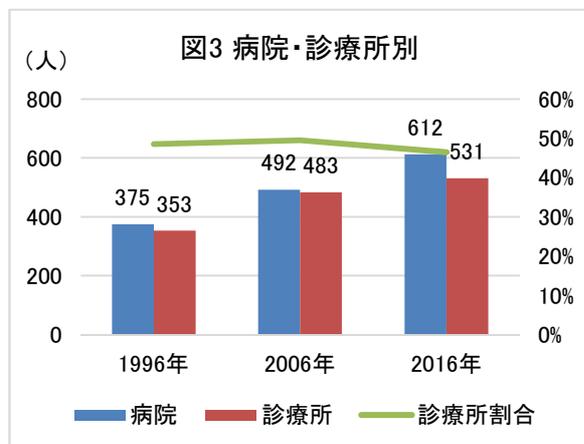
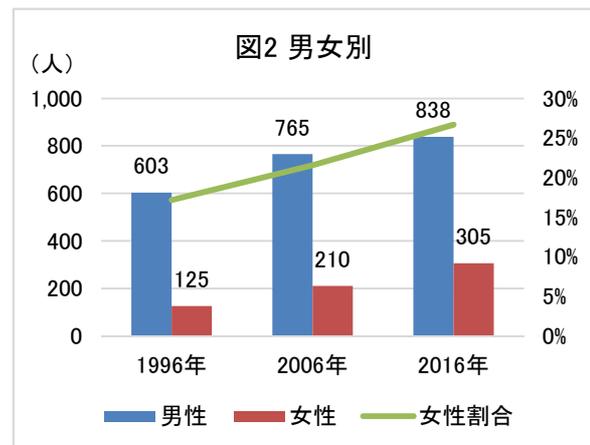
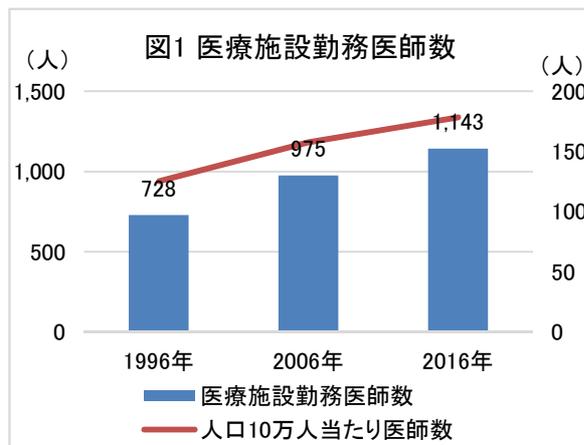
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて235人（39%）増え、全国平均（20%）を上回る増加率である。女性医師は、同期間に180人（144%）増え、全国平均（111%）を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は27%と、全国平均（21%）を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて237人（63%）増え、全国平均（37%）を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に178人（50%）増え、全国平均（25%）を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は46%と、全国平均（34%）を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は104人（39%）増え、全国平均（11%）を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて15人（9%）増え、全国平均（20%）を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年24%、2016年17%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

北多摩西部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	581,051	618,886	640,617	59,566	10%	37,835	7%	21,731	4%	
総医師数	759	1,017	1,191	432	57%	258	34%	174	17%	
人口10万対	130.6	164.3	185.9	55.3	42%	33.7	26%	21.6	13%	
医療施設勤務医師数	728	975	1,143	415	57%	247	34%	168	17%	
人口10万対	125.3	157.5	178.4	53.1	42%	32.3	26%	20.9	13%	
男性医師数	603	765	838	235	39%	162	27%	73	10%	
人口10万対	103.8	123.6	130.8	27.0	26%	19.8	19%	7.2	6%	
女性医師数	125	210	305	180	144%	85	68%	95	45%	
人口10万対	21.5	33.9	47.6	26.1	121%	12.4	58%	13.7	40%	
病院勤務医師数	375	492	612	237	63%	117	31%	120	24%	
人口10万対	64.5	79.5	95.5	31.0	48%	15.0	23%	16.0	20%	
診療所勤務医師数	353	483	531	178	50%	130	37%	48	10%	
人口10万対	60.8	78.0	82.9	22.1	36%	17.3	28%	4.8	6%	
医療施設勤務医 平均年齢	50.2	50.5	51.2	1.0	2%	0.3	1%	0.7	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	147	165	170	23	16%	18	12%	5	3%
	35-49歳	267	365	371	104	39%	98	37%	6	2%
	50-64歳	138	260	411	273	198%	122	88%	151	58%
	65歳以上	176	185	191	15	9%	9	5%	6	3%
	75歳以上(再掲)	36	98	66	30	83%	62	172%	-32	-33%
男性	24-34歳	113	104	113	0	0%	-9	-8%	9	9%
	35-49歳	226	289	251	25	11%	63	28%	-38	-13%
	50-64歳	119	213	313	194	163%	94	79%	100	47%
	65歳以上	145	159	161	16	11%	14	10%	2	1%
	75歳以上(再掲)	28	81	53	25	89%	53	189%	-28	-35%
女性	24-34歳	34	61	57	23	68%	27	79%	-4	-7%
	35-49歳	41	76	120	79	193%	35	85%	44	58%
	50-64歳	19	47	98	79	416%	28	147%	51	109%
	65歳以上	31	26	30	-1	-3%	-5	-16%	4	15%
	75歳以上(再掲)	8	17	13	5	63%	9	113%	-4	-24%
病院	24-34歳	139	157	159	20	14%	18	13%	2	1%
	35-49歳	159	211	251	92	58%	52	33%	40	19%
	50-64歳	52	96	157	105	202%	44	85%	61	64%
	65歳以上	25	28	45	20	80%	3	12%	17	61%
	75歳以上(再掲)	4	8	12	8	200%	4	100%	4	50%
診療所	24-34歳	8	8	11	3	38%	0	0%	3	38%
	35-49歳	108	154	120	12	11%	46	43%	-34	-22%
	50-64歳	86	164	254	168	195%	78	91%	90	55%
	65歳以上	151	157	146	-5	-3%	6	4%	-11	-7%
	75歳以上(再掲)	32	90	54	22	69%	58	181%	-36	-40%
	85歳以上(再掲)	6	6	17	11	183%	0	0%	11	183%

北多摩西部医療圏

＜医師数の推移＞

北多摩西部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、耳鼻咽喉科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	728	125.3	43	975	157.5	44	1,143	178.4	43	415	57%	53.1	42%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	284	48.9	42	354	57.2	43	421	65.7	42	137	48%	16.8	34%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	65	11.2	50	78	12.6	52	88	13.7	51	23	35%	2.6	23%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	15	2.6	36	30	4.8	39	38	5.9	38	23	153%	3.4	130%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	68	11.7	40	71	11.5	40	81	12.6	41	13	19%	0.9	8%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	1	0.2	44	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	4	0.7	44	5	0.8	43	7	1.1	42	3	75%	0.4	59%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	14	2.4	42	21	3.4	44	26	4.1	43	12	86%	1.6	68%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	63	10.8	45	77	12.4	45	88	13.7	44	25	40%	2.9	27%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	5	0.9	48	6	1.0	46	12	1.9	49	7	140%	1.0	118%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	23	4.0	46	37	6.0	49	39	6.1	47	16	70%	2.1	54%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	48	8.3	49	51	8.2	47	61	9.5	48	13	27%	1.3	15%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	30	5.2	45	39	6.3	48	30	4.7	42	0	0%	-0.5	-9%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	12	2.1	41	30	4.8	50	30	4.7	47	18	150%	2.6	127%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	62	10.7	52	56	9.0	50	59	9.2	48	-3	-5%	-1.5	-14%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	5	0.9	52	10	1.6	51	11	1.7	48	6	120%	0.9	100%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	5	0.9	42	18	2.9	47	23	3.6	46	18	360%	2.7	317%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	12	2.1	44	12	1.9	41	21	3.3	41	9	75%	1.2	59%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				14	2.3	57	20	3.1	53	6	43%	0.9	38%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				39	6.3	44	57	8.9	45	57	46%	2.6	41%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	13	2.2	45	26	4.2	48	31	4.8	46	18	138%	2.6	116%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

北多摩西部医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は31,713人(-5%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は282人(25%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は234人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は31%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

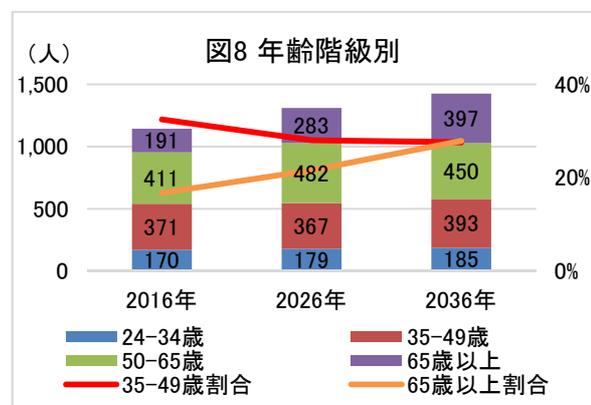
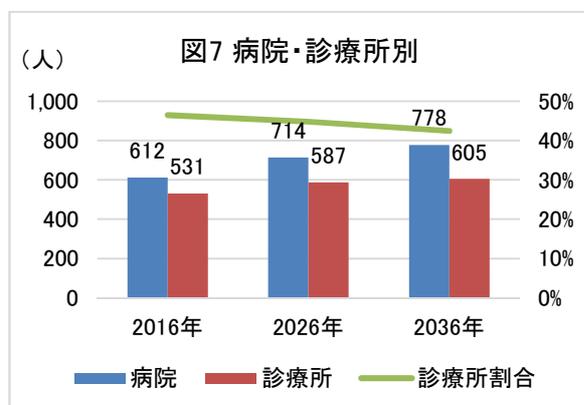
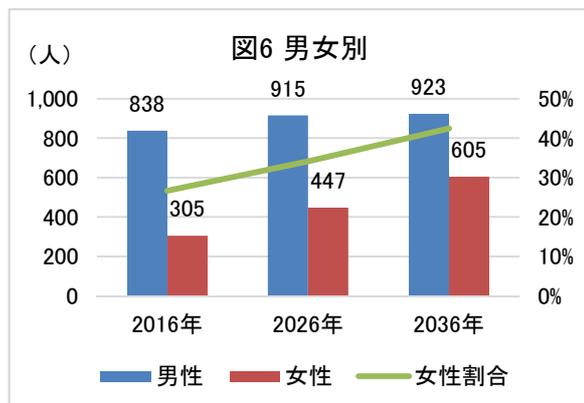
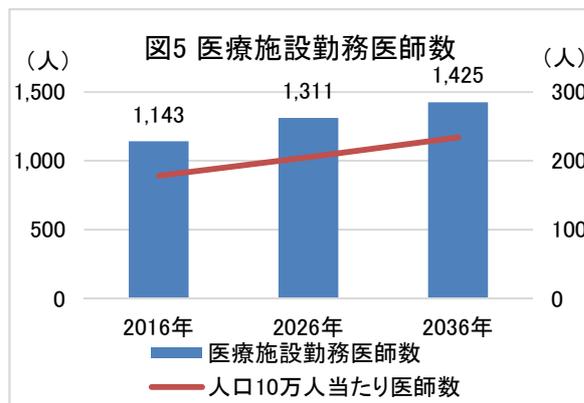
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて85人(10%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に300人(98%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は42%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて166人(27%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に74人(14%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は42%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は22人(6%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて206人(108%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年17%、2036年28%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



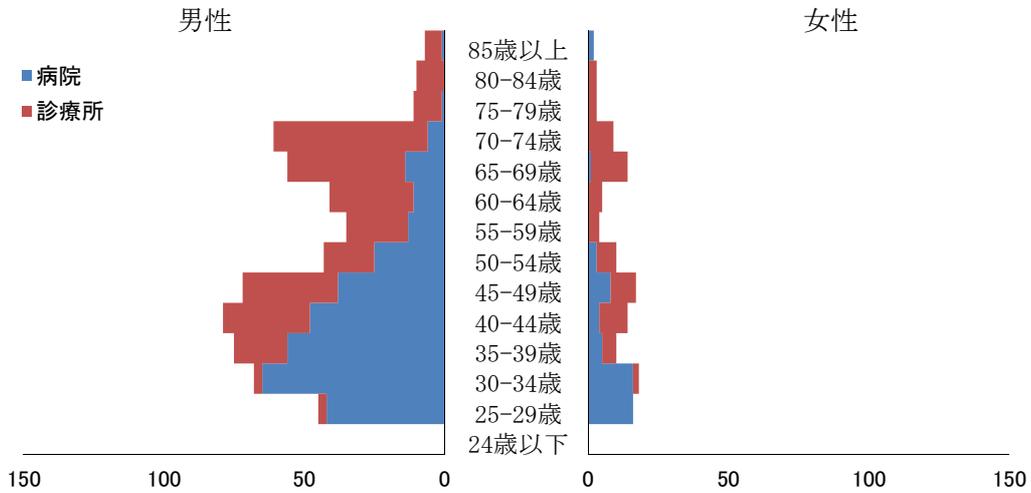
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北多摩西部医療圏

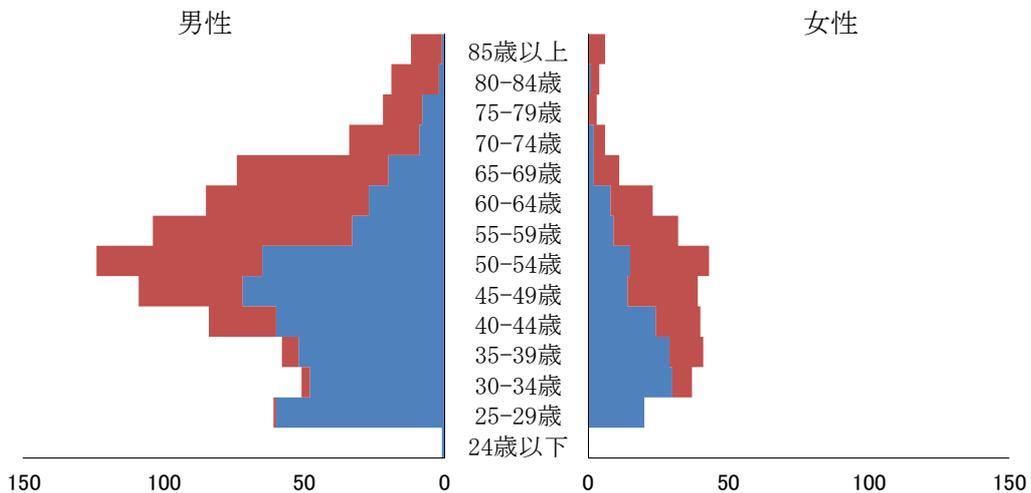
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

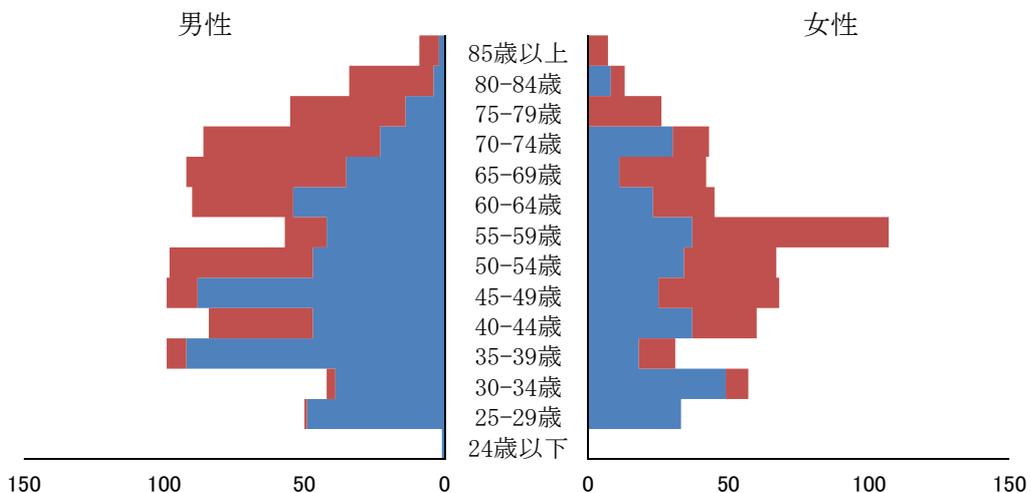
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北多摩西部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	640,617	638,003	608,904	-31,713	-5%	-2,614	0%	-29,099	-5%	
医療施設勤務医師数	1,143	1,311	1,425	282	25%	168	15%	114	9%	
人口10万対	178.4	205.5	234.0	55.6	31%	27.1	15%	28.5	14%	
男性医師数	838	915	923	85	10%	77	9%	8	1%	
人口10万対	130.8	143.4	151.6	20.8	16%	12.6	10%	8.2	6%	
女性医師数	305	447	605	300	98%	142	47%	158	35%	
人口10万対	47.6	70.1	99.4	51.7	109%	22.5	47%	29.3	42%	
病院勤務医師数	612	714	778	166	27%	102	17%	64	9%	
人口10万対	95.5	111.9	127.8	32.2	34%	16.4	17%	15.9	14%	
診療所勤務医師数	531	587	605	74	14%	56	11%	18	3%	
人口10万対	82.9	92.0	99.4	16.5	20%	9.1	11%	7.4	8%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	170	179	185	15	9%	9	5%	6	3%
	35-49歳	371	367	393	22	6%	-4	-1%	26	7%
	50-64歳	411	482	450	39	9%	71	17%	-32	-7%
	65歳以上	191	283	397	206	108%	92	48%	114	40%
	75歳以上(再掲)	66	84	128	62	94%	18	27%	44	52%
男性	24-34歳	113	119	92	-21	-19%	6	5%	-27	-23%
	35-49歳	251	229	282	31	12%	-22	-9%	53	23%
	50-64歳	313	344	255	-58	-19%	31	10%	-89	-26%
	65歳以上	161	223	294	133	83%	62	39%	71	32%
	75歳以上(再掲)	53	67	94	41	77%	14	26%	27	40%
女性	24-34歳	57	60	93	36	63%	3	5%	33	55%
	35-49歳	120	182	142	22	18%	62	52%	-40	-22%
	50-64歳	98	140	248	150	153%	42	43%	108	77%
	65歳以上	30	65	122	92	307%	35	117%	57	88%
	75歳以上(再掲)	13	25	56	43	331%	12	92%	31	124%
病院	24-34歳	159	168	173	14	9%	9	6%	5	3%
	35-49歳	251	257	276	25	10%	6	2%	19	7%
	50-64歳	157	224	225	68	43%	67	43%	1	0%
	65歳以上	45	65	104	59	131%	20	44%	39	60%
	75歳以上(再掲)	12	21	27	15	125%	9	75%	6	29%
診療所	24-34歳	11	11	12	1	9%	0	0%	1	9%
	35-49歳	120	115	119	-1	-1%	-5	-4%	4	3%
	50-64歳	254	238	198	-56	-22%	-16	-6%	-40	-17%
	65歳以上	146	223	276	130	89%	77	53%	53	24%
	75歳以上(再掲)	54	62	103	49	91%	8	15%	41	66%
	85歳以上(再掲)	17	10	12	-5	-29%	-7	-41%	2	20%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北多摩南部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は123,154人(14%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は991人(50%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は292人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は32%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

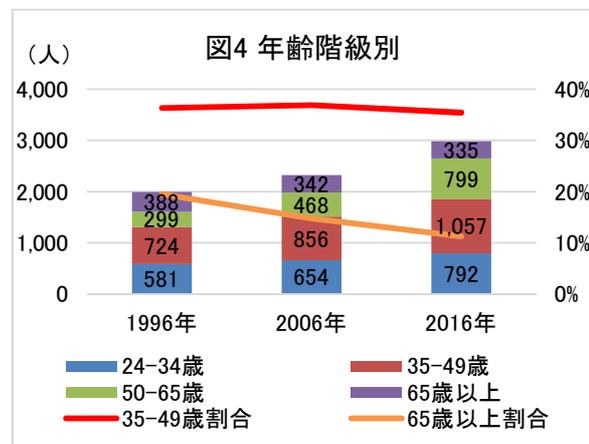
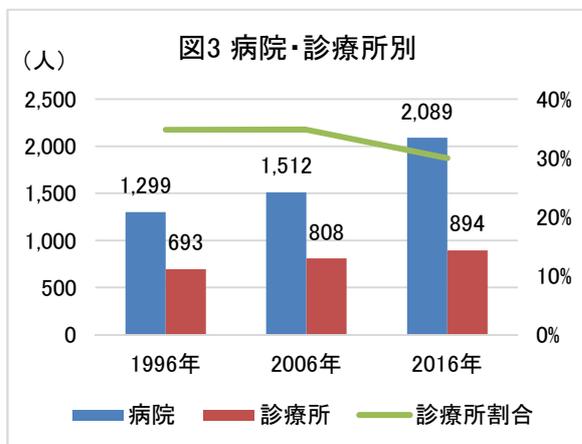
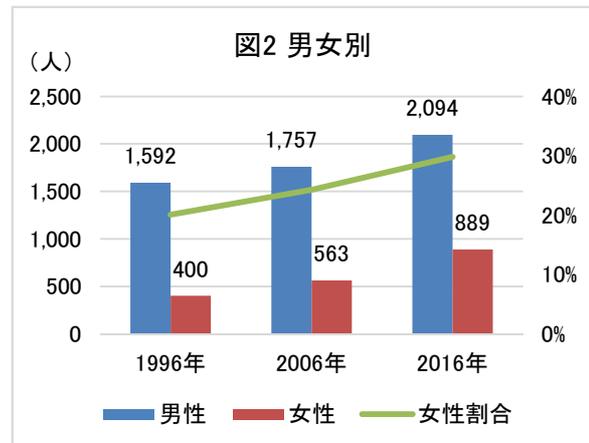
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて502人(32%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に489人(122%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は30%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて790人(61%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に201人(29%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は30%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は333人(46%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて53人(-14%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年19%、2016年11%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

北多摩南部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	899,492	968,714	1,022,646	123,154	14%	69,222	8%	53,932	6%	
総医師数	2,116	2,420	3,093	977	46%	304	14%	673	28%	
人口10万対	235.2	249.8	302.5	67.2	29%	14.6	6%	52.6	21%	
医療施設勤務医師数	1,992	2,320	2,983	991	50%	328	16%	663	29%	
人口10万対	221.5	239.5	291.7	70.2	32%	18.0	8%	52.2	22%	
男性医師数	1,592	1,757	2,094	502	32%	165	10%	337	19%	
人口10万対	177.0	181.4	204.8	27.8	16%	4.4	2%	23.4	13%	
女性医師数	400	563	889	489	122%	163	41%	326	58%	
人口10万対	44.5	58.1	86.9	42.5	95%	13.6	31%	28.8	50%	
病院勤務医師数	1,299	1,512	2,089	790	61%	213	16%	577	38%	
人口10万対	144.4	156.1	204.3	59.9	41%	11.7	8%	48.2	31%	
診療所勤務医師数	693	808	894	201	29%	115	17%	86	11%	
人口10万対	77.0	83.4	87.4	10.4	13%	6.4	8%	4.0	5%	
医療施設勤務医 平均年齢	46.5	46.8	46.6	0.1	0%	0.3	1%	-0.1	0%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	581	654	792	211	36%	73	13%	138	21%
	35-49歳	724	856	1,057	333	46%	132	18%	201	23%
	50-64歳	299	468	799	500	167%	169	57%	331	71%
	65歳以上	388	342	335	-53	-14%	-46	-12%	-7	-2%
	75歳以上(再掲)	76	198	139	63	83%	122	161%	-59	-30%
男性	24-34歳	409	425	493	84	21%	16	4%	68	16%
	35-49歳	603	657	686	83	14%	54	9%	29	4%
	50-64歳	253	389	643	390	154%	136	54%	254	65%
	65歳以上	327	286	272	-55	-17%	-41	-13%	-14	-5%
	75歳以上(再掲)	63	164	113	50	79%	101	160%	-51	-31%
女性	24-34歳	172	229	299	127	74%	57	33%	70	31%
	35-49歳	121	199	371	250	207%	78	64%	172	86%
	50-64歳	46	79	156	110	239%	33	72%	77	97%
	65歳以上	61	56	63	2	3%	-5	-8%	7	13%
	75歳以上(再掲)	13	34	26	13	100%	21	162%	-8	-24%
病院	24-34歳	551	638	787	236	43%	87	16%	149	23%
	35-49歳	537	576	816	279	52%	39	7%	240	42%
	50-64歳	147	227	391	244	166%	80	54%	164	72%
	65歳以上	64	71	95	31	48%	7	11%	24	34%
	75歳以上(再掲)	9	27	39	30	333%	18	200%	12	44%
診療所	24-34歳	30	16	5	-25	-83%	-14	-47%	-11	-69%
	35-49歳	187	280	241	54	29%	93	50%	-39	-14%
	50-64歳	152	241	408	256	168%	89	59%	167	69%
	65歳以上	324	271	240	-84	-26%	-53	-16%	-31	-11%
	75歳以上(再掲)	67	171	100	33	49%	104	155%	-71	-42%
	85歳以上(再掲)	7	16	38	31	443%	9	129%	22	138%

北多摩南部医療圏

＜医師数の推移＞

北多摩南部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児科、精神科、心臓血管外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科は、外科(総数)である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、小児外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、精神科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,992	221.5	55	2,320	239.5	54	2,983	291.7	56	991	50%	70.2	32%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	791	87.9	54	868	89.6	54	1,039	101.6	54	248	31%	13.7	16%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	143	15.9	61	146	15.1	58	226	22.1	66	83	58%	6.2	39%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	133	14.8	67	151	15.6	63	204	19.9	64	71	53%	5.2	35%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	163	18.1	47	124	12.8	42	148	14.5	44	-15	-9%	-3.6	-20%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	10	1.1	61	6	0.6	52	7	0.7	51	-3	-30%	-0.4	-38%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	15	1.7	50	31	3.2	57	41	4.0	59	26	173%	2.3	140%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	47	5.2	53	56	5.8	54	71	6.9	54	24	51%	1.7	33%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	106	11.8	47	125	12.9	46	159	15.5	48	53	50%	3.8	32%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	28	3.1	68	25	2.6	58	40	3.9	62	12	43%	0.8	26%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	76	8.4	59	73	7.5	54	93	9.1	55	17	22%	0.6	8%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	113	12.6	58	116	12.0	56	131	12.8	56	18	16%	0.2	2%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	80	8.9	55	82	8.5	55	98	9.6	57	18	23%	0.7	8%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	32	3.6	48	31	3.2	43	45	4.4	45	13	41%	0.8	24%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	115	12.8	57	98	10.1	52	141	13.8	57	26	23%	1.0	8%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	10	1.1	55	14	1.4	50	27	2.6	54	17	170%	1.5	137%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	33	3.7	51	37	3.8	50	55	5.4	51	22	67%	1.7	47%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	45	5.0	53	57	5.9	53	91	8.9	54	46	102%	3.9	78%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				34	3.5	66	66	6.5	68	32	94%	2.9	84%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				188	19.4	59	211	20.6	58	211	12%	1.2	6%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	52	5.8	53	58	6.0	52	90	8.8	53	38	73%	3.0	52%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

北多摩南部医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は34,650人(-3%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1,368人(46%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は440人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は51%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

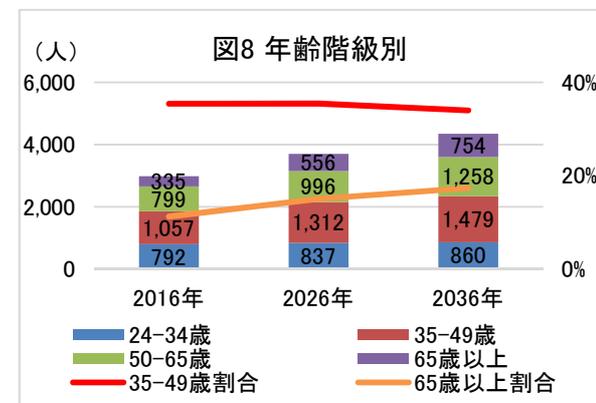
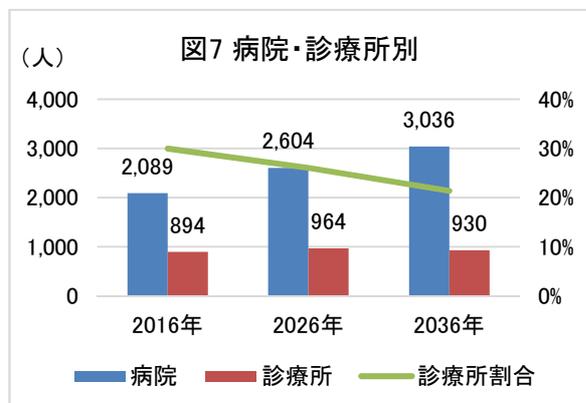
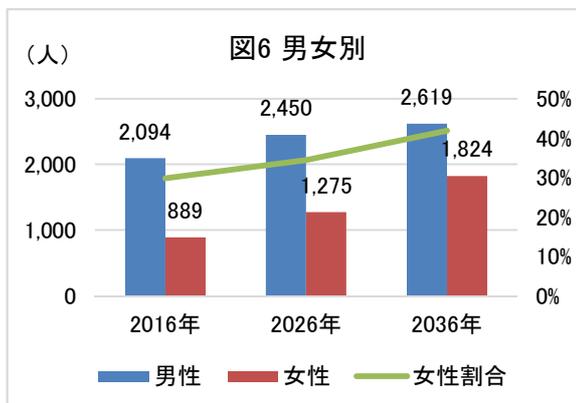
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて525人(25%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に935人(105%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は42%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて947人(45%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に36人(4%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は21%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は422人(40%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて419人(125%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年11%、2036年17%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



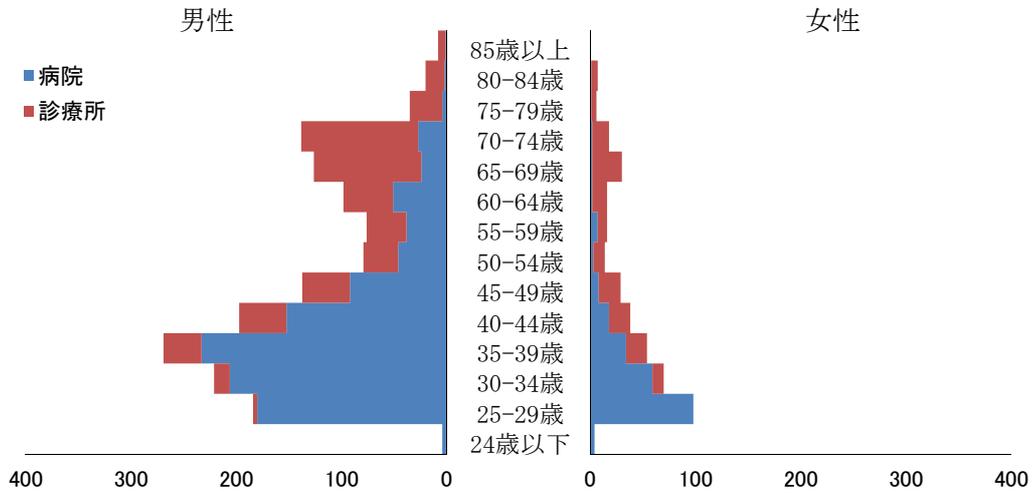
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北多摩南部医療圏

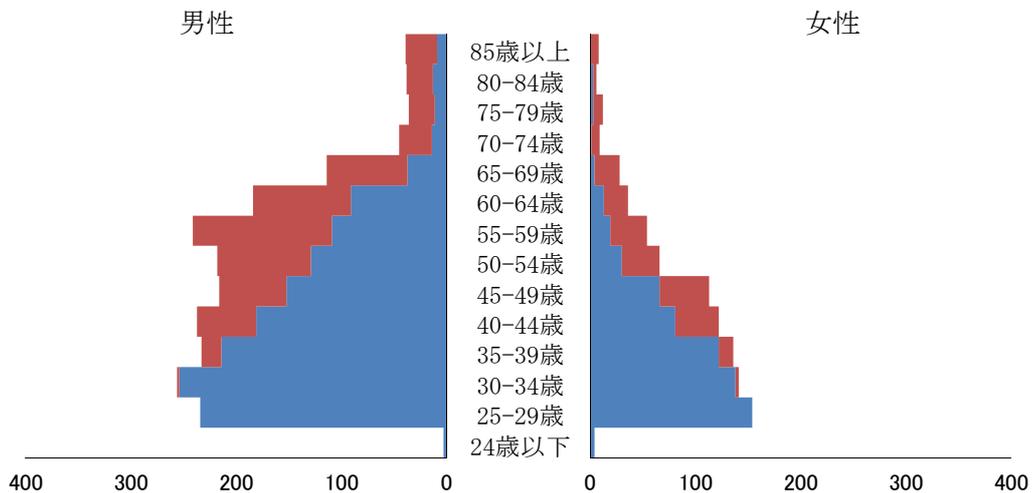
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

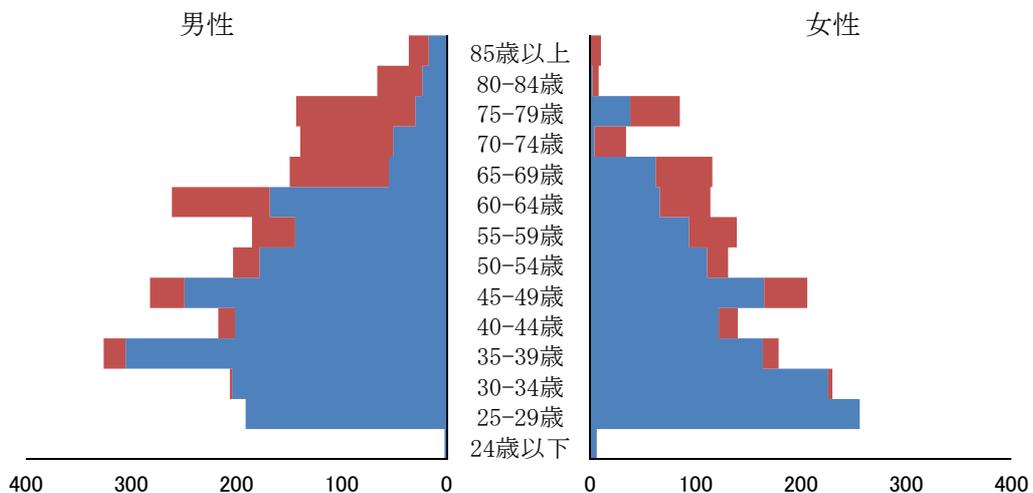
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北多摩南部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,022,646	1,016,764	987,996	-34,650	-3%	-5,882	-1%	-28,768	-3%	
医療施設勤務医師数	2,983	3,701	4,351	1,368	46%	718	24%	650	18%	
人口10万対	291.7	364.0	440.4	148.7	51%	72.3	25%	76.4	21%	
男性医師数	2,094	2,450	2,619	525	25%	356	17%	169	7%	
人口10万対	204.8	241.0	265.1	60.3	29%	36.2	18%	24.1	10%	
女性医師数	889	1,275	1,824	935	105%	386	43%	549	43%	
人口10万対	86.9	125.4	184.6	97.7	112%	38.5	44%	59.2	47%	
病院勤務医師数	2,089	2,604	3,036	947	45%	515	25%	432	17%	
人口10万対	204.3	256.1	307.3	103.0	50%	51.8	25%	51.2	20%	
診療所勤務医師数	894	964	930	36	4%	70	8%	-34	-4%	
人口10万対	87.4	94.8	94.1	6.7	8%	7.4	8%	-0.7	-1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	792	837	860	68	9%	45	6%	23	3%
	35-49歳	1,057	1,312	1,479	422	40%	255	24%	167	13%
	50-64歳	799	996	1,258	459	57%	197	25%	262	26%
	65歳以上	335	556	754	419	125%	221	66%	198	36%
	75歳以上(再掲)	139	172	306	167	120%	33	24%	134	78%
男性	24-34歳	493	521	401	-92	-19%	28	6%	-120	-23%
	35-49歳	686	795	899	213	31%	109	16%	104	13%
	50-64歳	643	696	780	137	21%	53	8%	84	12%
	65歳以上	272	438	539	267	98%	166	61%	101	23%
	75歳以上(再掲)	113	129	226	113	100%	16	14%	97	75%
女性	24-34歳	299	317	489	190	64%	18	6%	172	54%
	35-49歳	371	540	607	236	64%	169	46%	67	12%
	50-64歳	156	293	483	327	210%	137	88%	190	65%
	65歳以上	63	125	245	182	289%	62	98%	120	96%
	75歳以上(再掲)	26	47	98	72	277%	21	81%	51	109%
病院	24-34歳	787	832	855	68	9%	45	6%	23	3%
	35-49歳	816	1,059	1,193	377	46%	243	30%	134	13%
	50-64歳	391	561	762	371	95%	170	43%	201	36%
	65歳以上	95	152	226	131	138%	57	60%	74	49%
	75歳以上(再掲)	39	50	86	47	121%	11	28%	36	72%
診療所	24-34歳	5	5	5	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	241	137	141	-100	-41%	-104	-43%	4	3%
	50-64歳	408	404	277	-131	-32%	-4	-1%	-127	-31%
	65歳以上	240	418	507	267	111%	178	74%	89	21%
	75歳以上(再掲)	100	125	234	134	134%	25	25%	109	87%
	85歳以上(再掲)	38	22	28	-10	-26%	-16	-42%	6	27%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北多摩北部医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は69,855人(11%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は197人(19%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は171人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は7%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

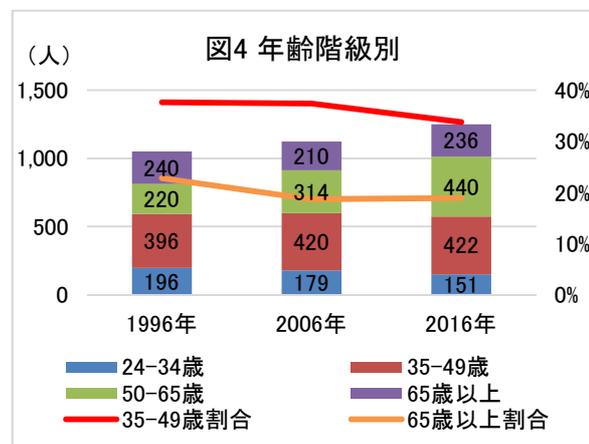
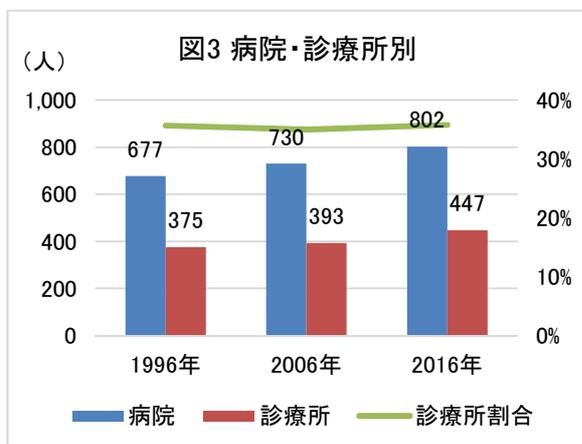
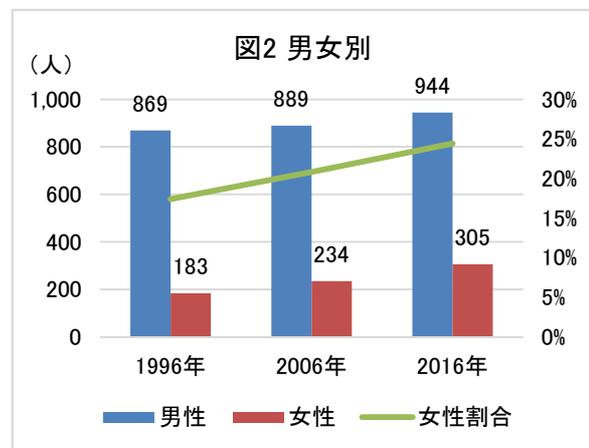
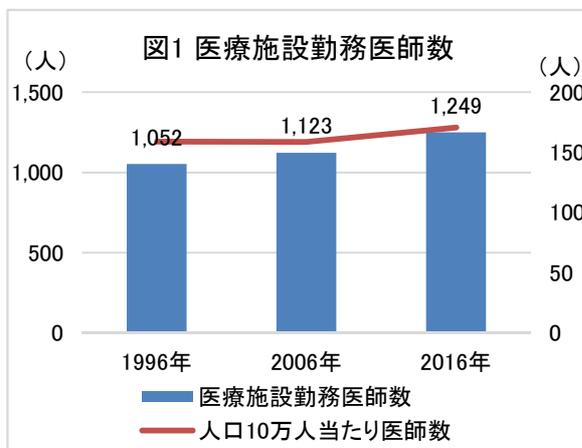
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて75人(9%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に122人(67%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は24%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて125人(18%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に72人(19%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は36%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は26人(7%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて4人(-2%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年23%、2016年19%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

北多摩北部医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	661,614	707,319	731,469	69,855	11%	45,705	7%	24,150	3%	
総医師数	1,110	1,227	1,367	257	23%	117	11%	140	11%	
人口10万対	167.8	173.5	186.9	19.1	11%	5.7	3%	13.4	8%	
医療施設勤務医師数	1,052	1,123	1,249	197	19%	71	7%	126	11%	
人口10万対	159.0	158.8	170.8	11.7	7%	-0.2	0%	12.0	8%	
男性医師数	869	889	944	75	9%	20	2%	55	6%	
人口10万対	131.3	125.7	129.1	-2.3	-2%	-5.7	-4%	3.4	3%	
女性医師数	183	234	305	122	67%	51	28%	71	30%	
人口10万対	27.7	33.1	41.7	14.0	51%	5.4	20%	8.6	26%	
病院勤務医師数	677	730	802	125	18%	53	8%	72	10%	
人口10万対	102.3	103.2	109.6	7.3	7%	0.9	1%	6.4	6%	
診療所勤務医師数	375	393	447	72	19%	18	5%	54	14%	
人口10万対	56.7	55.6	61.1	4.4	8%	-1.1	-2%	5.5	10%	
医療施設勤務医 平均年齢	50.0	50.8	52.2	2.2	4%	0.7	1%	1.4	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	196	179	151	-45	-23%	-17	-9%	-28	-16%
	35-49歳	396	420	422	26	7%	24	6%	2	0%
	50-64歳	220	314	440	220	100%	94	43%	126	40%
	65歳以上	240	210	236	-4	-2%	-30	-13%	26	12%
	75歳以上(再掲)	38	110	79	41	108%	72	189%	-31	-28%
男性	24-34歳	143	123	97	-46	-32%	-20	-14%	-26	-21%
	35-49歳	345	330	276	-69	-20%	-15	-4%	-54	-16%
	50-64歳	184	264	376	192	104%	80	43%	112	42%
	65歳以上	197	172	195	-2	-1%	-25	-13%	23	13%
	75歳以上(再掲)	30	89	66	36	120%	59	197%	-23	-26%
女性	24-34歳	53	56	54	1	2%	3	6%	-2	-4%
	35-49歳	51	90	146	95	186%	39	76%	56	62%
	50-64歳	36	50	64	28	78%	14	39%	14	28%
	65歳以上	43	38	41	-2	-5%	-5	-12%	3	8%
	75歳以上(再掲)	8	21	13	5	63%	13	163%	-8	-38%
病院	24-34歳	188	175	146	-42	-22%	-13	-7%	-29	-17%
	35-49歳	302	315	314	12	4%	13	4%	-1	0%
	50-64歳	119	173	248	129	108%	54	45%	75	43%
	65歳以上	68	67	94	26	38%	-1	-1%	27	40%
	75歳以上(再掲)	8	29	26	18	225%	21	263%	-3	-10%
診療所	24-34歳	8	4	5	-3	-38%	-4	-50%	1	25%
	35-49歳	94	105	108	14	15%	11	12%	3	3%
	50-64歳	101	141	192	91	90%	40	40%	51	36%
	65歳以上	172	143	142	-30	-17%	-29	-17%	-1	-1%
	75歳以上(再掲)	30	81	53	23	77%	51	170%	-28	-35%
	85歳以上(再掲)	6	6	19	13	217%	0	0%	13	217%

北多摩北部医療圏

＜医師数の推移＞

北多摩北部医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、精神科であり、少ない診療科は、内科(総数)、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、形成外科、放射線科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,052	159.0	47	1,123	158.8	44	1,249	170.8	42	197	19%	11.7	7%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	399	60.3	46	420	59.4	43	507	69.3	44	108	27%	9.0	15%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	90	13.6	56	123	17.4	63	105	14.4	52	15	17%	0.8	6%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	104	15.7	69	100	14.1	60	122	16.7	58	18	17%	1.0	6%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	88	13.3	42	67	9.5	37	74	10.1	38	-14	-16%	-3.2	-24%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	7	1.1	60	8	1.1	61	1	0.1	43	-6	-86%	-0.9	-87%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	7	1.1	46	7	1.0	44	6	0.8	41	-1	-14%	-0.2	-22%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	24	3.6	47	25	3.5	44	26	3.6	41	2	8%	-0.1	-2%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	61	9.2	42	76	10.7	42	71	9.7	37	10	16%	0.5	5%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	3	0.5	45	4	0.6	43	8	1.1	44	5	167%	0.6	141%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	28	4.2	47	29	4.1	44	37	5.1	44	9	32%	0.8	20%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	53	8.0	48	54	7.6	45	61	8.3	45	8	15%	0.3	4%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	38	5.7	46	33	4.7	43	34	4.6	42	-4	-11%	-1.1	-19%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	17	2.6	43	19	2.7	41	18	2.5	38	1	6%	-0.1	-4%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	45	6.8	43	41	5.8	41	33	4.5	37	-12	-27%	-2.3	-34%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	13	2.0	67	13	1.8	53	17	2.3	52	4	31%	0.4	18%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	10	1.5	44	14	2.0	44	26	3.6	46	16	160%	2.0	135%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	20	3.0	47	16	2.3	42	20	2.7	40	0	0%	-0.3	-10%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				7	1.0	47	7	1.0	42	0	0%	-0.0	-3%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				17	2.4	40	33	4.5	41	33	94%	2.1	88%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	45	6.8	55	50	7.1	54	43	5.9	47	-2	-4%	-0.9	-14%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

北多摩北部医療圏

< 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は37,910人(-5%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は155人(12%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は202人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は19%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

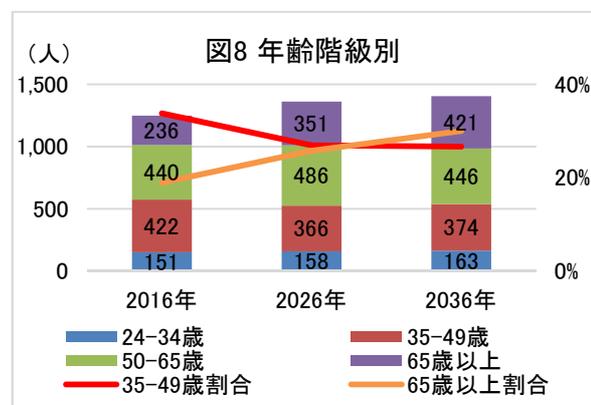
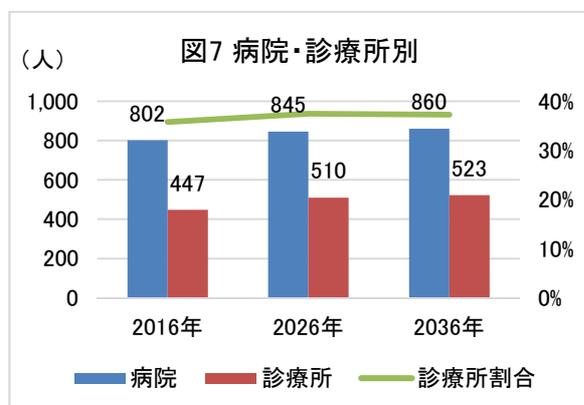
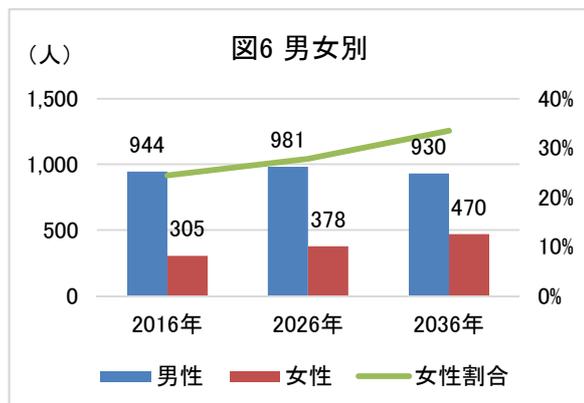
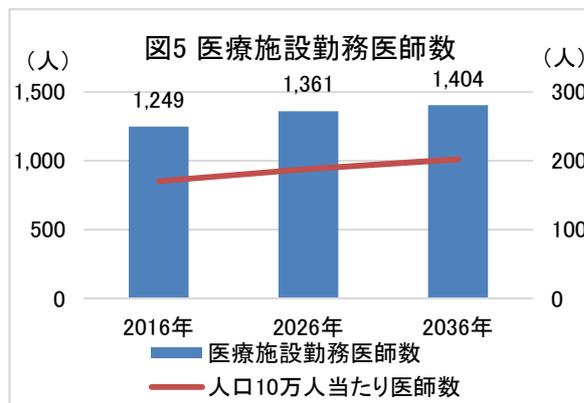
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて14人(-1%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に165人(54%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は33%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて58人(7%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に76人(17%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は37%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は48人(-11%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて185人(78%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年19%、2036年30%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



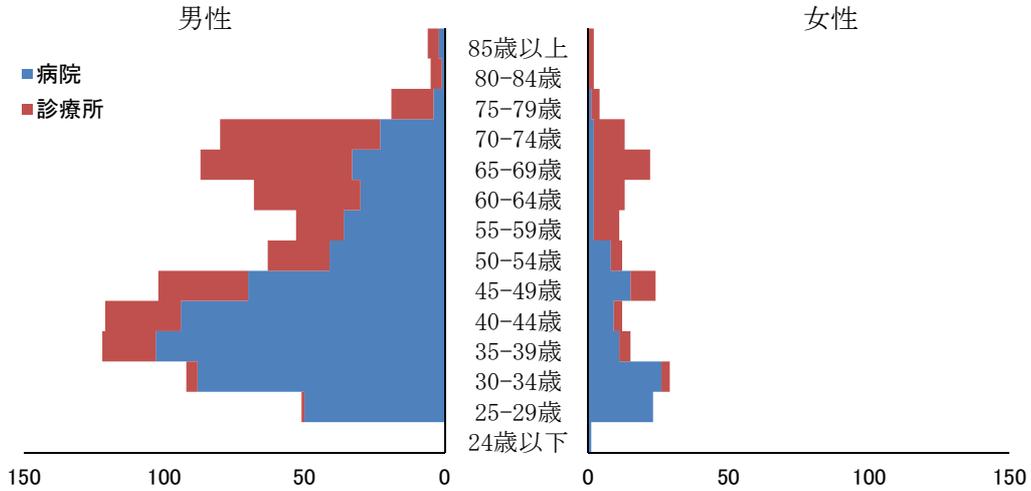
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北多摩北部医療圏

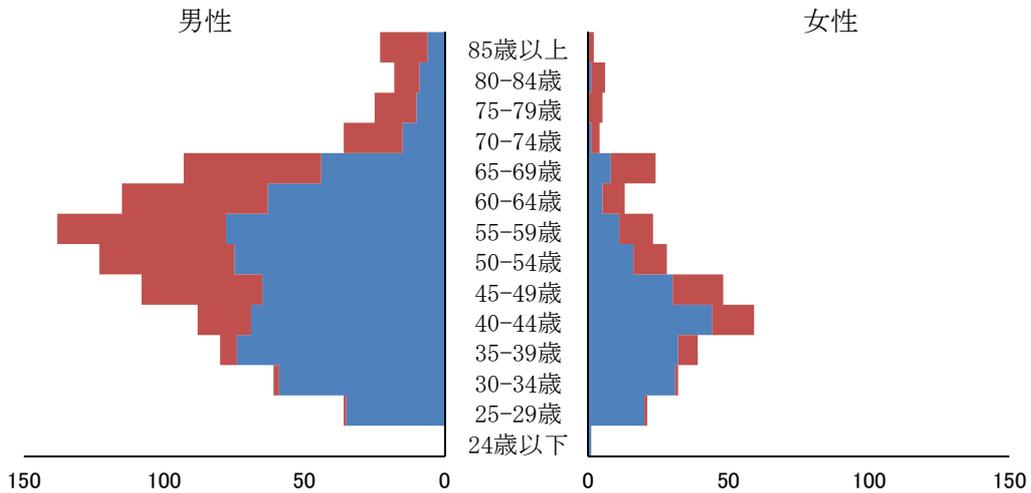
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

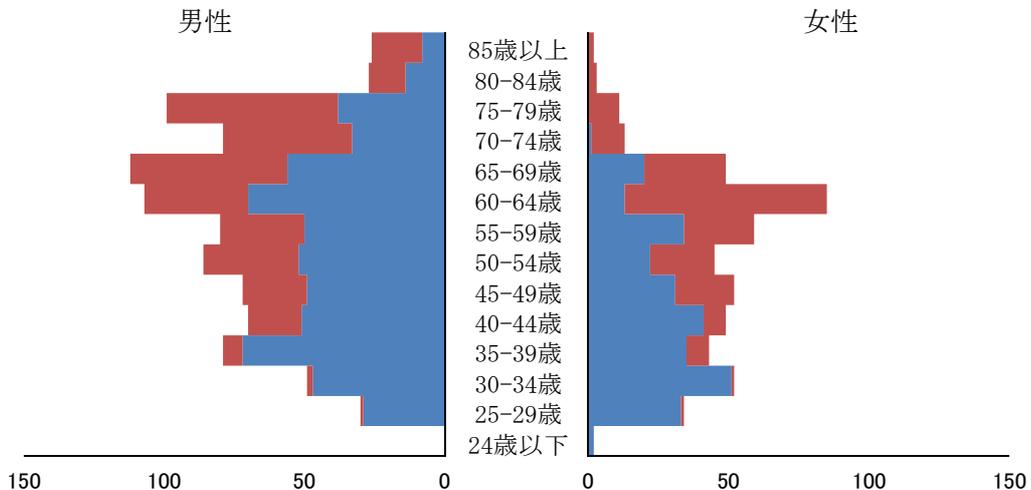
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

北多摩北部医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	731,469	723,675	693,559	-37,910	-5%	-7,794	-1%	-30,116	-4%	
医療施設勤務医師数	1,249	1,361	1,404	155	12%	112	9%	43	3%	
人口10万対	170.8	188.1	202.4	31.7	19%	17.3	10%	14.4	8%	
男性医師数	944	981	930	-14	-1%	37	4%	-51	-5%	
人口10万対	129.1	135.6	134.1	5.0	4%	6.5	5%	-1.5	-1%	
女性医師数	305	378	470	165	54%	73	24%	92	24%	
人口10万対	41.7	52.2	67.8	26.1	63%	10.5	25%	15.5	30%	
病院勤務医師数	802	845	860	58	7%	43	5%	15	2%	
人口10万対	109.6	116.8	124.0	14.4	13%	7.1	6%	7.2	6%	
診療所勤務医師数	447	510	523	76	17%	63	14%	13	3%	
人口10万対	61.1	70.5	75.4	14.3	23%	9.4	15%	4.9	7%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	151	158	163	12	8%	7	5%	5	3%
	35-49歳	422	366	374	-48	-11%	-56	-13%	8	2%
	50-64歳	440	486	446	6	1%	46	10%	-40	-8%
	65歳以上	236	351	421	185	78%	115	49%	70	20%
	75歳以上(再掲)	79	119	170	91	115%	40	51%	51	43%
男性	24-34歳	97	102	79	-18	-19%	5	5%	-23	-23%
	35-49歳	276	225	227	-49	-18%	-51	-18%	2	1%
	50-64歳	376	348	282	-94	-25%	-28	-7%	-66	-19%
	65歳以上	195	306	342	147	75%	111	57%	36	12%
	75歳以上(再掲)	66	98	151	85	129%	32	48%	53	54%
女性	24-34歳	54	57	89	35	65%	3	6%	32	56%
	35-49歳	146	144	152	6	4%	-2	-1%	8	6%
	50-64歳	64	131	148	84	131%	67	105%	17	13%
	65歳以上	41	46	81	40	98%	5	12%	35	76%
	75歳以上(再掲)	13	19	19	6	46%	6	46%	0	0%
病院	24-34歳	146	153	158	12	8%	7	5%	5	3%
	35-49歳	314	272	277	-37	-12%	-42	-13%	5	2%
	50-64歳	248	275	252	4	2%	27	11%	-23	-8%
	65歳以上	94	145	173	79	84%	51	54%	28	19%
	75歳以上(再掲)	26	40	62	36	138%	14	54%	22	55%
診療所	24-34歳	5	5	5	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	108	86	87	-21	-19%	-22	-20%	1	1%
	50-64歳	192	212	184	-8	-4%	20	10%	-28	-13%
	65歳以上	142	207	247	105	74%	65	46%	40	19%
	75歳以上(再掲)	53	79	107	54	102%	26	49%	28	35%
	85歳以上(再掲)	19	12	19	0	0%	-7	-37%	7	58%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

島しょ医療圏

<医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は5,586人(-17%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は2人(-7%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は106人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は13%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

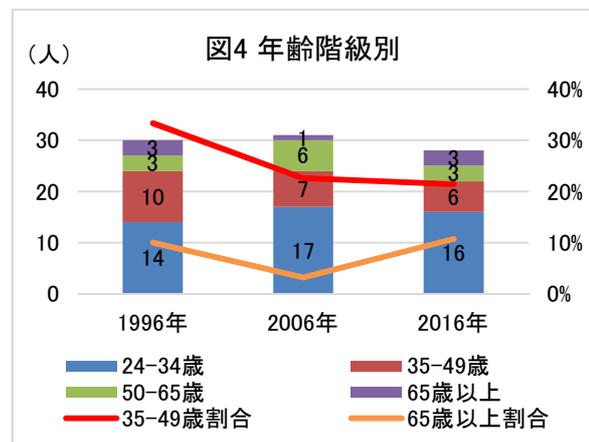
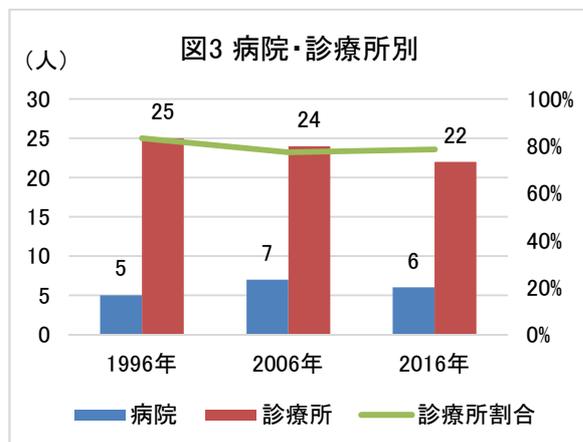
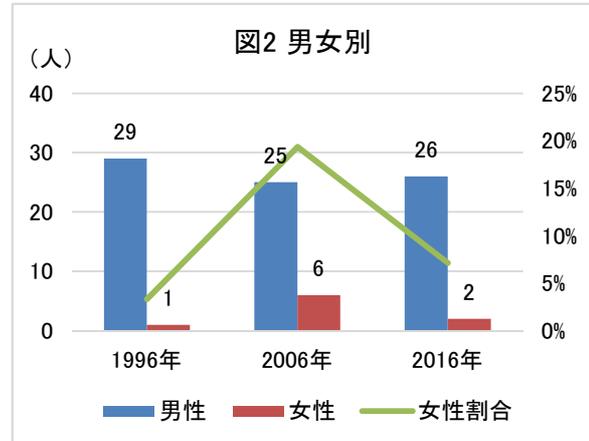
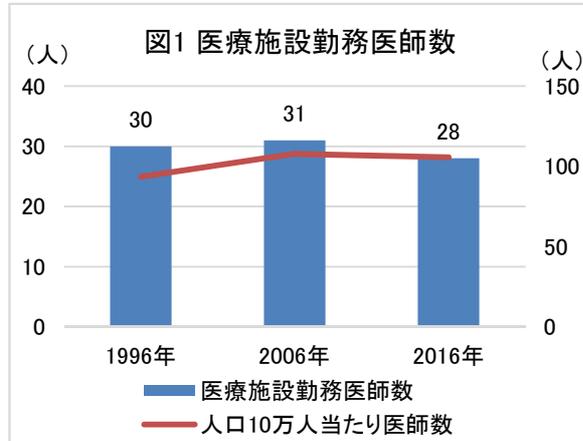
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて3人(-10%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に1人(100%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は7%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて1人(20%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に3人(-12%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は79%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は4人(-40%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて増減がなく、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年10%、2016年11%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

島しょ医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	32,077	28,744	26,491	-5,586	-17%	-3,333	-10%	-2,253	-8%	
総医師数	34	36	32	-2	-6%	2	6%	-4	-11%	
人口10万対	106.0	125.2	120.8	14.8	14%	19.2	18%	-4.4	-4%	
医療施設勤務医師数	30	31	28	-2	-7%	1	3%	-3	-10%	
人口10万対	93.5	107.8	105.7	12.2	13%	14.3	15%	-2.2	-2%	
男性医師数	29	25	26	-3	-10%	-4	-14%	1	4%	
人口10万対	90.4	87.0	98.1	7.7	9%	-3.4	-4%	11.2	13%	
女性医師数	1	6	2	1	100%	5	500%	-4	-67%	
人口10万対	3.1	20.9	7.5	4.4	142%	17.8	570%	-13.3	-64%	
病院勤務医師数	5	7	6	1	20%	2	40%	-1	-14%	
人口10万対	15.6	24.4	22.6	7.1	45%	8.8	56%	-1.7	-7%	
診療所勤務医師数	25	24	22	-3	-12%	-1	-4%	-2	-8%	
人口10万対	77.9	83.5	83.0	5.1	7%	5.6	7%	-0.4	-1%	
医療施設勤務医 平均年齢	41.3	40.7	40.2	-1.1	-3%	-0.6	-1%	-0.5	-1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	14	17	16	2	14%	3	21%	-1	-6%
	35-49歳	10	7	6	-4	-40%	-3	-30%	-1	-14%
	50-64歳	3	6	3	0	0%	3	100%	-3	-50%
	65歳以上	3	1	3	0	0%	-2	-67%	2	200%
	75歳以上(再掲)	2	1	0	-2	-100%	-1	-50%	-1	-100%
男性	24-34歳	14	11	15	1	7%	-3	-21%	4	36%
	35-49歳	9	7	5	-4	-44%	-2	-22%	-2	-29%
	50-64歳	3	6	3	0	0%	3	100%	-3	-50%
	65歳以上	3	1	3	0	0%	-2	-67%	2	200%
	75歳以上(再掲)	2	1	0	-2	-100%	-1	-50%	-1	-100%
女性	24-34歳	0	6	1	1		6		-5	-83%
	35-49歳	1	0	1	0	0%	-1	-100%	1	
	50-64歳	0	0	0	0		0		0	
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	2	0	2	0	0%	-2	-100%	2	
	35-49歳	3	4	2	-1	-33%	1	33%	-2	-50%
	50-64歳	0	3	1	1		3		-2	-67%
	65歳以上	0	0	1	1		0		1	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
診療所	24-34歳	12	17	14	2	17%	5	42%	-3	-18%
	35-49歳	7	3	4	-3	-43%	-4	-57%	1	33%
	50-64歳	3	3	2	-1	-33%	0	0%	-1	-33%
	65歳以上	3	1	2	-1	-33%	-2	-67%	1	100%
	75歳以上(再掲)	2	1	0	-2	-100%	-1	-50%	-1	-100%
	85歳以上(再掲)	1	1	0	-1	-100%	0	0%	-1	-100%

島しょ医療圏

＜医師数の推移＞

島しょ医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、眼科、リハビリテーション科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、外科(総数)、産婦人科(総数)である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	30	93.5	39	31	107.8	38	28	105.7	35	-2	-7%	12.2	13%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	12	37.4	39	17	59.1	43	11	41.5	35	-1	-8%	4.1	11%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	1	3.1	33	2	7.0	40	2	7.5	39	1	100%	4.4	142%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	0	0.0	30	0	0.0	28	0	0.0	27	0	0.0	0.0	0.0
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	2	6.2	34	1	3.5	29	3	11.3	40	1	50%	5.1	82%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0.0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0.0	0.0	0.0
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	0	0.0	32	0	0.0	29	0	0.0	28	0	0.0	0.0	0.0
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	1	3.1	30	0	0.0	19	1	3.8	25	0	0%	0.7	21%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0.0	0.0	0.0
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	0	0.0	34	0	0.0	31	0	0.0	30	0	0.0	0.0	0.0
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	1	3.1	38	0	0.0	27	0	0.0	25	-1	-100%	-3.1	-100%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	0	0.0	30	0	0.0	28	0	0.0	27	0	0.0	0.0	0.0
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	0	0.0	32	0	0.0	29	0	0.0	28	0	0.0	0.0	0.0
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	1	3.1	34	2	7.0	44	2	7.5	44	1	100%	4.4	142%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	3.1	82	0	0.0	38	0	0.0	37	-1	-100%	-3.1	-100%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0.0	36	0	0.0	0.0	0.0
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0.0	34	0	0.0	0.0	0.0
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0.0	0.0	0.0
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	0	0.0	36	0	0.0	0.0	0.0
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	11	34.3	116	9	31.3	101	9	34.0	96	-2	-18%	-0.3	-1%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

島しょ医療圏

<医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は6,269人(-24%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は増減なしと推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は138人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は31%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

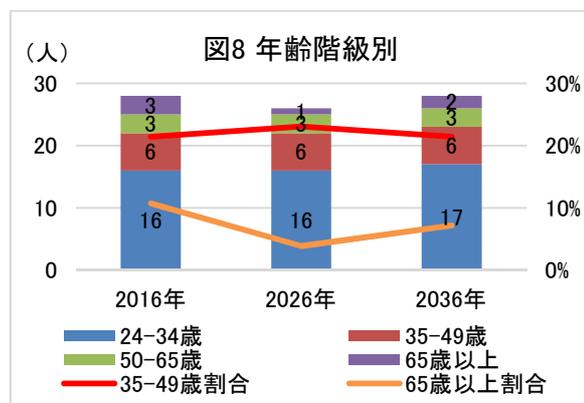
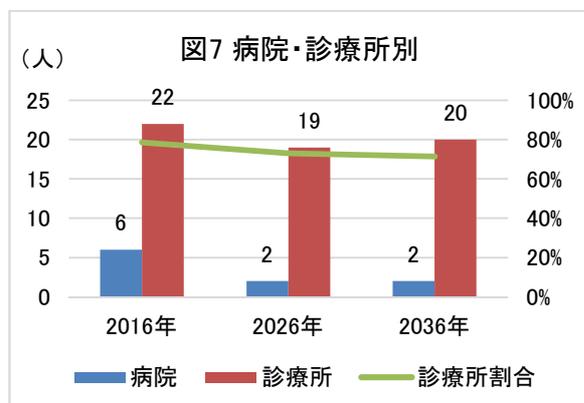
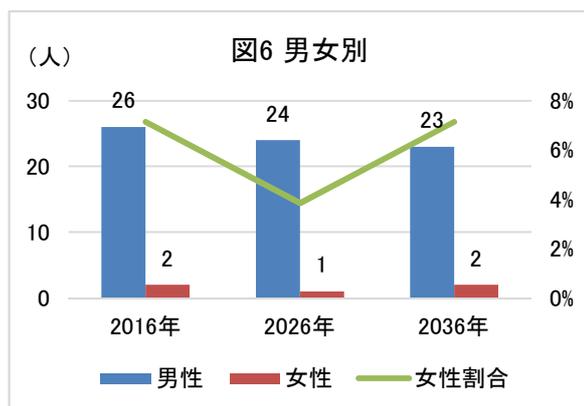
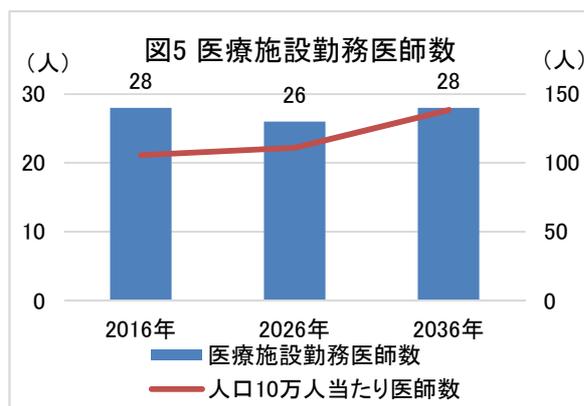
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて3人(-12%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に増減がなく、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は7%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて4人(-67%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に2人(-9%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は71%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は増減がなく、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて1人(-33%)減り、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年11%、2036年7%と減少傾向と推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



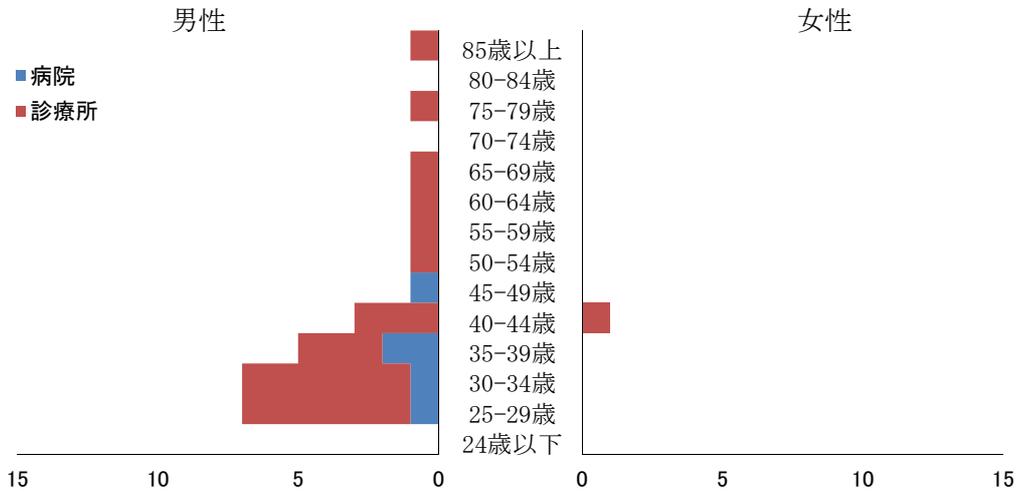
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

島しょ医療圏

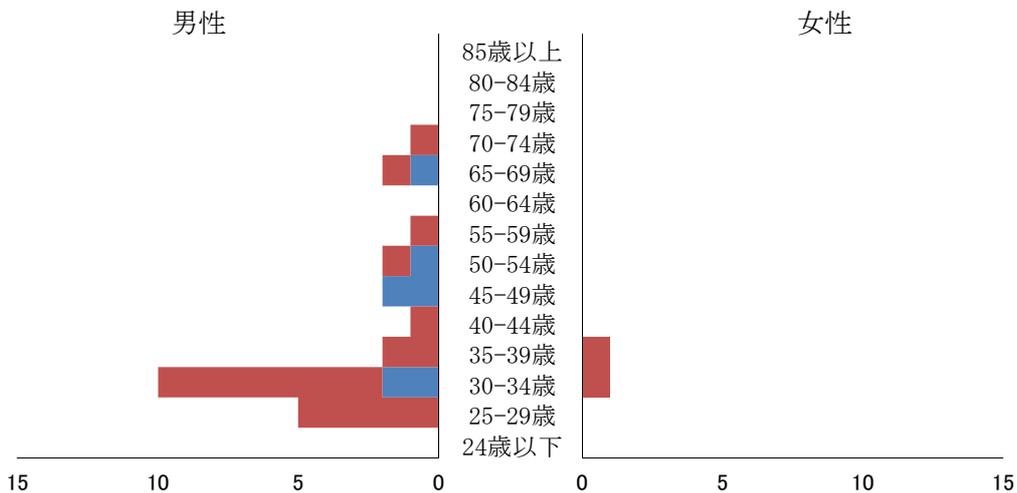
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

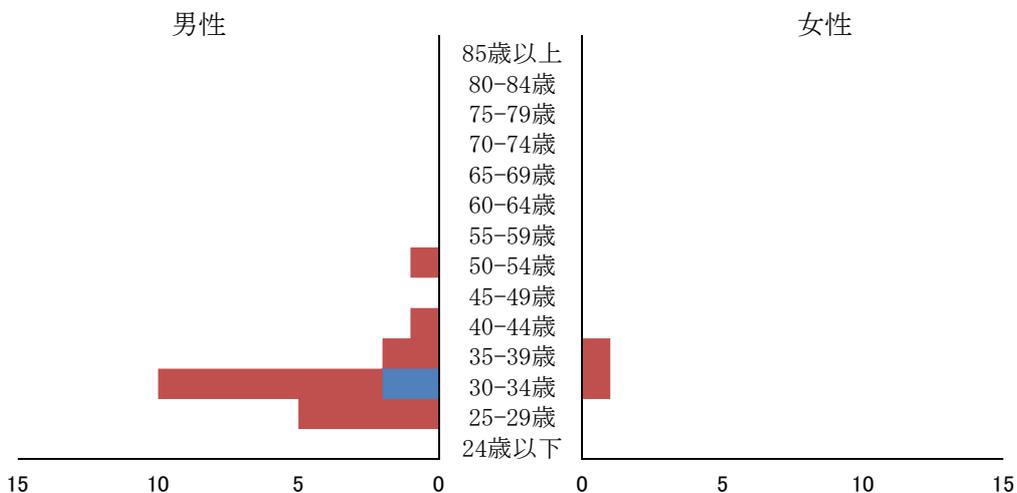
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

島しょ医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	26,491	23,443	20,222	-6,269	-24%	-3,048	-12%	-3,221	-14%	
医療施設勤務医師数	28	26	28	0	0%	-2	-7%	2	8%	
人口10万対	105.7	110.9	138.5	32.8	31%	5.2	5%	27.6	25%	
男性医師数	26	24	23	-3	-12%	-2	-8%	-1	-4%	
人口10万対	98.1	102.4	113.7	15.6	16%	4.2	4%	11.4	11%	
女性医師数	2	1	2	0	0%	-1	-50%	1	100%	
人口10万対	7.5	4.3	9.9	2.3	31%	-3.3	-43%	5.6	132%	
病院勤務医師数	6	2	2	-4	-67%	-4	-67%	0	0%	
人口10万対	22.6	8.5	9.9	-12.8	-56%	-14.1	-62%	1.4	16%	
診療所勤務医師数	22	19	20	-2	-9%	-3	-14%	1	5%	
人口10万対	83.0	81.0	98.9	15.9	19%	-2.0	-2%	17.9	22%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	16	16	17	1	6%	0	0%	1	6%
	35-49歳	6	6	6	0	0%	0	0%	0	0%
	50-64歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	65歳以上	3	1	2	-1	-33%	-2	-67%	1	100%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
男性	24-34歳	15	15	12	-3	-20%	0	0%	-3	-20%
	35-49歳	5	5	7	2	40%	0	0%	2	40%
	50-64歳	3	3	2	-1	-33%	0	0%	-1	-33%
	65歳以上	3	1	2	-1	-33%	-2	-67%	1	100%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
女性	24-34歳	1	1	2	1	100%	0	0%	1	100%
	35-49歳	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	50-64歳	0	0	0	0		0		0	
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	2	0	0	-2	-100%	-2	-100%	0	
	50-64歳	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	65歳以上	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
診療所	24-34歳	14	14	15	1	7%	0	0%	1	7%
	35-49歳	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	50-64歳	2	1	1	-1	-50%	-1	-50%	0	0%
	65歳以上	2	0	0	-2	-100%	-2	-100%	0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
	85歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)